

<b>【1】子育て支援に係るアンケート調査自由記述</b> .....	<b>2</b>
1. こどもの（親子）の遊び場・交流の場について.....	2
2. 子育ての経済的支援について.....	12
3. 保育施設、一時預かり事業について.....	21
4. こどもの放課後・長期休暇の居場所について.....	29
5. 生活環境、交通安全、防犯対策について.....	37
6. 子育て相談、健診、医療について.....	42
7. 学校、登校拒否、PTAについて.....	47
8. 障がい児支援、医療ケア児支援について.....	52
9. その他.....	56
<b>【2】こども・若者意識調査自由記述</b> .....	<b>63</b>
1. 施設の充実.....	63
2. 若者の意見の尊重・支援.....	64
3. 子育て支援.....	65
4. 金銭的な援助.....	66
5. 学校・教育に関すること.....	67
6. いじめ対策、悩みごとの相談先や逃げ場所の提供.....	69
7. 広報.....	69
8. 交通・道路整備.....	70
9. アンケート.....	70
10. 学校の設備改善.....	70
11. 防犯・防災対策.....	71
12. 環境や景観の美化.....	71
13. その他.....	71

# 【1】子育て支援に係るアンケート調査自由記述

## 1. こどもの(親子)の遊び場・交流の場について

未就学児童
川崎市子ども夢パークのような、市営(公立)のこどもたちが自由に伸び伸びと遊べる屋外の場所。
公園に砂場、バスケットゴール、トイレを付けてほしい。新川公園、六軒公園。
図書館をよく利用している。司書たちの待遇を改善してもらいたいと願っている。支援センターの行事定員を増やしてもらえれば幸いである。ただし、職員の皆様の負担が増えない範囲で結構である。行事の充実により、日常のサービス低下になってしまうのであれば本末転倒である。
近くに安心して遊べる公園が少ない。
こどもが遊べる場所(室内、室外共に)を増やしてほしい。
藤塚第7公園の滑り台がなくなった後、新しい遊具が設置されていない。よろしく願う。
0～6歳までのこどもが遊べる大きな公園がほしい(松伏町のような)。
砂場がほしい、砂場に柵を付けてほしい。砂場に動物の糞が落ちている。室内施設が少ない。
こどもを預けている間に、同じ施設内で仮眠や一人時間を過ごすことができる場所がほしい。
公園が古く、遊べる場を増やしてほしい。
こどもが公園でボール遊びをしていたら近所の人に怒られたとのことで、あまり公園に行きたがらなくなった。遊具があっても小学生以上になると遊具では遊ばなくなるので、こどもが思いっきり遊べるような公園や環境がほしい。児童館が東口にしかないので行きにくい。また体育館も狭いし、順番待ちが長くてあまり行こうと思わない。子育て支援センターが閉まるのが早すぎる。
公園の遊具が数年前きれいになりありがたいがみどり豊かな広い公園が少ない。心も開放的になれるような大きな公園がほしい。
子育て支援センター、日曜日もやってほしい。0～2歳児が日曜日に遊べる施設が少ないように思った。大型商業施設、こどもの遊び場が狭かったり空いてなかったりと残念である。もう少しこどもの遊び場が充実すると良いと思う。
グーカすかべでやっているような講座を増やしてほしい。体操教室、スポーツ系など。習い事へ行くことのハードルが高く(こどもの精神的に)、有料でも良いので専門の先生がグーカすかべに来てやってくれる機会を増やしてほしい。様々なイベント等の参加を楽しみにしているので今後もよろしく願う。
気軽に遊べるエリアが少ない、かついつも空いている。今住んでる身としては嬉しいが今後の市の運営が不安になる。近隣の商店も開店して、数年で越谷市やさいたま市に移転してしまう。どんどん住みにくそうになりそうである。魅力はたくさんあるのに発信がなすぎず。春日部市の中心地である春日部駅前が一番使いづらく(店がない)春日部市だけで買い物完結しない。遠くまで行く必要がある、かつバスがない。そういった意味では今時点でとても暮らしにくい。
地域子育て支援拠点である「いつもゆめ色」をこどもが1歳の時から利用している。広いスペースでこどもは目一杯遊べ、親も見守る形で過ごすことができ、子育てをしていく上でなくてはならない場所である。しかし、選挙期間になるとゆっく武里が期日前投票の会場になるため、開催されなくなる。去年は最も利用したい、春休みと夏休みがほぼ利用できない状態であった。武里地区は児童館も少し距離があるため、室内でこどもを遊ばせる場所が貴重である。子育て世代をないがしろにされている心境である。選挙期間中もいつもゆめ色が利用できるようお願いする。春日部市内の公園の遊具がどんどん新しい物にして、こどもと公園巡りを楽しくさせてもらっている。新しくできた春日部夢の森公園に小学生以降も遊べるようなアスレチックを作ってほしい。越谷市が公園でのボール全面禁止となったと聞いた。春日部市はそういうようにならないようお願いする。
公園がもう少し整備されれば良いと思う。旧倉松公園は、遊具は新しくなったが、相変わらず謎の段差が中央にあって走りまわるのも不自由であるし、水がたまりやすく不衛生である。セブンイレブン8丁目店横の公園も、すぐに雑草が生えて日当たりも悪いし、遊具もなくてあまり遊ばせたいと思えない。広くて、開放感があり、清潔感ある公園を作ってほしい。

未就学児童
一ノ割駅周辺をもっと栄えさせてほしい。一ノ割公園、上根公園のトイレをきれいに(洋式に)してほしい。生き物や動物と触れ合えるような施設がほしい。
遊具のある公園を作してほしい。
こどもの遊び場(公園)をもっと増やしてほしい(室内外問わず)。近所の「駅前トントン公園」(南桜井駅)の入口の柵がぐらぐらで危ない。今にも抜けて倒れそう。内牧公園や庄和総合公園は土日だと駐車場満車のことが多くて辛い。スーパーの敷地内に公園があると嬉しい。1歳と3歳を連れてスーパーの買い物をするのが本当に大変で、父親が公園で面倒を見る、母親が買い物する。もしくはスーパーに一時預かりがあるなど。週に1~2回スーパーに行くのがストレスで、ネットスーパーは送料がかかってしまう。
無料でこどもが遊べる所が増えるといいと思う。
引っ越して春日部市へ来たが、子育て支援サポートがなさすぎてがっかりした。市の職員の対応もひどい。
雨の日でも遊べる無料の室内遊び場がほしい。
目立たない小さな公園でも、遊具が古ければ新しい物に変えてほしい。
東口にきれいな公園が少ないため、公園の整備等をしてほしい。夏雑草が生い茂るため汚くてこどもが少なく、昼ごはんを食べるスペースになっている公園等があり、行きたくなるような公園が少ない。
子育て支援施設を利用し、先生方も優しく、楽しく子育てさせてもらっている。私自身も、マイカーがあるので、色々な所へ行かせてもらっているが、家庭に1台で、夫が車を利用している方等は、子育て支援施設や、地域の公民館等の集まりなどに参加できず、困っている話も聞く。小学校へ行くと、学童に入ることが難しいという話をよく耳にし、生活の見通し(就労)が立たず、不安なところもある。
子育て支援センターについて、無料で全ての施設を利用できるようにしてほしい。土日祝に利用できる施設を増やしてほしい。
もう少しこどもが遊べるきれいな公園が増えたら嬉しい。
春日部市(西口側)に支援センターが少なく、もう少し充実させてほしい。
週に1~3回程「スマイルしょうわ」を利用している。図書館がありこども向けのDVDやCDも充実しているのでスマイルしょうわ利用後に行けるので助かる。また、スマイルしょうわの職員もとても親切でいつも笑顔で対応してくれている。上の子を見ているとき、下の子がどこかに行ってしまうと、職員がすぐに追いかけて、抱っこしてくださるので上の子がぐずらずに済むので助かっている。施設内もとてもきれいである。
支援センターなどのイベントの企画・提案として、親同士のコミュニケーション能力を伸ばす講座などがあつたら嬉しい。日々子育てに追われているため、ママ友を作る機会が少なくコミュニケーション不足による一歩踏み出せないような人を救ってもらえるような、イベント(講座)があつたら良いと思い日々過ごしている。
公園の老朽化。おむつ交換も困る。
土日で昼ごはんが食べられる子育てひろばがあまりない。個人的には北本市の子育てセンターが充実していて良いと思う。平日は仕事で保育園なので、土日こそサークルや子育てひろばを充実してほしい。
北春日部駅の東口周辺も子育ての活気がほしい。公園や店など。雨の日に利用できる施設を増やしてほしい。
公園にある遊具の数が減ってしまったように感じるので、増やしてほしい。駅のバリアフリー、エレベーターを充実させてほしい。
一番近くの子育て支援センターは毎日やっておらず、週2日とかなので、あまり利用できない。いつでも気軽に行けるようなら利用したいがそれができず、他は遠く、あまり利用する気になれない。
子育て支援センター、公園や遊べる施設の充実、そこへのアクセスなども充実すると嬉しい。
公園が少ない。
小学生が放課後安心して過ごせる場所が近くにない。児童館や公民館を利用したいが距離があるので難しい(道も危険で一人では行かせられない)。
乳幼児への地域の子育てサポート(子育て支援センターなど)は大変充実していて、利用させてもらっている。年齢別に参加できるイベントも多く、同じ月齢のこどもや母親と話ができ助かる。支援センターの先生方も優しく、楽しく利用できた。これからも頑張してほしい。豊春地区にあった地域子育て支援拠点が閉鎖されてしまったのが残念であった。是非、新しい支援センターを近くの地域に作ってもらいたい。
春日部駅東口側の駅周辺に遊具のある公園がないのがとても不便である。

未就学児童
安全に遊べる公園の設備。
公園がさびれているので、こどもたちが伸び伸び遊べるよう、遊具を設置してほしい(備後西4丁目公園、一ノ割公園)。
春日部市は子育てしやすい方だと思う。小さい公園などの管理はどうなっているのかと思う。草も生えっ放してこどもを遊ばせたいけど大丈夫か心配である。誰も遊ばない(遊べない)公園が多いと感じる。気軽に歩いて行ける公園が近くにないので、習い事の複合施設みたいなものもあったら嬉しいと思う。
子育て支援センターのトイレについて、便座が冷たい。便座クリーナーを設置してほしい。こどもが待っておける椅子を設置してほしい。
豊春の地域子育て支援拠点がなくなり行く場所がなくなり困っている。
小さいこどもも利用しやすい遊具のある公園を増やしてほしい。
公園の遊具の破損が目立つので危険を感じる。
やはり夏休みなどの市民プールはどうにかならないかと思う。私自身、春日部市で育ったので友達同士で市民プール、とても楽しかった。自動販売機のホットカルピスおいしかった。時代も変化しているのであの頃と同じようには難しいかもしれないが、私のこどもたちもゆくゆくはこの春日部市で子育てをしてほしいと感じているので親子で同じ思いを共有できたらもっとすてきだと思う。
児童館が車でないと行きづらい距離で、もう少しこどもが遊べる所が、近くにあったら良い。
公園の遊具のバリアフリー化。
公園の遊具が古くて汚いので新しくきれいな遊具を増やしてほしい。
車の運転ができないので、駅から歩ける範囲に芝生の公園があると良いと思う。
子育て支援センターのイベントがHPで見られる所とない所があり、全て見られると助かる。
春日部市にも市民プールを復活させてほしい。遊具のある広い公園。住宅街(昔からの土地)の公園は遊具が古くてほぼ遊べない所が多い。未就学児から小学生が遊べるプラスチック(樹脂)の夏も遊びやすい公園を市内に増やしてほしい。
遊具がたくさんある駐車場付きの公園ができたら嬉しい。
未就学児が安全に遊べる公園が、もう少し充実してほしい。長期休み(夏休みなど)に、就学児と未就学児の兄妹を連れて遊べる公共施設がない。子育て支援センターは就学児NG、児童館は、未就学児を連れていったら、遊べる場所がなく、体育館では危ないと言われてしまった。改善してもらえると嬉しい。
こども連れに優しい店が増えてほしい。遊び場、公園を増やしてほしい。
どの児童館も遠く行きたくてもなかなか行けず、児童館のイベント行事も予約制が多く連れていこうという気になれない。車が使えないとこどもたちと遊びに行くのは難しそうと考えてしまう。公民館や図書館でこどものイベント行事はたまにあるけど情報が少なく、こどものイベント行事自体が少ないのでなかなか連れていけない。関わりが希薄で閉塞感を感じる時がある。学校や幼稚園でラジオ体操のスタンプカードを配られるなら、せめて各自自治体が各小学校で夏休み期間にラジオ体操があっても良いのと思う。配られるだけでやる場所がないので、こどもたちが夏休みは誰とも会えなくて寂しいと言っていたのが印象的で、外で集まってやるのはとてもこどもたちに意味があることなのだと感じた。夏休み期間だけでもラジオ体操をする所が各所あれば良いと思った。
小さいこどもが遊べる施設を充実させてほしい。児童館や公園を数多くほしい。公園に遊具を設置してほしい。壊れた遊具の放置はやめてほしい。直せないなら、せめて迅速に撤去してほしい。
小さいこどもが遊べる場所が近所がないのでほしい。近くにある公園は小学生くらいの子が遊ぶような遊具しかなく自転車や徒歩で行ける距離に児童センターが全然ないので近くにあるととても助かる。教育に関しては英語に触れられる機会をもっと増やしてほしい。市内の小学校が変わることを待っている。
小さい公園はたくさんあるが、遊具が充実していないと感じる。夢の森公園などの広い敷地に、大きい遊具を複数建ててほしいと思った。また、真夏は外出できないため室内で遊べる場所の充実もお願いする。エンゼルドームだけでは物足りない。前向きに検討をお願いします。
西口にも児童館のようなこどもが遊べる施設があると嬉しい。
市役所にあるキッズスペースのようにいつでも自由に遊べる室内施設を増やしてほしい。休日対応してもらえると嬉しい。

未就学児童
近くの公園の遊具が古くなり撤去になり、遊べる場所が遠くなった。古くなり撤去することはありがたいがその後のことを考えてもらうととてもありがたい。
子どもたちが安全に楽しく伸び伸びと遊べる遊具もある大きな公園に、食事やトイレなどの水回りも清潔で充実した施設がほしい。例えば杉戸町のアグリパークのような施設。
遊具の充実した公園が少なすぎる。基本的に市外の公園へ行くので市内で充実した公園がたくさんできると市外へ行かずに住むのでありがたい。近所の小さい公園も遊具の劣化で危なく基本遊べない。
子育てしやすく感じている。もう少し公園が増えるといいと思う。
春日部市にもっと子どもが遊べる施設や大きい公園など作ってほしい。
春日部市にも遊具の充実した広い公園、市民プールがほしい。
近所を散歩すると声をかけてくれるご老人が多く励まされたり子どもを褒めてくれたりして、元気をもらえることが多い。元気をくれてありがとうと言ってもらえてお互い優しい気持ちになる。地域の方近所の方と積極的にコミュニケーションが取れる集会やイベントがあったら良いと思う。特に、子どもが小さいうちは大変なことも多いため孤立しやすい。支援センターや児童館も増やしてもらえると、ほっとする場が増えると思う。地域子育て支援拠点も増やしてほしい。
子どもを遊ばせる公園が少なく悩む。公園の整備をお願いしたい。屋内で遊べるような場所がほしい。
もっと未就園児の遊び場、相談場所を増やしてほしい。
遊び場について、庄和地区に公園があるにはあるが年数が経っている。自宅付近の第5公園も柵だけが設置されたが遊具などは設置されることなく、ただの広場になっている。夕方になると少年が数人、地べたに座ることが多く、今度「公園」として整備されたとき、少し不安に思う。
今回は2人目なのであまり支援センターを利用していないが、1人目出産時は、支援センターのおかげでうつにならずに済んだ。色々なイベントに参加したり、近くの支援センターに足繁く通ったりした。
子どもが遊べる公園が少ない。子どもたちがサッカーや野球やボール投げ等ができそうな広い公園が全て禁止されている。ゲートボールをしている人たちに出ていくように言われた。
子どもが遊ぶ場所が少ないため、鉄道高架化に伴ってできるスペースを活用してほしい。
未就学児が遊べる公園の数が、勤務先の都内と比べると春日部市は少ないと感じている。公園とは名ばかりの、ボール遊び禁止の広場や、遊具の数が少ない公園、あっても古い物で安全面に不安がある公園などが散見し、土日の日中に子どもと遊びに行くときは遊具の新しい、少し遠い公園まで行かなくてはならない。県と協働するなどして更なる公園の拡充や整備等を推進してもらいたい。
図書館や児童館が少ないから増やしてほしい。クレヨンしんちゃんを推している割には、子育て支援や子どもが遊ぶ場所が少ない。もっと前面にクレヨンしんちゃん推して、色々な公園にしんちゃんたちがいる公園にすれば、春日部市らしさが更に出ると思う。
武里地区に児童館がないので、気軽に遊びに行ける所がない。グーかすかべのような大きくなって利用できる施設(スタジオなど)がほしい。
市内に屋内プールを作してほしい。今まで近隣の市町村へ子どもの水泳力を上げるために習い事以外に、利用していたが、行った施設では子どもたちだけで自転車で通い、自主練をしている姿が見受けられた。子どもが減少している春日部市はもっと魅力のある市にするべきである。そして他の市町村から子どもを誘致するべきだと思う。
公園に遊具の設置を希望する。老朽化で撤去されたままの公園が多い。市民プールがあると良い。春日部駅西口側にも児童館がほしい。
公園や公民館など、子どもが気軽に使える施設を増やしてほしい。ボールが使える公園、野球やテニス、バスケットボールなど様々な競技ができる広場や公園を作してほしい。地域で行っている、果物狩りや田植え、桐を使った物作りなどの体験を子どもが気軽にできるよう割引制度を導入してほしい。また、その申込みや情報提供などを一つのサイトや場所で行ってほしい。地域子育て支援拠点事業を春日部市のいたるところに散りばめてほしい。たくさんある地域と全くない地域がある。春日部市のどこに住んでいてもベビーカーを押して歩いて通える場所があると良い。

未就学児童
大畑第2ちびっ子広場を利用しているが、アスレチックの老朽化で床の釘が飛び出ているため、子どもたちが遊ぶのに危ないのでどうかしてほしい。木もかびが生えているように見える。
豊春に支援センターや児童館を作ってほしい。
私は元幼稚園教諭だが、子どもを産んでから、子育て支援は重要視されていないのではないかと感じる事が多く、残念な思っている。公園や小学校など、公的な機関でも、素晴らしい施設はあるが、古く改善が必要な場所(道路でも歩くのに危険な場所)も多く、何年も壊れたままや手つかずになっている所もよく見かける。学校のトイレも古くて汚いと複数の学校の保護者に聞いたこともある。子育て支援施設では、コロナ禍では仕方がなかったかもしれないが、いつまでも人数制限をしていたり、感染症対策に重点を置き、皆が利用できる状況に戻らない。
新しくできる公園に遊具がない。春日部大沼公園、夢の森公園、市役所跡地の公園は、名所になるような遊具がある公園にしてほしい。
屋内で未就学児が安心して遊べる広い場所がほしい。もちろん児童館もあるが、企業誘致で実現してほしいと思う。SNSで話題の児童館があると家から離れた場所でも行く人が周囲には多く、そういった場所が春日部市にもあったら良いと思った。
インクルーシブ公園が近くにできると嬉しい。
公園のトイレの設置と定期的な清掃。
児童センターを豊春にを作ってほしい。エンゼルドームまで月に1回程度、車で行き子どもたちはとても楽しそうに遊んでいる。しかし、自宅からやや遠く近所に児童センターのように遊べる施設がないので、豊春にできたら、子どもだけでも行けるようになるため嬉しい。
支援センターが充実しており、広くて先生も優しく、大変助かっている。
市役所が新庁舎になり、ぽっぽセンターの場所がわかりにくく気軽に立ち寄れなくなったと感じる。
小さい公園あるがとても使える状況のない公園(砂場は固くて使えないし猫の糞だらけ、滑り台はぼろぼろ、鉄棒は触ったら錆が手に付く)をできるようにしてほしい。せっかくあるんだから使いたい。歩道のない道を通って子どもを連れてちゃんとした公園に連れていくには結構気合いが必要である。見てもらえるかわからないけど、何か変われば良いと思っている。よろしく願います。
豊春地区に早急に子育て支援センターが必要。地域子育て支援拠点がなくなった。そもそもなくなる前に代わりの場所が用意できてないのはどうかと思うし、やってほしい。豊春は遊具が充実している公園がないから残念すぎる。小さい子が遊べる場所がかなり少ない。作るなら駐車場もほしい。小さい子2人いたら荷物も多いし大変なので、近場に支援センターなり、充実している公園がほしい。
豊春地区にエンゼルドームのような施設がほしい。
ぽっぽセンターや支援センター、子育てひろばは頻繁に利用させてもらっているが、相談できたりお話できたりするのがとても助かっている。
乳児限定や幼児限定など、月齢年齢ごとに分けた遊び場を作ってほしい。人工芝が敷いてある公園を充実してほしい。絵本が大量に置いてあり、読み聞かせなどもしてくれる本屋を作ってほしい。
未就学児が安心して遊べる公園を知りたい。
土日曜日に子どもを連れて遊べるイベントを春日部市でもたくさん開催してほしい。今は千葉県流山市まで子ども向けワークショップなどに行っている。春日部市はあまり見かけない。
公園などにあるトイレのおむつ替えスペースがもっときれいになると嬉しい。ミルクの調乳用のお湯もどこでもあったら嬉しい。
室内で遊べる施設を増やしてほしい。
もっと公園を作ってほしい。ブランコは大人も乗れる物ではなく、お腹のあたりにガードがあって、子どもが一人で乗ってられるのが良いのだが、近くの公園にはこのようなブランコがなく、このブランコがある公園には車でしか行けず、散歩のついでに公園に行くことができない。近くの公園は遊具が錆びつき、草が生えたままで子どもを気軽に遊ばせることができない。

未就学児童
市役所のかすかべっ子ルームなど子育て環境が以前よりも充実してきていると感じている。しかし、渋谷区のc0しゅやや足立区のギャラクシティのような施設を知ると市内にももう少し遊べる施設が充実してほしい。子育て支援センターやエンゼルドームなどにアトリエやプレイグラウンド、アスレチックなどの新たな設備がほしい。
子育てしやすいまちづくりとうたっているのにこどもの遊ぶ所も少なく感じる。気軽に子どもたちが遊びに行けるような施設をもっと作るべきだと思う。
公園でゲートボールをやっている遊ばない。以前、こどもがゲートボールをやっている端っこで遊んでいたら危ないからあっち行けと言われた。小さいこどもに説明しても理解はできないし抱っこして連れていこうとすると泣くので好きに遊ばせたいのにボールも気にしないといけないしこどもが伸び伸び遊ばない。隣にもう1か所芝生の場所があるのでそっちに行こうとしたらそっちもゲートボールをやっている遊ばず泣く泣く帰った。やる場所を1か所にするかやめてほしい。
こどもと公園等に出かけると一人で遊んでいるこども、いわゆる放置子に出会うことがある。友達同士で遊んでいたのにずっと付きまとわれたり、おやつをもらおうとしてきたりと度々問題が起きることがある。何か対策はできないだろうか。
小淵小学校周りに、こどもたちが遊べる公園がない。
幼児が雨の日に遊べる所が少ない。遊具が少ないし、公園に規制があって遊びづらい(夢の森公園など)。個人的には交通公園みたいな遊び場がほしい。
公園の遊具も古くなり撤去されたのは良いものの新しい物の設置はなくこどもが遊べない状態の所がある。
子育てサロンや子育て支援センターなどで運営側(職員や委員等)が安易に写真やビデオを撮りすぎだと思う。「撮られたくない方は申し出るように」という旨の一言はあるが、皆の前で言い出しにくい状況が多い。公民館などで年配の方が企画運営して下さる子育てサロンでは、運営側の方の個人のスマートフォンで撮影されることも多い。悪用されないとは思いますが、保管状況や利用について不安になる。また、行事があると撮影された写真が公民館のホームページに載せられることもあり最近足が遠のいている。運営側の思い出作りやホームページに載せるための活動なのか。内部の記録用に職員が数枚撮るだけにしてほしい。今後何年も残るかもしれない、数年後に勝手に使われるかもしれない、またどのように悪用されるかもわからず不安である。春日部市の子育て支援にはいつも助けられていてとてもありがたく思っている。こどもの安全を考えると市が関わっている事業や企画には現代の子育ての不安や危険を意識し、もっと慎重になってほしいとも思っている。
近所にある公園の遊具が古い。小さいこどもが安全に遊べる遊具が少なすぎる。土日勤務の共働きの親のための支援を充実させてほしい。共働きで祖父母への負担が大きくなりつつある。協力は、必要だがもっと充実して働きやすい環境づくりをお願いしたい。
近くで開設されていた地域子育て支援拠点がなくなってしまい、近くに支援センターや児童館がない状況である。歩いて行ける範囲に子育て支援センターや児童館ができると良いと思っている。
公園の遊具が劣化により、撤去されたことによって、遊ぶ所が少なくなっている。早く充実してくれると良いと思う。
遊具のある公園が少なくとても不便を感じる。
庄和総合支所の公園に幼児用のゾーンを作してほしい。あの遊具では小さい子は遊びづらい。
ママ同士で交流できる場がない。乳幼児の頃は育休中で平日のイベントに参加できたが、働き始めたら土日しか休みがなく、市が開催するイベントには何も参加できない。こどもが騒いでも睨まれない場所がなく、自宅に友人をたまに呼ぶくらいしかない。こどもを預けてママだけでゆっくりお茶を飲みながら悩みを相談できる場所をカラオケより安く提供してほしい。カラオケには滑り台など遊び道具がないので、パズルや音が鳴るおもちゃなど、持っていくと重いおもちゃが用意されているとなお嬉しい。
公園や児童館など良い施設がたくさんあるのに、休日は混んでいるのが残念だ。
北春日部駅前の土地に遊具がたくさんある大型の公園を作してほしい。
公園の充実をお願いする。

未就学児童
<p>西口に子どもが遊べる児童館がない。市役所内のキッズスペースをもっと拡充し、グーかすかべのような施設がほしかった。西口から児童館までの公共交通機関も乏しく、西口の子の利用率は低いと思う。第1公園がなくなってから市役所跡に公園ができるまでの期間が長すぎる。また、一時保育は気軽に利用できるほど枠がなく、ファミサポについても一般の方の援助でありどれだけ質が担保されているのかわからないため利用を躊躇する。大沼公園もせっかくあれだけの敷地があるにも関わらず、子どもが楽しく遊べる公園とは言いにくい。なぜ芝生広場だけなのか。元が市民プールだったのだからアグリパークゆめすぎと、岩槻の川通公園など子どもにとって魅力的な遊具が設置されても良いと思う。</p>
<p>子どもが遊ぶ公園をもっと充実してほしい。この辺は踏切も多く、子どもには危ないので、踏切がない街になるといい。</p>
<p>スポーツができる、運動場と駐車場を増やしてほしい。新しいスポーツクラブは、小学校のグラウンドなどの利用が難しく、居場所がない。金銭的にも良心的な、シンプルなグラウンドをお願いする。アンケートがどのように反映されていくか期待している。</p>
<p>こどもと遊べる公園や児童館へのアクセスが非常に不便であり不満である。備後周辺は春日部駅に行くためのバスもなく、車がなければ小さい子どもを連れて支援センターや児童館に行くことはできない。だが近くの公園や児童館、支援センターには充実した駐車場はなく、また行くまでの道が細かったり、不便な道だったりするので行く気持ちが削がれ、結局数回しか利用していない。子育てに行き詰まったときに助けてくれる場所はあるが、利用するまでのハードルが高い(特に備後周辺は歩いて利用できる施設がないので孤立していると思う)。我が家は子が大きくなってきたため、もう利用もないかもしれないが、小さい頃は限界な日もすぐ駆け込む場所もなく本当に辛い日がある。周りにいる小さな子を持つママたちのために、今後何とか改善されることを願っている。</p>
<p>市職員の対応で、利用しにくくなった経験がある。それぞれの方によって様々な考え方やこだわりがあるのはわかるが、もう少し寄り添ってもらえると利用や相談がしやすいと感じる。春日部支援センターのような無料で遊べ、相談や交流ができる場所が増えたら嬉しい。運営などにお金がかかると思うので、500円くらいで半日遊べるような場所もあったら利用したい。</p>
<p>コロナ禍ではないときに自宅保育の時期を過ごしたかった。コロナ禍ではどこの子育て支援拠点も予約先で取り合いになり、自宅保育が非常に閉鎖的で辛かった。</p>
<p>エンゼルドームは車がないと利用が難しい距離のため、春日部駅周辺で乳幼児が利用できるような児童館があれば良いと思う。また同じような月齢の子どもやその親と接する機会が少ないので、地域で同じような子育て世代の人と知り合える機会、交流会のようなものがあれば良いと思う。</p>
<p>越谷市の友人に、春日部市の方が越谷市より支援センターが充実していると聞き、春日部市で子育てをして良かったと感じている。クレヨンしんちゃんの町とうたっているだけあり、子育てには力を入れている印象を持っている。宛名の子は三兄弟の一番下のため、支援センターなどの利用はほとんどないが、一番上の子(コロナ前)の産後はよく利用していた。ありがたい。今後ともよろしくお願ひしたい。</p>
<p>公園がお菓子のごみや食べ物のごみで汚れていることが多く、公園に行つて遊ぶときに困っているので、もっときれいにしてほしい。</p>

就学児童
<p>支援センターをなくさないでほしかった。豊春地区のご家庭はみんなあそこで友達を作って、相談して頼って頑張ってきた。1番近い所も遠く、そうなると思足が遠のく人多いと思う。公園のベンチや滑り台、できれば早く直してほしい。あった遊具がなくなり、寂しそうにしている。</p>
<p>児童センターが行っている催しに魅力を感じない。もっと子どもが興味の湧くものの提供が必要ではないか。また事前予約が多く当日来た人は楽しめていない(イベントにより体育館使えなかったりする)。</p>
<p>子どもたちが遊ぶ公園を増やしてほしい(特に駅周辺等)。通学路に避難できる場所、公園があると良い(駆け込み避難所等)。</p>
<p>子どもたちだけで、気軽に遊びに行ける児童館をもっと増やしてほしい。数が少なくて、車でないと連れていけない。子どもが歩きか自転車で行けるくらいの距離にある、児童館を望む。</p>

就学児童
こどもが野球をやっているのだが、練習する場所が少ない(スポーツできる公園などのネットなどの老朽化、破損などで)公園や広場などでこどもたちが安心してボールを使って遊べるようにネットを増やしたり修理してほしい。野球やサッカーなど近隣の方に迷惑にならないようにこどもたちが練習できるようにしてあげてほしい。
江戸川小中学区内、杉戸町寄りに住んでいる。春日部市にはいくつかこどもたちの遊び場があるが、いずれも歩いて行ける場所にはなく自転車も高学年にならないと行かせられない、しかも自転車でもこどもだけで行かせるには安全とは言えない道も多く、結局親の送迎が必須という現状である。これが親も子も結構ストレスに感じる。
共働きで、頼れる両親もいなく、何かあったときにすぐに頼ったりこどもを預けたりできる環境がもっと身近にあるといいと思う。何かあったときに、手続きをしないと利用できないとなったときに不安。頼れる人が誰もおらず、就学前によく通った子育て支援拠点では親目線で支援してもらえる場所だったので、気持ち的にとても助けられた。
市民プールがあると良い。夏休みに近くにプールがないため、連れていけない。
市内の地域間格差を是正してもらいたい。庄和地区南部の東中野在住だが、気軽に行ける距離に親子・こどものための施設がない。放課後デイサービスを利用しているが、春日部駅周辺と武里エリアに集中し送迎も対象外で選択肢が限られた。市内中心地への一極集中化を見直してほしい。
児童館なのだが学区外等の問題で通えないこどもが多数いる。利用したくても自力で行けないと親が連れていかなければならない。児童館が学区内にある子は、羨ましく感じる。なので、公民館は地区ごとにあるのでこどもが楽しめるような環境にしてもらえればと思う。よろしく願います。
児童施設がない地域に、児童施設がほしい。
市民プールを作ってもらい、体育の授業で1年を通して体力作りのために動いてもらいたい。プールの授業が少なすぎるのに毎年の水着の購入が負担になる。
ボールが使える公園がほしい。雨でもこどもが体を動かして遊べる室内がほしい。
ちびっこ広場がアパートになってしまった。小さい子が遊べるそれほど大きくなっていいので、公園のようなものが増えると嬉しい。登下校で、おじいさんやおばあさんが見守ってくれてありがたいと思う。
遊べる場所を増やしてほしい。
公園はたくさんあるのだが、天候に左右されるため、こどもがいつでも遊べる施設が、たくさんあると良いと思っている(公民館の開放など)。夏場は外遊びができない。
公園など遊ぶ場所(放課後にこどもだけで)が少なくなっている現在、児童館は安心して、友達同士など遊べる安全な場所だと思う。現在、5時半までに親が迎えに行く場合、夕方利用できるのとのことだが、働いている親にとってはその時間に迎えに行くことは難しく、1時間程度施設営業時間が長ければ、利用が可能な方は増えると思う。もちろん、児童クラブとは違い、保育をする場ではないため責任は負えないのは理解しているが、働く親の子は自由に遊ぶ場がなく、やむなく学童に預けている方はたくさんいると思う。高学年になるとこども同士で遊ぶ機会や、親から少し離れた行動も成長の一つと思う。そのため、こども図書館や児童館がもう少し活用できるようになればより良い環境になるのではと思う。
公園でバスケットボールも禁止、野球もボール遊びもサッカーも禁止。公園は何のためにあるのか。こどもたちが遊べる場所を奪わないでほしい。もっと昔みたいに遊べる場所がほしい。
近所の公園は、ボール遊びできず、うるさくすると公園の隣の住人が注意しに来る。こどもが伸び伸び遊べる場所を守りたい。みんなが昔はこどもで、もっと伸び伸び遊んでいたはずだ。市を挙げて地域の皆がこどもを健全に育てるという意識を高めてほしい。
東口の駅付近にも新しく広い公園(遊び場)を作してほしい。
こどもたちの遊ぶ場として、もっと娯楽施設を増やしてほしい。市民プール、交通公園、小動物園、ミニ水族館など。
小学校のプールについて、暑さのため、プール授業が6月・7月上旬くらいまで数回しかないため泳ぎを教わるためにスイミングに通わせるしかない。市民プール(屋内)など施設のプールを借りてプール授業を今後増やしてほしい(そのほんの数回のためにプール帽子・水着を買わなければいけないので)。

就学児童
豊春に支援センターがあったら良い。豊春から既存の施設は遠すぎる。
小淵小地区に公園や児童館などが少ないと感じる。
武里団地に住んでいるが、児童センター(庄和、春日部)のようなものが、近くにあるといいと思う。
庄和地区の方に子どもが安心して遊べる児童施設ができると嬉しい。
小学生のこどもの遊びやすい場所がない。公園は「うるさい」「ボール禁止」など、地域の人からの声で遊べないし、危険だからやらせないのは、違うと思う。公園もネットを設置したり、ポールやバトミントンなどできる所を整備してほしい。未就学児の遊ぶ所は児童館などあるが、それより上になるとない。
近くに公園がないので、遊びに行けない。
公園等が少ない(公園内の手洗い場やトイレがない)。
総合公園ぐらいしか遊べる公園がない。もっと増やしてほしい。
グーカすかべの防音スタジオ(楽器が使える場所)は、中・高生のグループのみ使用可と以前言われたことがあった。児童館を利用できる全ての子どもが使えて、親も同伴できるようにしてほしい。ピアノ・ヴァイオリン・その他楽器の練習に使いたいと思っていた。
第5公園でボールで遊んでいたら近所の方に「ボール遊びはだめだよ」と言われ、結局家に帰ってゲームで遊ぶようになってしまったので、公園設備をもっと充実してほしい。支援センターが東口なので、西口からは子どもだけでは遠く、車も危ないので、行かせられず、そういう場所を西口にも作ってほしい。旧市役所跡地の公園はいつ完成予定なのか知りたい。楽しみにしている。
学童を卒業した子どもたちが遊べる場の充実を希望する。児童館は市に数個しかないため交通アクセスが悪い地域の場合、児童館に行くことができない。共働き家庭が増え、子の帰宅時に親がいない場合も多いと思うが、児童館に行けない場合学校の校庭や公園等、監督者がいない場所になる。監督者がいないため、怪我などの緊急時やトラブル時の対応が不安である。例えば、各学校に学童以外の子が遊べるような場所を作るようなことはできないだろうか。
倉松公園近くに住んでいるが、遊具がないので、子どもたちはすぐ飽きてしまう。せっかく桜の咲くすてきな公園なのに、子どもが全然遊んでいない。ブランコや滑り台などの遊具を設置してほしい。
公園がどんどん減り遊び場がなくなっている。余計家にもったりゲームする子どもが増える。広場があっても年配がゲートボールや野球で占拠して遊ばせられない。隅に追いやられて伸び伸び遊べないことがあった。
公園等の設備の充実。内牧公園のトイレが古くて、おむつ替えがしづらい。手洗いもしづらい。夢の森公園も何のための公園なのか、もったいない。遊具がほしい。
市民プールを作ってあげてほしい。
私も春日部市で育ったが、以前より公園が減り、公園があっても遊具が老朽化に伴い撤去され、その後そのままになり遊具が減ったりしている。子どもが小さい頃、戸田市に住んでいたが整備された公園がたくさんあり、子育ての支援センターや中で遊べる施設など充実していた。そのような施設を増やした方が良いと思う。近場がないと子どもだけで遊びに行けないし、外で遊ぶ場が減ると、今は自宅にいてYouTubeを見たりすることになる。安心して遊ぶ場があれば子どもは外遊びの機会が増えるかと思う。東口は公園が少ない。子育てに優しい街でないと若い人は来ないと思う。今後春日部市も春日部駅の高架に伴い、利便性も良くなるし子育てに優しい街になって若い人を増やさないと未来の春日部市には不安しかない。
夢の森公園に遊具を設置してほしい。禁止事項ばかりが目立ち、子連れは来てほしくないのかと感じる。
放課後、家庭以外で安心して友達と過ごせる場所が少ないように感じる。外遊びをしている児童を見かけることがほぼない。特に春日部駅西口周辺に自由に遊べる公園がない。こどもの居場所づくりに関しても他の市町村に大きく遅れを取っているように感じる。市が居場所づくりに積極的に取り組んでほしい。
子どもが遊べる公園、ボール遊びができる広場、児童館、博物館などの施設が近くにもっとたくさんあるといいと思う。
武里駅周辺に住んでいる。公園以外、児童館など子どもたちが安全に集まり、遊ぶ場所がない。春日部駅付近は充実していて高校生まで学習場所もある。子どもたちだけで移動できる地区内での充実を実現させてほしい。

就学児童
こどもの長期の休暇のときに遊べるような、室内の遊び場を増やしてほしい。夏などは、外が暑すぎてもう公園で遊べるような環境にない。
競技場など、ナイター設備が春日部市にない。
児童センターでのイベントの充実を希望する。
夢の森公園に遊具をいくつか設置してほしい。
こどもの体験学習や遊びの場などいろんなイベントを開催してほしい。またその宣伝もしっかり行ってほしい。コロナ禍で制限があり、体験が不十分に育ってきているのが心配。そのフォローを充実させていってほしい。
グーカすかべのようなこどもの居場所が増えると助かる。第二の家のように楽しく過ごせているのかと思う。休日、どこにも連れていってあげられなくても様々な体験をさせてもらえて親のストレスも軽減されると思う。
古くなった公園の整備をお願いする。
こどもが放課後集まりやすいグーカすかべやエンゼルドーム、庄和などの施設も正善学区にも設立してほしい。粕壁小学校区には施設が重なっているが正善小学校区はこどもたちで遊べる場所が公園しかない。学童に入れなくなったときに見守ってもらえる集いの場がほしい。
家から図書館まで距離があり、こどもが一人で図書館に行けないので、本を借りられる環境の充実を希望する。
児童センターが学区内にほしい。春日部市にきてこどもを産んで、育てて、地域の方や子育て支援センターや児童館の職員、保健センターの保健師等々、数え切れないくらいたくさんの方に相談に乗ってもらい、助けてもらいとても心強く感じた。広報で紹介されている親子向けのイベントにもたくさん参加させてもらって、とても楽しい経験をさせてもらっている。子育てしやすい環境づくりに取り組んでくださっていつもありがとうございます。
公園設備の充実(大型遊具や自転車練習やボール遊びが安心してできる環境)を望む。
身近(住宅街など)に広場や公園が少なくこどもたちや地域の人が集まる場所が少ないと思う。
グーカすかべでこどもの入退館の際に保護者にメールが送られてくるサービスが以前はあったと思うのだが、是非利用したいのでまた始めてもらえれば嬉しい。
公園でボール遊びができるようにネットなどを設置してほしい。
武里地域に児童センターがほしい。
市民プール復活させてほしい。西口に住んでいる。高架完成まであと10年。春日部駅西口にも支援センターのようなこどもが過ごせる場所を作ってほしい。踏切渡って東口に行くのは危ないので東口の児童館や支援センターにこどもだけでは行かせられない。
児童館などはもっとたくさんの子どもたちが利用できるようにしてほしい。スペースが狭い。
エンゼルドームやグーカすかべのような児童施設がほしい。ボールが思いっきり蹴れるスペースがあると良い。陸上競技場があると良い。
公園のトイレを安全で清潔にしてほしい。公園にごみ箱を置いてほしい。公園で花火をできるようにしてほしい。
小湊のエリアにこどもが伸び伸び遊べるような公園が少ないので、公園を作ってほしい。
地域の小さい公園がたくさんあるが、手入れも行き届いていないため、利用機会が低いように感じる。景観も悪いので再整備してほしい。小さい公園がたくさんあるのではなく、中規模の公園に集約すると地域交流の幅広く持てるので現在の子育てにはとても良いと思う。また、スケートボード、自転車等の最近の遊具が楽しめる公園・施設があると楽しみや運動の機会が増えると思う。
学校の教育には満足している。ただ、放課後、休日の過ごし方で、安心して伸び伸び遊べる場所がない。特に公園が近場に一つしかなく、残念、不便を感じる。在宅勤務のため、学童を利用できず、仕事に専念できないことがある。テレビをずっと見せるわけにもいかず、こどもにきつい言動を取ることでなくなり、お互いの精神上、よくない。
春日部夢の森公園をもう少し活用した方が良いと思う。こどもの居場所作りなど。
こどもが学校の放課後や休みの日に友達と遊べる児童館などの施設を各小学校の近くに作ってほしい。

就学児童
放課後、宿題をやる場所など学童以外のこどもの居場所を増やしてもらえると助かる。グーかすかべはゲームなどの持ち込みが OK なので、宿題もやらずに行かせづらい。
市内に大きい遊具や市民プールがある公園がほしい。市外に大きい遊具がある公園が多いので、近場にあると嬉しい。
公園や遊具の設置・学習スペースの設置について、近隣に遊ぶ場所がなく、思う存分遊ぶことができない環境だと感じている。少し離れれば公園もあるが、安全の観点から心配がある。
現在春日部駅西口には、児童館のような施設はなく、今月から4年生になる娘を長期休みの際にそのような場所で過ごしてもらえれば、こちらとしても安心なのだが、現状一人で児童館に行くことは難しいため、民間の学童へ通っている。習い事との両立も難しく、学童の送り迎えは保護者が行うことが必須なため長期休みの際、習い事で朝練があるため、それを行かせるために遠方から親に10日ほど来てもらい、何とか両立させている。西口にも児童館があれば、こどもが家で一人で留守番する時間も減り、ありがたいと思う。市川市は、学校内に学童とは別に児童館のような誰でも自由に入出入りできる施設があると聞いた。そのような他の市町村での好事例を春日部市でも是非取り入れてほしい。
地域にある公園の遊具の充実やもっとこどもたちが伸び伸び遊べるようにしてほしい。イベントの開催など。
大きい遊具がある公園が少なすぎる。あっても駐車場が少ない。
就学前までの子育てと仕事の両立はとても大変であった。預け先がなく、仕事に連れていったこともあった。母親が一人で休む日を機械的に設けるなど、取組が必要と思う。児童館や子育て支援センターに行っても、結局、親がこどもを見なくてはいけなくて、がっかりした記憶がある。
あまり子育てしやすいというイメージがないのはなぜなのか、よくわからない。でもこどもができてから、まず公園が少ないからわざわざ車で広い公園に行かなくてはならないのが不便だった。近くにある公園は小さな滑り台と砂場しかなく、狭くて遊べない。医療費や高校の学費の充実もありがたいが、気軽に行ける広い公園で遊ばせたかった。
新しい公園、夢の森公園など遊具を作してほしい。
各学区に児童センターを作してほしい(雨の日や、夏の暑い日に遊ぶ場所がないため)。
近所の公園で、この公園ではボールを使うなど言われた。小学生はどこでボール遊びをすればいいのかわからない。どこかにはあるのかもしれないけど、学区内じゃないと意味がない。結局家でゲームする羽目になる。
近隣にこどもが自由に集え遊べる公園がないと感じている。支援センターは規則が多く、自由には遊べないと感じているようで足が遠のいている。
自然に触れ合い伸び伸びと育てほしい。公園の充実。スポーツ施設の充実。
こどもが友達と遊べる場所が少ない。市民プールがほしい。
市内の公園が充実してきて嬉しいが、上組公園などせつかく敷地が広いのに小汚い感じももたない。地域子育て支援拠点や支援センター、児童館など充実しているのはとても嬉しい。
現在は保護者の勤務が都内ですぐには戻れないこと、勤務後の帰宅時間も遅いことから、放課後は公園遊びやゲーム、動画を禁止して、自宅内で宿題やテレビ、読書等で過ごさせているが、こどもだけで気軽に行ける範囲(徒歩か自転車で10分以内)に塾や習い事、図書館、児童館があると良かったと思う。中学校に通う上の子がいるが、環境では小学校間で格差もある。それぞれで良いところもたくさんあるが、充実感で言えば春日部市内でもムラがあり、一律化はできないと思う。
豊町第1公園に遊具を作してほしい。
公園が少ないので、もう少し遊べる場所を増やしてほしい。春日部市の親子で参加できるイベント情報を広報以外でネットや掲示板のポスターなどで示してほしい。
公園がボール遊び禁止で、私道など、危険な場所でボール遊びなどをしているこどもがいる。注意したら、こどもの親に遊べる場所がないから仕方ないというようなことを言われた。

## 2. 子育ての経済的支援について

未就学児童
小学生の給食費無償化してほしい。

未就学児童
負担の軽減、子育てにお金がかかりすぎる。給食費の無料化。
保育園で使用するおむつの無償化制度。家庭で使用するおむつの購入代金の補助金制度。このような支援があったらとても助かる。
低所得者だけでなく、全ての世帯へ支援してほしい。
教育、保育にお金がかかる。将来のことを考えると、独身の時には気軽に外食や惣菜を買っていたがそれができない。時間的に余裕を持って子育てできるように、料理や掃除など簡単に済ませられる可能性があるものを無料で利用できたら嬉しい。
幼稚園～大学までの学費の無償化。こども支援金を手厚くしてほしい。赤ちゃんを母乳で育てられないときにミルク代が高価に思えるので。
本当はこども3人目がほしいが、経済的にも、マンパワー的にも厳しい(実家が遠方で頼れない)。兵庫県明石市のように、1歳までおむつ無料や遊び場が無料等、子育て支援があると「子育てを応援してもらっている感」があって嬉しい。国からの子育てを支援が期待できないため、春日部市だけでも金銭的に支援を増やしてもらえるとありがたいし、頑張れると思う。市長、春日部市だけでも少子化を食い止めてほしい。応援している。
母子家庭に今後なるので、充実させてもらえると安心である。
他の市町村でもやっているが、出生児へのお祝い金や、0～2歳の保育園無償化、給食費の無償化をやってほしい。子育て世帯の人口が増えると思う。
経済的な理由でこどもにしてあげられていないことがある。税金がもっと下がれば良いのだが。
小学校の給食費の負担が大きい。
保育料が高すぎる。無償化にいつなるのか。
子育て中家庭のサポートについて、0歳から保育料を無料にしてほしい。給食費無料等、子育て家庭のお金の面でのサポートを増やしてほしい。
少子化の昨今、こどもに対する金銭的な支援や、ひとり親への支援など、もっと充実すると良いと思う。
ひとり親だけでなく、全家庭のこどもが好きな学校に行けるような(授業料ゼロ等)になってくれると本当に助かる。その負担がなくなるだけで、こどもを産みたいと思う人も増えてくると思う。
小学校の毎月かかる教材費を無料にしてほしい。毎月1円単位での集金。払えないわけではないがキャッシュレスな今現金を用意するのはとても大変で手間。こども手当などはそのままいいから払っているものに対する改善をお願いする。
保育料が高く、保育料で給料がほぼ持っていかれる。保育料のために働いている感じが否めない。同じこどもなのに、子育て給付に差がありすぎる気がする。1年で12万の差は大きすぎる。2人目以降も、上記の点含めて、悩ましいところがある。
子育てをする上で必要不可欠なおむつやミルクの出費が特に大きいと感じている。現在年子そして第3子妊娠中のため、更なる負担を感じ、そういった面での経済的な不安がある。ミルクにおいては、完全母乳の方は良いが、あげたいと思っても思うように出ないケースもあり、母親のせいでないのにそういった場合はミルクを購入せざるを得ない状況になる。ミルク代も年々高くなっており、負担は大きい。児童手当を出してもらっているが、市や国が乳幼児を育てる家庭におむつやミルクといった基本的な費用を保障してもらえようような施策・制度・支援があったら大変嬉しいと感じている。
3歳までの出費が多く、働くことも難しく、支援金やおむつ補助など増やしてほしい。
いつもご支援ありがとうございます。多子世帯への助成制度、条件をもう少し柔軟にしてほしい。こどもが3人以上いるというのは同じでも、条件に合わず対象外になる家庭が多数いる。よろしく願います。
給食費の無償化。
子育てにはやっぱりお金がかかる。無償化になっているけど食費、生活費はかかる。こどもとの時間は大切だと思うため、フルタイムで働くのは抵抗があり、パートで働くしかできないと思っている。第3子から手当も違うのはおかしいと思う。誰もが3人産めるとは限らない。こどもがほしくてできない人もいると思う。こどもが育てやすい産みやすい春日部市になるといいと思う。

未就学児童
3年前妊娠時にはなかった、応援給付金が新しく制度化されていて、今回の妊娠で受給することができ、ありがたく思った。パパママ応援ショップを市内にもう少し増やしてもらいたい。また、もう少しわかりやすく掲示を出してほしい。
ひとり親家庭の支援を望む。
東京都のある区では、幼稚園入園時にお祝い金があったり、小学校給食無償化となったり、物価高騰の際に子のいる家庭には家電がもらえたりと充実しているのでどうしても都内に魅力を感じてしまう。
ひとり親が周りに多く、養育費をもらえている人が少ない現状である。フルタイムで働いていてもこども1人育てるのが精一杯。ひとり親世帯への給付をもう一度見直すべきだと思う(ひとり親には住宅手当など)。少子高齢化改善もこれではできないと思う。再婚し、こどもがほしくて金銭問題が出てくるのでこどもを授かろうと思えない方が多くいる。
コバトンベビーギフトの良さがわからない。10 か月でおしりふきやボディーソープをもらっても、もうすでにその子に合うおしりふきやボディーソープを見つけているので消耗品であっても嬉しくない(身体に合う、合わないあるので)。東京都で行っているような、赤ちゃんファーストなどのギフトでの子育て支援サービスを希望する。せめて、10 か月での申請ではなく、新生児や1か月の頃に物をもらえた方が使い道がある(色々な物を試している段階で)。
他県(東京)で産んだのだが、そこでは妊娠中(5か月くらいの時)、おくるみやファミリアの肌着、ベビーワセリンなどのベビーグッズが10点ほどもらえた。春日部市はクレヨンしんちゃんのイメージがあるため子育てに良いのかと思いきや調べたら苗木というのを見て目が点になった。こうしたところにももう少し目を向けて実用性を考えてもらいたい。何かと3人産んでも1子が小学校に上がると第2子以降が繰り上がっていく制度の意味がわからない。流山市や明石市のようにこどもへの支援の拡充をした方がいいと思う。せっかくクレヨンしんちゃんて有名なので子育てに優しい町になってくれることを願う。
プレや給食費の補助があると助かる。副食費無償化の対象が小学校就学前までの中にこどもが3人以上いる場合となっているが、年収に関わらず、3人以上こどもがいたら生活は厳しい。3人以上いる家庭には無条件で対象にしてほしい。
単発や短期ではなく長期的な支援をしてほしい。具体的には乳幼児期にはおむつやミルクの定期支給である。園ではサブスクを取り扱っている所もある。おむつのサブスク会社と提携してはどうだろうか。就学後は給食費無料・成長に食生活が大切な時期だ。国の幼児教育・保育の無償化では足りない。保育園に入れるより育休を長く取得した方が得になる現実がある。1人目から0歳から無償化してほしい。
他の県や市は、お祝い金や、金券、プレゼント等多いのにに対し、春日部市は何もない。何かしら取り入れてほしい。春日部市は遅れている気がする。
たくさん産んでもそこまでの支援がない。金銭的な支援を増やしてほしい。
育児休業中ではやはり金銭的に生活が厳しくなるので、支援金のサポートがあったら本当に助かる方がたくさんいると思う。ベビー用品の一つ一つが高価なもので、自分自身にはほぼお金をかけることができない状況である。ベビーシッターや預かりにも全てお金がかかるので、利用という選択を選ぶことはない。何かサービスを、手助けを、と思うのであれば絶対お金の補助をするべきである。たくさん母親が笑顔でい続けるために検討をよろしく願います。
0歳児から保育料無償化を実現してほしい。
保育園などの料金は3歳から無償化になり大分楽になった。しかしそれまでの保育料負担は家計的に意外と響き、フルで働く必要があった。当時は育児、家事、仕事と身体的にも精神的にも大変だった。完全無償化とはいかないまでも、別途支援があると嬉しい。
こどもに対してたくさん恩恵を受けられていることには感謝しているが、他の市区町村に比べてサポート、サービス支援は非常に手薄いように感じる。
基本の部分だけでも給食費を補助してほしい。

未就学児童
ひとり親の申請や児童扶養手当を更新するときなど、もう少し春日部市で利用できる案内などはこちらから聞かなくても教えてくれるような体制を取ってくれないと、そういったものがあることすら知らずに困って一人で抱え込んでしまうと思うので、市が子育てに関することの周知を徹底することをお願いする。実際に私はこども食堂なども知りたいのに知れずに困っている。よろしく願いする。
他の都道府県ではある【はじめてばこ】を取り入れてはどうかと思う。
低所得世帯だけではなく、一律に子育ての支援事業が充実してほしいと思う。雨の日登園でタクシーを利用できるととても助かる。月曜日の朝の大雨は布団カバー等を持参しなければならず、濡れないように工夫して自転車で登園している。自転車で行けなくはないのだが、申請すればタクシーの利用の補助を受けられる事業があると良いと思う。アプリと連携して、コードを入力すると割引できるサービス等であると子育て世代に使いやすいかと思う。ランドセル購入一部は補助、チャイルドシートの購入一部補助、全額とはいかなくても春日部市在住がわかるものを持参すれば購入する時点で割引されるようになると良いと思う。
保育園料を0歳児から無償化にしてほしい。保育園料が高い。公立の保育園でも幼稚園のように発表会などもっと充実したイベントをしてほしい。
支援・給付金について、スーパーが駅前にしかなく、商品が高額であっても買わざるを得ない分、仕事量を増やし収入も僅かに増えても引かれる税金まで増える。非課税から外れ扶養手当は減額、非課税・低所得への給付金は対象外。貸付を利用したいと思っても対象外である。給付金の対象者をせめて扶養手当受給者にまで広げてほしかった。食品援助(フードバンクなど)について、知人の母子家庭でも知らない人が結構いる。私自身も最近知った。知ったところで利用したくても気が引ける。申込みの仕方を知らない、申請方法が簡易ではない、申請したら家庭訪問や聞取調査などされるのでは、というのも理由の一つである。やましいことはないが、家庭内に踏み込んでほしくない気持ちが強い。児相へ連絡されるのではないかという不安もある。社内でも貧困世帯へ「パウチなどの寄付」を募集しているが、私のように苦しくて「苦しい」と言えない人がいるのではないだろうか。
私は車があるが、猛暑日や大雨の日に、自転車にこどもを乗せて移動している親子を見るとせつなくなる。そういったご家庭にタクシー券などを提供することはできないのだろうか。3歳以下のこどもを連れての買い物は大変である。ネットスーパーの割引などがあると利用しやすい。子育ては楽しいことが多いが、こどもと公園で遊んだ後に家事がたまり、また、夕方はこどもがぐずるので、余計に家事ができない。そのため、子育て中の家事代行事業を使いやすくしてほしい。事業者情報や割引があると使いやすいと思う。母親が幸せに過ごせるように願っている。母親が笑っているとこどもも笑う。どうぞよろしく願いする。
春日部市ならではの子育て支援がないと、子育て世代が他の地域から春日部市に来ることはないと思う。春日部市に限ったことではないが、高所得者(高額納税者)が保育料も高額になることは解せない。
子育て世帯への給付金を充実してほしい。
保育料が高いので、2人で働いても家計が厳しい。1~2歳も無償化してほしい。物価高につきおむつなども値上がりしているので、支援してほしい。春日部市には遊具の充実した公園があまりないので、もっと作ってほしい。公共の病児保育など、こどもが病気のとき、もう少し安価で預けられる場所がほしい。小児科が少なすぎる。
保育料が高すぎて給料がほとんどなくなる。育休期間も限られているため自宅保育はできないし、離職もできない。家計が厳しい。
給料は上がらないままの増税や物価高の影響で、なるべくこどもには負担はかけたくないが安く買える物を必死で探して買っている。現在、乳幼児はいないが粉ミルクやおむつなど毎日たくさん消費する物に対する補助があれば良いと思う。
こどもの給食費を無料化してほしい。
資金面で子育てが厳しい。
就業が短時間でも幼稚園の預かり保育の補助が出るようにしたり、幼稚園や学校の長期休みだけの預かり保育をできるようにしないとこどもを安心して産めない。非課税世帯ばかり優遇して援助しては、働いて納税している世帯がこどもを産みたくなくなってしまう。納税世帯への支援もあるように考えてもらいたい。
手当もっと増やしてほしい。
毎月のおむつ代粉ミルク代の補助が少しでもあれば助かる。

未就学児童
乳児医療証の通院の年齢幅を広げてくださりありがとうございます。給食費の無料化等の施策を是非願います。
こどものいる家庭には年に1回一定額の商品券を配る等、継続的な経済支援を行ってほしい。
こどもの衣食住に使用できる商品券等の配布。
残念な点は、こどもが産まれた際(下の子)、自治体からの祝い金などがなかった。他県で上の子を出産した際はお祝いギフトなどがあったので、残念だった。上の子が4月から幼稚園に入園するが、入園に対する補助金などがなく残念だった。良い点は、公園の管理が行き届いている(植木や雑草が手入れされている。遊具がきれい)。お年寄りが元気でこどもに声をかけてくれる人が多い。
春日部市は周りの市と比べると保育料が高すぎる。もう少し料金を下げてほしい。高齢者へのタクシー代補助などお試して行っているようだが子育て世代にも何かしらの補助金や給付金を出してほしい。そして非課税世帯のみなどはやめてほしい。みんなお金には困っている。未来あるこどもにお金を使ってほしい。
支援金を今後更に増やしてほしい。
入学に向けて色々準備をしていてかなりお金がかかった。必ず準備しなければならない備品や給食費には補助を出してほしい。
保育所の利用料金について、第1子から無料にすべきだ。深谷市だったかではすでにそうなっている。
給食費無償化してほしい。子育てにかかるものに対して給付金がほしい。
こどもにかかる養育費の軽減または手当の充実さを望む。
市によってはコロナ期間中など、手当が手厚い市があった。春日部市は特にないので残念である。これからも春日部市に住みたいので、こどもがいる家庭向けに何かあれば何かしらの支給や手当がほしい。
小学校中学校は義務教育なのだから、制服などの決まった揃える物はもっと負担額を軽減してほしい。
実家暮らしのシングルマザーだが、養育費をもらっているわけでもなく、毎日仕事して育児して余裕もない。去年と今年にあった低所得、非課税の給付金がもらえないのはおかしい。確かに実家暮らしだが親に面倒見てもらっているわけでもない、本当に改善してほしい。あとはこども手当も3人目から高くなるが、なぜ1人目は金額が少ないのか。1人でも大変だし馬鹿にされているとしか思えない。
出生届を出した際にもらえる記念樹引き換え券よりも、子育てで使える物やお金の方がいい。
職場復帰しても時短勤務、そしてその給料の大部分を保育料に持っていかれてしまう。0~2歳の保育料を補助してほしいくらいである。
保育料無償化や生活困窮者への給付金事業は全て非課税世帯が優先されていて、仕事をしていて毎日必死に働いている人が馬鹿を見ている。生活保護世帯(住民税非課税世帯)は医療費も物によっては交通費も、食費も、色々と国から優遇されている。この人たちのためにお金を使うのではなく、みんなが平等にサポートを受けられるようにしてほしい。幼保育園、小学校、中学校等の進級にあたり何かとお金がかかるので、春日部市在住3年以上などの基準があってもいいので進級祝い金(教材費や物品購入に使えるようなもの)があるとすごいと思う。保育園の延長料金がかからない、おむつの持ち帰りゼロが市内統一なのありがたいしすごいと思った。上の子が保育園入園していて次の子を出産、育児休業を取った場合でも2年、就労していなくても預かってくれるのはありがたいと思った。
低所得者には、色々と補助金が出ているが、世帯年収があるが、こどもが多いと少しでも補助金を出してくれると助かる。
3人のこどもに対しての助成が年齢差のある家庭には対象にならない点があるので、改善してほしい。
物価の高騰や、教育費が高騰しているため、高校や大学の進学までお金の心配なく学習だけでなくこどもの可能性を潰さないで済むような支援を望む。
子育て日本一を目指されていたが、市長が変わりその方針がわからない。他県の様子からするとおむつ無料券や育児クーポン補助金など取り入れてもらえるともありがたい。親もいっぱいの中で頑張って子育てや仕事をしている。どうか市としてのサポートを続けてほしい。子育て世代は社会的弱者なので、どうか願います。

未就学児童
<p>経済面では、児童手当だけでは全く足りない。生活用品など食品、全体的な物価高の影響もあり児童手当が食費やおむつ、おしりふき、日々の消耗品で終わってしまうので貯金に回せない。将来が不安である。母親が働いている共働きの家庭でも保育施設に払う保育料や食費など出ていくお金も大きい。高齢者も大事だが子育て世代の経済的支援をもっと増やすなど、どうにかしないと少子化は止まらない。第3子以降児童手当を増加したり優遇されても、3人以上産むご家庭は今とても少ない。毎月、金銭的、精神的に何とかぎりぎり生活している。こどももいと色々考える。</p>
<p>私はこどもが4人いる。しかしながら上の子は21歳と19歳、下の子たちは小学生と保育園である。年が離れていれるのと、もう上の子は大きいので手当金の対象から外れて下の子たちは第3子第4子にもかかわらず繰り上げられ第1子第2子になってしまい、手当額は減ってしまう。命をかけて4人産んで国に貢献したことは変わらないと誇りを持っている。産んだ順を繰り上げられ、手当金が減ってしまう制度に腹立たしい。上の子たちが学生でお金がかかるのに、何もわかってくれないことが悲しい。それに春日部市は手当が少ない。いろんな相談場所も大事かもしれないが、1番は手当である。</p>
<p>子育て支援の所得制限をやめてほしい。</p>
<p>子育て環境や支援に関してよくわからないので、もっとわかりやすいようにしてほしい。</p>
<p>ひとり親と非課税家庭ばかりではなく、こどものいる家庭に支援を増やしてほしい。</p>
<p>春日部市で改善できることなのかかわからないが、児童手当が一律年度末までというのは誕生日による差が大きく不公平に感じる。18歳までなど年齢で区切り、全てのこどもに平等に支給されるようにしてほしい。</p>
<p>市の給付金についても住民税非課税世帯が度々支給されているが、住民税非課税世帯じゃなくても子育て世帯も近年の物価高に苦しい家庭も多いと思うし、こども手当とはそういう支援は住民税非課税世帯だけではなく、子育て世帯にも必要だと感じている。</p>
<p>0～2歳児クラスまでの保育料が高すぎる。最高額で月7万円もかかると、非正規雇用で働く意味を考えてしまう。0～2歳も無償化してもらいたい。また、慣らし保育を3月からできるようにしてもらいたい。4月から慣らし保育だと実際仕事復帰できるのは5月になるが、3月から慣らし保育をすれば4月に復帰できるし、新たに仕事を始める方も可能性が広がると思う(5月入社より4月入社の方が就職しやすいため)。</p>
<p>第2子が生まれ、幸い保育園にこの春から入ることができたが、3歳までの保育料が大きな負担だと感じる。時間給のため、こどもの体調不良などで仕事を休まなければいけないが、そのために収入が減るので大変だと感じる。</p>
<p>3人目への補助は充実しているが、2人目の補助を充実させてほしい。我が家は1人目が小学生、2人目が今年から保育園のため、上が就学しているので保育料満額支払うことになる。せめて年齢制限なく2人目を半額にしてほしい。東京のように子育て支援を充実させてほしい。</p>
<p>ひとり親世帯、低所得への支援が、いつも厚く感じる。辛く、大変な中、共働きしているのが、どうなのだろうと考えてしまう。分け隔てなく、支援してほしい。3人目の保育料が無料でとても感謝している。3歳クラスになり、今までかからなかった給食費を今月から支払う。支払っていなかったものを、支払うことになり、とても負担に感じている。「小学校就学前までの範囲内に同一世帯でこどもが3人以上いる場合の第3子以降のこどもについては、副食費の徴収が免除される」というのがあるが、現実的ではない。第3子というのは同じなのに、なぜいつも意地悪な対象を組み込むのだろうか。改善を希望する。義務教育期間の給食費無償化を希望する。変な支援策より、事務の手間は省け、効率の良い、スマートな支援である。子が増えるごとに、生活費の経済的負担を感じる。ひとり親世帯低所得だけ優先せず、今後、未永い多子家庭への直接的、スムーズな支援も期待する。3人目が、希望の保育園に入れず、急遽、認定こども園に入園した。転園も検討したが、かなり入園準備に金額を支払ったため、現実的ではなかった。以前、2人目と3人目が、同じ保育園に通えず、保育園と認定こども園であった。送迎など、本当に大変であった。そのため、4人目が別の園では、大変なので、今年度から、3人目と同じ認定こども園に入園した。保育園と比べて、認定こども園は、本当に入園準備が高額で、その他にも毎月かなりの負担額が発生している。認定こども園は、夏季休業や他にも何かと休みが多い。入ってから知ることばかりである。働く世帯に、優しくない。もう少し、行政が踏み込んで、実態を知って、改善してほしい。</p>
<p>東京都並みの経済的な支援を希望する。出産すると、子育て用品に引き換えできる商品券が支給され、おむつも定期的に届くそうである。隣接県なのにここまで違うことに、驚きと羨ましさを感じた。</p>

未就学児童
もっと子どもを育てる家庭への金銭的な支援をしてほしい。以前住んでいた埼玉の他の市では子どもがいる家庭にその地域の店でのみ使える金券を配ったりしていて、それでおむつなどが買えてとても助かっていた。姉が住んでいる東京では幼稚園の入園金の補助があったりして金銭面的に羨ましい。
0～2歳児の保育料が高い。無償化を強く希望する。
第2子の保育料について。現制度では第1子が保育園児の場合は半額だが、第1子卒園後は満額になる。第1子の在園有無に関わらず、第2子の保育料は半額にしてほしい。第1子が在園していなくとも、小学校入学で学童費用が発生するため、家計負担は軽減されるわけではないため。
就学児童
子育てをするにあたり、色々な出費があり大変である。父子家庭でまともな金額がもらえない中で生活している。どうかしてほしい。
幸いにも現行の子育て支援でどうにか生活ができています。また、周囲の方々にも恵まれ大きなトラブルが起きることなく過ごしている。私が考える子育て支援で不足していることは、子どもたちを各家庭で教え育もうとしている環境の改善だと思う。親だけでなく地域の方々と共に子どもたちの成長と発達に関わってあげたいと思う。
ひとり親だと頑張っても両親のいる家よりも収入が少なくなっているの、支援があると嬉しい。
給食費の全額負担など、経済面での子育て支援をお願いしたい。県立中学校・高校の制服を支給してほしい（一部補助金などを含む）。春日部市の公園を充実させてほしい（駐車場付き）。
春日部市も給食費を無償化にしてほしい。ひとり親だけがフォーカスされがちだが、両親がいる家庭でも生活は苦しい。
ひとり親ばかりに給付などがあるが、共働きでも厳しい家庭は多いはずである。給食費も1か月の免除ではなく、もう少し回数を増やしてほしい。氷河期世代は恩恵を受けることが少ないので、生活が厳しい。商品券でもクーポンでも全世帯に支援してもらえると良いと思う。子育てしやすい環境にするためには心が充実していることが大切である。そのためにも金銭的支援を希望する。
ひとり親だが、養育費を払ってもらえていない。養育費の支払いの申請をするには時間とお金がかかるため行っていないが、養育費を支払ってもらいたい。そのための支援等を市が手助けしてくれたら助かるのだが。例えば、相手方の勤務先情報を提供してもらえなど養育費の申請に必要な情報提供。または市からの徴収等。このような取組を行うことにより、少しでも子どもの貧困も減らせるのではないだろうか。離婚後、子育てをしている義務を果たしているのに、相手方は義務を果たさないのはおかしい。
所得制限のない補助。年少扶養控除的な減税（地方税等）。
非課税世帯などばかりに、金銭的な支援をするのではなく、子育て世帯にもっと多くの支援をすべきかと思う。そうすることで、もっと経済は回るし、子どもが増えて、将来につながっていくと思う。国、県、市全てもっと子どもたちに投資すべきである。でなければ日本に未来はない。
子育て支援金を増やしてほしい。
ひとり親に東京都のような手当がほしい。もう少し手厚くなると良い。
子ども手当を引き上げてほしい。大きい子どもがいると第3子ではなくなってしまうのは、考えてほしい。
少子化対策の強化。きょうだいがいる家庭への支援充実。
昨年、何度か無料になった給食費。とてもありがたかった。昨年出産し、今育休中だが特に給料が出ているわけでもなく、小学生2人の給食費は大変なときがある。春日部市でも是非給食費が無償化になることを願う。
春日部市は他の市に比べて子育て支援が弱く、子育てしやすいとは言えない。このままだと老人ばかり増え、少子化は進むと思う。もっと春日部市にしかないメリットがあれば子育てしている家族が居住してくれて子どもの声が響く良い環境になるかと思う。
学校の給食費を無償にもらえると家計が助かる。
給食を無料にしてほしい
ひとり親家庭や、子ども3人目からの支援は多くあるが、子ども1～2人や父母共働きのちょうど中間層世帯の支援があるとありがたい（習い事や教育費にお金がかかるため）。学校の給食費が一時的に無償になったのはありがたかった。

就学児童
未就園・未就学までは、子育て支援が手厚くなってきたように感じるが、小学校に入ると急に支援がなくなり、とても不便や不安を感じる。保護者が気軽に相談や世間話をする場がない。
給食費の無償化があったら嬉しい。
ひとり親が何に困っていて、何が、負担か、何に追い詰められているか、もっと知ろうとしてほしい。
習い事の補助金がほしい。住民税の減額。
物価が上がっているばかりで給料などは上がらず、シングルマザーなどへの支援はあるのにこどもに両親ともいるとなかなか支援がないのが不満、学童に預けていないので仕事の時間も限られてフルでは雇ってもらえずお金が苦しいが稼げない、こんな世の中はおかしいと思う。
物価高などで子育て世代は困っている。支援金などの対策を考えてもらいたい。
高校卒業まで私立、公立共に無償に埼玉県もしてほしい。
こども手当の拡充。
もっと支援に関しても優しくなってほしい。春日部市も都内みたいに色々充実してほしいと思った。
給食費無料の回数をもっと増やしてほしい。
こどもを産むことや、乳幼児ばかり補助や待遇など手厚くなっているが、教育は大きくなってからお金がかかり、とにかく中学生は学習塾の補助など1番お金がかかる。教育費の心配がなく育てたいのなら、こどもはもっともっと産みたかった。中高生のあたりの補助、お金で教育に差が付かないようになれば出生率も増えると思う。
今年度、給食費が無料の月があり、補助ありがとうございました。4月以降も給食費の補助があると大変助かる。
コロナ禍の支援金など、直接市民への援助が全くなかったので、子育て世帯へ物価高騰の給付金やクーポンの配布などしてほしい。母親が休職中で働けず、傷病手当も少額のためこども2人を育てていくのが金銭的に難しいと感じることが多くある。
他の自治体が行っている支援で良いものは取り入れてほしい。
母子家庭から昨年、母子家庭ではなくなったが大変なのは母子家庭だけではない。むしろ母子家庭は色々支援してもらえて、その時の方が余裕があったときさを感じる。母子家庭でなくても、たくさんのお給料をもらっている方は一握りである。皆平等に支援してもらいたい。
施設の拡大、整備、子育てにかかる金銭(低所得世帯、片親世帯だけじゃなく)、色々な面をもう少し充実させてほしい。こども手当の内容も、年の離れた兄弟も同じこどもなので人数に入れて考えてほしい。一気にかかるか、分散されているかの違いはあるが、出費は同じなので差を付けないでほしい。
ひとり親世帯への支援を充実させてほしい。
春日部市だけではなくが児童手当を収入の低い方でも受け取れるようにしてほしい。同居でも配偶者からもらえていない。
突発的な給付金の支給等よりも、給食費を無償にしてもらおう方が平等に感じ、不満を持つ人もいないのではないかなと思う。
多子世帯の支援として第3子以降の給食費の補助などありがたいのだが、年が離れている兄弟はあまり適用されなくなる。他の手当もそうだが、3子という考え方がなぜ年が離れている兄弟には通用しないのか。育てる費用は年が近い兄弟と変わらないはずである。また、2人まではすぐ産んだもののやはり大変で、少し落ち着いて(大きくなって)から3人目を産んでいる家庭もよくいる。そこに不平等を感じる。何人も産むほど母親は高齢になり、リスクのある出産をしているのだから、産後の支援は充実してもらいたいと思う。
自治体による差が大きく春日部市は他に比べ遅れていると思う。子育てすること環境が悪く春日部市に馴染みがない人は、転居しようとはあまり思わないと思う。親が近くにいなければ春日部市は選んでいない。教育費無償化になったが給食費などこどもの教育には変わらない。他がやっているのにやらない手はない。いくら稼ごうが負担でしかない。物価高でゆとりがない。子育てへの支援(お金)と環境(道路施設公園など安全強化)を希望する。
春日部市で長く子育てしたいと思えるような支援の充実をお願いする。

就学児童
こどもが大きくなるにつれて、色々な学校関係にも費用がかかり家庭にいたくても働かざるを得ない。給食費は何か月か無償にしてもらったが、教材費だったり、入学時に少しお祝い金だったり少し負担軽減をしてもらえると助かる。また、中学になると北辰テストにもお金がかかる。その費用も負担軽減になるようなことをしてもらえるとありがたい。
給食費を公費で負担してくださると助かる。
子育て世帯の支援をもっと充実してもらいたい。最近給食費の支援(不定期での無償化)をもらっているが、小学生でも年間となると、かなりの出費が必要となる(絵の具セットや定期的な教材費等)。給食費においては他自治体の多くが給食費無償化を行っており、このような面からも当市は遅れていると考えている。若い世帯の転入を促すためにも給食費無償化の早期実現をお願いする。
ひとり親の支援金について、年収の上限の廃止を検討してもらえると幸いである。上限以上の収入があるため一切のご支援がない。ひとり親世帯は最低1万円など支援してもらえると非常に助かる。
私が知らないだけかもしれないが、教育費(塾など)への支援対策をしてほしい。会社によっては、会社側からそのような手当がある。我が社では対応していないが、会社側ではなく子育ての一環として市で対応しても良いのかと思う。給食費の件も他の市ではなくなってきている所もある。春日部市も導入してほしい。
低所得者だけの支援だけではなく、中所得者も支援してほしい。
給食費の無償化の月が多くなったら良い。塾が安くて良い場所があれば良い。
我が家のように共働きでもお金が足りない家庭はたくさんあると思う。なので、ひとり親や生活保護世帯だけではなく、子育て世帯にも援助してもらいたいと思う。
まず全児童給食費の無償化してもらいたい。新入学時には小学生にはランドセル代の補助、中学生には制服代の補助などしてもらいたい。また、絵の具、書道用具、裁縫用具、算数セットなどの個人で購入する物も学校の共同教材として用意してくれたら保護者の負担が減るしこどもの荷物も減るので考えてもらいたい。夏の危険な暑さの中の登校も心配なので、リモート授業を活用するなど対策を考えてもらいたい。PTA活動も保護者の負担になるので、春日部市全体で廃止にしてもいいのではないのかと思う。中学の部活動も全生徒何かやらなくてははいけない決まりも多様性の時代なので、自由でいいと思う。
給食費の負担を軽くしてもらえるとありがたい。
こどもの進学に関する経済的支援がほしい。第3子から無償になる施策が多いが、こどもが3人いる世帯は少なく、援助されて助かる世帯はこどものいる世帯のほんの一部分しかない。こどもの数が1人または2人である大多数の世帯はそれに該当しないため子育て世帯間に大きな不公平感がある。子育てに優しい市政と感じる者は誰もいない。春日部市が「日本一子育てしやすい素晴らしい市」「こどもを持つ人々が是非とも住みたい市」と認識されるためには、春日部市で育ったこどもは誰でも大学進学への支援を受けられる独自の施策を実施する必要がある。大学進学への費用は莫大で保護者にとって大きな負担であり、少子化の理由の一つであるからだ。その人材は地元に戻元されるし、人口増加等の効果も上がるように思う。
給食費の無償化を希望する。
成長と共に色々なことにお金がかかり大変である。
給食費の負担軽減やこども医療の対象年齢の拡大など、助かることも多くありがたい。
こどもを預けるのではなく、こどもと親と一緒にいられる社会にしてほしい。共働きでなくては生活できない、こどもに寂しい思いをさせるこの状態が心苦しい。
こどもの教育や成長に伴いかかる費用がもっと負担してもらえると、お金の心配なくこどものやりたいことをやらせてあげられるようになってほしい。
給食費を春日部市が負担してほしい。
学校給食の無償化。
給食費の補助や、高校生まで通院費補助等、以前よりも子育てへの支援が厚くなったように感じ、とても感謝している。

就学児童
ひとり親や低所得者は支援されるが、その他の家庭は特に支援がない。給与が上がらず大変な思いをしていたり、習い事も仕事で通わせられないのにひとり親の方がもらえるものが多く、パートでも賄えているため習い事もできたりとのんびり暮らしている。社会進出をうたっている割に共働きの方が損をしている。3人目から手当を増やしても産もうとは思えない。1人目から手厚くしてもらいたい。学童から習い事に行くことを許可してほしい。
多胎育児の情報があまりなく、子育て支援など、教育費用なども併せて今後のためにももっと充実してほしい。
教育の無償化。
ひとり親、3人以上だけじゃなく、2人子育てが一番多いのではないだろうか。2人がしんどいのには3人目と産んだら楽になるとはとても思えない。いつもひとり親と3人以上に支援があって、1人も産まない人が増えている中、2人産んだ私たちはだめと言われている気分になる。
いろんな値上げで、働いても金銭的に厳しいのが消えない。給食費や校外学習費など、金銭的支援が増えるとありがたい。
高校の無償化推進。
給食補助金などの支援でこどもの年齢に上限を設けるのはおかしいと思う。4人産んだとしても上のこどもの年齢差があると第3子、第4子にもかわらず、給食の補助が受けられないのは補助の意味がない。
小さい頃の子育て支援ばかりでなく大きくなって金銭的に負担が大きいつきの支援も考えてほしい。
教育費の負担を軽くしてほしい。もしも、こども1人につき1,000万円支給されたとしたら、もう1人産みたかった。
物価高が続いているので、全てのこどもたちがお昼ごはんである給食をしっかり食べられるよう給食費の支援があると助かる(昨年度、数か月間の給食無償があったが、とても助かった)。給食費の分を習い事一つ増やしてみようかという気持ちにもなる。何でも値上げが止まらない中、どうしても衣食住にかかる費用は優先度が高くなり、教育にかかる費用を削りがちになってしまうと思う。放課後の学童がもう少し利便性が良くなれば、習い事がない日のみ学童にお願いして夕方まで仕事の時間を増やすなどできるのだが、現状では難しい。幼稚園の延長保育のような感覚で、週1~2回のみ短時間だけ気軽に預けられる環境があったら良いと思う。
子育て支援や補助について、他自治体に比べ春日部市はかなり出遅れていると感じる。移住支援、また元々居住している住民への支援は必要不可欠と思う。難しい問題ではあるが、発展を考えるとすべき事柄である。著作権等もあり大変ではあり、また真似事ではないが他自治体のようにクレヨンしんちゃんともっと連携して盛り上げていくことも大切と思う。
春日部市ももっと子育て環境や支援の制度が良くなると嬉しい。妊娠~出産までの制度、産まれてからの支援制度など、他の市に住む友人から聞いた制度が春日部市ではなかった。

### 3. 保育施設、一時預かり事業について

未就学児童
八木崎駅近くに住んでいるが、小学校入学まで特に3歳以降の保育施設が不足している。安心して預けて仕事のできる環境づくりが必要。
保育園の年度内の移行がしにくい。学童保育での給食提供(働きながらの弁当作成が負担になる、夏場は食中毒など衛生面が心配、こどもたちの不公平感をなくす)。公立保育所、教育施設の老朽化が気になる。保育園の見学を個人で各施設に連絡し申し込むのではなく市内で一斉説明会の日程を組んでもらえると助かる。各施設10時頃からと言われ平日に休みを取って見学に行くのは負担。
認可保育園に入りやすい環境(保育士を増やす等)を作してほしい。子が増えると経済的にも厳しくなり、子を預け働かないといけない状況で、希望する保育所の空きがなく、幼稚園入園(満3歳~年少)までは自宅育児を強いられている。待機児童を持つ家庭への支援を手厚くしてほしい。
保育園に入れない。育児休業等の書類の申請が面倒。

未就学児童
春日部エリアはどちらかという鉄道などで都市部へ通勤する方が多いと思っているが、駅周辺に認可保育所やこども園が少ない。また、時間も短い。両親とも働いている場合、預けづらいし、通勤時間も長いと迎えに間に合わない。また、さいたま市は延長保育が無料にもかかわらず、春日部市は有料(こども園、3歳以上の話)。設備、もしくは手当などでの支援がなければ、埼玉県内でもより南側へ人口はシフトしてしまうと感じる。大胆に0～3歳までの保育料も一部(半分など)市が負担することなど他の自治体の先を行かなければ高齢者だけの町になると感じている。
預ける側のフォローも大切だが、働く側の支援も充実させてほしい。私は保育士だが、責任と給料がつり合っていないと感じている。
保育園が少ない。特に駅前(西口)に歩いて行ける保育園を増やしてほしい。
0～2歳児の保育所の空きがなさすぎる。
親に対して子育て支援サービスや保育所を充実させるなら、その前に保育士の待遇を良くしてしっかり質を保ってほしい。
週3のパートでも保育園を使えるか、満3歳に達しなくても、週3で幼稚園の預かり保育を使えるようにしてほしい。
核家族が増え、こどもを預けられる場所がない。母親のためにも、預けられる場所があると、より良い。アレルギーのあるこどもに対しての相談場所がない。特にアレルギー(食物)があるこどもを預けられる場所は1か所もない。
幼稚園の園内調理の給食を増やしてほしい。
春日部市立の保育所でも土曜日、仕事でなくても預かってほしい。ひとり親の人は公立の保育所の役員は外してほしい。
ファミリーサポートを利用してみたいが、本当に他人を頼っていいものかという疑念や不安が大きい。虐待や性被害などの心配もあり、信用できない気持ち大きい。そういう点では保育士が預かってくれるサポート(一時保育)は信頼できるが、いずれにせよ、費用がかかるため結局頼れずにいることが多い。
短時間の一時預かりをしてもらえる施設があるととても助かる。
保育所に入所希望しても「空きがない」上の対応もずさんである。働く母親に厳しい。
現在こどもが2人いるが、下の子の保育園が決まらず仕事をスタートできずにいる。たくさんの方が待機されていると思うが、女性がこどもを安心して預けられる施設が増えれば、こどもをもう1人と思える、踏み切れる気がする。両立は大変ではあるがその環境が整えば、仕事更には家庭環境もよりにぎやかに、楽しい場という思いでこどもも増える気がする。待つ間にも出産できるタイミングが短くなって諦めたりすることもあるのかと私の願いである。ただ、春日部市で子育てのサポートを感じながら安心して子育てできることに感謝している。
今年の4月から保育園へ入所希望し働こうと考えていたのだが一次も二次も落ち働けなくなってしまった。まだ春日部市の教育・保育環境は充実していないと感じる。人数制限を増やすなどもっと待機児童をなくす取組をした方が良くと思う。
現在認定こども園に通園していて、新2号である。ふだんの日には新2号の補助で延長保育の料金を補えるが、夏休み等の長期休暇になったときにお金がかかるのが困る。2号の空きがなく、2号になれないので、2号待ち中である。長期休暇中には、もう少し補助が増えると働きやすい。
現在は保育所に通所できているが、入園前、家族の病気で半年近く急に保育利用の必要性が生じた場合にすぐ利用できる制度がなく、とても困った。一時保育を利用しようにも回数制限や事前面接が必要だったり、ファミサポ等の利用は、登録までに時間や手間がかかったりしたため、結局仕事を休ませてもらったり他の家族に助けをもらうことで乗り切ったが、公共施設の利用開始までにもっと根柢が低くなると助かると思う。
就労等の有無に関わらず、保育園を定期利用できるようにしてほしい。何時間以上の就労というルールもやめてほしい。もう少し、保育園、幼稚園の情報を市役所でまとめておいてほしい。さいたま市には保育園コンシェルジュという人が配置されている。こどもが病気になることで母親は何度も仕事を休まないといけなくなるので、本当に働きづらい。生活の支援をするか、働きやすさの支援をするか、何かやってほしいし、検討してほしい。

未就学児童
現在、幼稚園の預かり保育を利用しているが、補助の金額がもう少し増えるとありがたいと思う。保育の仕事をしているが、どうして保育士の給与が上がらないのか不思議だ。若い職員は将来に対して不安ばかりだと言っているし、命を預かる仕事なのに、もう少し手当が出てもいいのではと思う。そこに加えて、誰でも通園制度が始まると、保育の現場はどうになってしまうのか。受け入れる側が整っていないと、保育環境・子育て環境や支援へつなげることは難しいのではないのだろうか。
2～3時間の無料預かりがあれば、家事や買い物もできると思う。シッター等はお金がかかるので利用できない。
出産をした後に子どもを預けて、自分自身が休まることができる環境を作っていただきたい。出産してからずっと身体の疲れを感じながら、小さな子どもを守っていくには、精神的、肉体的にも辛い。母親が一人で孤独に育児をすることが多い。サポートしてほしい。保育園にも預けられるように入園できる子どもの人数を増やしてほしい。
保育施設が足りていない。働きたいのに預ける先もなく、就業先も保育施設がある所を探さなければならず、選択ができない。
令和6年度3月で保育園を卒園した。次の保育園が決まらず不安に思っている。現在3歳で保育園や同い年の子どもたちと関われないことによって、成長が遅れないか心配だが、早く保育園が決まるよう祈るばかりである。
保育園の空き状況の更新が遅く、途中入園の申込みがしづらい。また、そもそも空きが少なく途中入園が難しい。保育園の充実を図ってほしい。
仕事をしながら子育てをしていると、自分の時間が全くなくて、たまには一人の時間がほしくなる。保育所や学童など、親の仕事が休みのときは家庭保育をお願いされ、全く休めない。親が平日休みがあっても通常通り預かって見てもらえたら、一人の時間も持てて、気持ちにゆとりができて、子どもと向き合える気がする。
保育園見学ではどの園も設備がしっかりしていて、安心してお願いできる所ばかりであった。
春日部駅東口側の駅近に保育園がないので、入園できる保育園がなく育休延長中に預かり先がなく、退職することになった。復職もできず、保育園もなく、暮らしにくい町だと子どもを産んでから痛感している。改善を願う。
色々な所で(保育園や児童センターなど)親子向けのイベントや受け入れをしてくれてありがたい。スタッフも優しい。産まれる前も産まれてからも、サポートの色々な案内のチラシ、情報が山ほどあり、すごいと思いつつも、それらの情報を読み疲れ、逆にどこにアクセスしたらいいかわからず混乱した。子育てで寝不足のときなので、山ほどの情報、利用するときの手続きに気力、体力を割けない。ただ誰か来てくれたり、少し子どもを見てもらって1時間ほど寝たり休憩できたらと願っていた(乳児の頃)。
保育や学童に関わる人材の確保。事業の見直しで、必要などところに、時間がかけられるように。
今回、幼稚園に入園することになったが、その前は、保育園希望だったが、空きがないから入園できないの回答ばかりで、子どもや市民のために対応していないという印象を受けた。早めに幼稚園の入園をお勧めするとアドバイスがほしかった。電話の窓口の方から、3年、5年、待機児童になるケースもあると言われて、とても不安になった。更に一步、私たちに踏み込んでもらって、相談に乗ってほしい。保育園の面接まで行って、1か月経ってから、3月中旬に待機児童になったと手紙が来た時は、驚いた。もっと早く、電話で呼び出してもらっても構わないので、連絡がほしかった。
武里駅～せんげん台駅の東口エリアに幼稚園や保育施設がなさすぎて大変不便を感じる。効率を考えると踏切や駅を通過して西口エリアまで行かねばならないのが面倒である。認可施設が春日部駅近辺に集中しているのは春日部市なのでわかるが、越谷市との境目に住んでいる地域ももう少し便利にしてほしいと強く思う。
預かり保育について、就労していれば、無料で利用できるようにしてほしい。
保育園に預けたい。
兄弟が必ず同じ保育施設へ入れるようにしてほしい。
預かり保育をたまに仕事の都合で利用するが、週2～3日5時間なので自費で利用している。朝30分間に合わない、午後30分間に合わないためのお金を払っている。支援してもらえる日数や時間が足りない。収入も少ないのに、日数や時間が足りてないため支援してもらえないのはなぜなのか。

未就学児童
保活をしている知人から、フルタイムでの復帰でないと入所は難しいという話を聞いた。夫が不規則勤務のため、家事、育児に加えてフルタイムでの仕事は大変で、パートや時短であってもこどもを預かってもらいやすい春日部市であってほしいと願っている。
今のところは特にないが、幼稚園に通わせたいと思っているので、その時期までにどう動いていけばいいのか、どこに相談をすれば、どこに聞けばいいかわからないので、不安だ。
一時預かり事業について、公立だけではなく私立やこども園でも行ってもらえると良かった。定員が少なく、預けたいときに利用できない。
幼稚園では長期休み時に預かり保育はやっているが、給食がなく、お弁当を持参しなければいけないが、就労時や体調不良時のお弁当作りは大変で、長期休み時も給食を提供してほしい。近隣の保育園で3歳以上で通える所が少なく、保育園に行かせたくても入れない。
保育園の入り方、保育園・仕事探しの順番がよくわからない。
保育日によってお弁当を毎日持っていかなければならないところがあるので春日部市の保育園で統一してもらいたい。こども会みたいなものが今はないので交流も少なくなった。
フルタイムで働いていた時に育休を終えて満1歳で保育施設のお世話になった。職場が遠かったこと、こどもの病気の呼び出し等、どのご家庭でも起こることを理由に、我が家では精神的にも心情的にも今は母親はフルタイムで働かないという結論に至った。もう少しこどもが大きくなったら、送り迎えがなくなる頃を目安に、やりたいことがあるので将来的にフルタイムへと移行していく予定である。まだ色々な意味で働きにくいと感じている。
認定こども園の2号認定を増やしてほしいのと、新2号で1日450円しか出ないと手出しが多すぎて気軽に利用できないし、仕事で働くのに利用しても手出しが多いので夏休みなどの長期休みの預かり保育料がかなり高くなる。しかし、2号認定の定員がいっぱいなので、2号認定で入れている人と入れず新2号で1日何千円も払っている人では大きな差があり不満である。
家計が厳しいので保育園に入れて働きたいのだが、パートでは保育園に入ることができず幼稚園を検討している。もう少し保育園の受入枠が増えるといいと思う。
ネットで見たところ市の保育所(1~2歳)の枠が少なかったので増やしてもらえると嬉しい。
就学前のこどもがいる。以前通っていた保育園について、強く疑問を感じ転園した今でも不信感を持っている。一例を挙げる。入園説明会が30分間の実施予定だったが、実際は120分行ったこと。落ち着きのない我が子だが、個人面談で、「障がい児の特徴に当てはまる」「母親の接し方はこうすべき」と説明されたこと。2歳のときの運動会で、種目に入れず、園庭でうろうろしている我が子に声をかけてくれる保育士はおらず、落ち込む親に対して、配慮の欠ける言葉をかけられたこと。友達もできて、転園することが良いことなのか大変悩んだが、今では本当に良かったと、心の底から思う。私たちのような思いをしてほしくない、願っている。こども育成課の皆様、保育環境の一層の充実に向けて、何卒よろしく願います。
夫婦共働きで、認可施設の申込みを全て落選とされた。たまたま近所の認可外施設に通わせることができ事なきを得たが、働かずに子育てをしろと言われていたようでとても憤りを感じた。申込みもかなりの数だろうし、職員の方々の大変さも重々承知しているが、加点内容や優先順位の見直し、保育施設を増やすなど何かしらの対策を切に願う。また、かすかべっ子ルームはとてもありがたくよく利用している。とても素晴らしいアイデアだと思った。
一ノ割駅付近で、保育所があまりないかつ電車通勤のため選択肢が少なく、もう少し増えると嬉しい。
保育園の延長保育無料はありがたい。まだ、延長保育を利用したことはないが、そのシステムがあるだけで安心して仕事ができる。
下の子がまだ幼稚園に行けないため家庭保育をしながら短時間だけ何日か働いている。上の子は幼稚園に行っているが、行っている園は延長保育、長期休暇の保育は有料になり結構高い。園によって1日500円の所もあるし、その金額くらいならこどもを預けてもっと働けるのにと感じてしまう。第2号に認定してもらえなくても、現在働いているのであれば延長保育などを無償で利用できるようにしてほしい。
保育園も幼稚園もその場所に行かなくては得られない内容も多く、こどもを連れながらだとなかなかゆっくり質問や行動をするのが難しいため、行政がもう少し整備してくれたらわかりやすくていいのと思う。

未就学児童
6か月未満のこどもの一時預かりを増やしてほしい。認可保育園の一時預かりが1歳からだったため他の市の一時預かりを利用した。
2,000 円以下で親の都合で安心して気軽に預けられる休日保育がほしい。以前コンサートに行くのに預け先がなく断念したため。
第3保育所の閉園の市の対応には、今でも憤りを覚えている。また、閉園が決まった際、市議会議員にも知らない方がいらした。今後、春日部市の子育て施策を信用することは二度とない。
保育園の持ち物が毎日多すぎて、2人分の荷物を持つのが大変。ある程度着替え等は保育園で保管してもらいたい。保育園の役員が大変である。月曜日から土曜日までフルで働いている私からすると物凄い負担となっている。日曜日しか休みがないのに役員で時間を取られるのは本当に困る。心身共に疲弊する原因の一つである。月曜日から土曜日に朝8時半から18時半まで働いているので、本当に大変である。役員は働く親に対して配慮がなすすぎる。
春日部市内の地区によって保育所の数に偏りがあると感じる。
専業主婦がこどもと離れる時間がほしいと思っても、低料金でこどもを預けられる施設がない。ファミサポは生後6か月以降でないといけないし料金も1時間単位で高い。保育園の一時預かりは1日 2,000 円だが1歳以降である。民間のベビーシッターはもっと高い。
就労している親の間で話題になるのは、習い事のことが多い気がする。習い事を複数させたいが、時間や送迎の問題もあり、習わせたいものも習わせてあげられない状況がある。月謝も高い所が多い。春日部市の公立保育園でも、英語に触れる機会や夏場の短期スイミング、体操教室など、例えば年中・年長のみなど限定的でもいいので、プラスアルファで何かあれば、更に貴重な幼児期を有意義に過ごせると思う。
保活が大変だった。リフレッシュしたいときに保育所を利用できるクーポンなどがあると嬉しい。
夫婦フルタイムで働いているので、保育園には心身共に助けられている。現在は勤務時間のみの保育だが、今後はちょっとした用事の際に土曜(勤務時間以外)も預けられるようになるとありがたい。
0～2歳児の保育料を下げしてほしい。春日部駅西口側の駅近辺に5歳まで預かってくれる公立や認可の保育園を増やしてほしい。現状は5歳まで預かってもらえる園はほとんど春日部駅から離れた場所のため、車を所持していない、電車通勤で駅を利用している場合選択肢がほとんどない。また、東口側の園に入園した場合、西口側からこどもを連れて自転車や徒歩でも通いやすいようなルートを確保してほしい。
市の仕組みでどうにかできると思っていないし、実現できるとは思っていないが、保護者の親類に預けるように気軽に今すぐ預けたい、が叶う施設がほしい。早朝の旗当番 30 分の間だけ預けたい、夜間大人の緊急の通院時にこどもを預けたい、が叶うと助かる。
一時預かり保育を利用しやすくしてほしい。
希望する保育園へ入れる安心感がほしい。
保育士、放課後児童支援員の待遇改善、増加。
保育園によって延長保育ももっと気軽に利用できるようになってほしい。残業の証明の提出や勤務時間によって迎え時間を指定されるのは大変だしプレッシャーを感じる。結局仕事を家に持って帰ってこななければならない、働く親の支援になってないのではと思ってしまう。
年度途中での保育園入所が難しいので、もう少し入りやすいとありがたい。保育施設にもよると思うが、保育園では保護者、保育者の負担軽減のために外部委託をするものが多いが、小学校でも先生、保護者共に負担軽減のため学校ごとに任せるのではなく市全体で外部委託できるものは行っていくべきだと思う。
日曜祝日、年末年始も仕事なので、もっと気楽に安価でこどもを預けられる環境を作ってほしい。
上の子が通っている幼稚園では、コロナ禍以降いまだに、預かり保育を利用できるのは、基本的に両親が就学しているこどものみ、それ以外は特別な理由がある場合のみである。預かり保育も子育て支援の大きな役割なはずなのに疑問に思う。春日部市の保育士や幼稚園教諭の求人も、年間を通して多いようだが、給与が低く、体力的にも精神的にも負担が多く、簡単には休みにくい、働く側の環境も良くないと思う。少子化対策の重要性が話題になっているが、日常で必要な細かな支援に少しずつでも目を向けてもらえたらと思う。

未就学児童

<p>こどもが2人いて上の子が保育園に通っているが、保育園の対応(保育料)について疑問がある。その保育園では年に3回ほど希望保育という期間があり、その期間、夫婦どちらかが家にいるときは家庭保育をお願いする、と言われている。現在、私は育児休業中なので、希望保育期間中(約2週間ほど)は上の子は保育園に行かず、家にいる。もちろん保育園の事情もあるし、絶対に家庭保育してほしいと言われているわけではないが、入園決まった後に渡された書類に書いてあり、保育士もその期間休みを取らずに勤務していると言われてしまうとなかなか預けにくいところがある。家庭保育することについて不満があるのではなく、2週間ほど保育園に行かないのに、他の月と同様の保育料が徴収されるのが疑問なのである。月の半分も行けないのに、保育料を他の月と同様に払わないといけないのかと思ってしまう。</p>
<p>延長保育、土曜日も平日と同じように19時まで預かってほしい。シフト制で休みの日数も決まっているので、土日祝も平日と同じ出勤である。土曜日午後休みで日曜日休みというシフトはない。祝日と日曜日は仕方ないけれど、土曜日は平日と同じように預けたい。</p>
<p>新2号認定の保育料無償化について、全く満足していない。なぜ園側に預かり保育を受け入れる体制があるのに2号認定と差別されなくてはならないのか理解できない。支払う金額についても多すぎる。とても不平等に感じる。早急な改善を求める。</p>
<p>4月から下の子が保育園に入園が決まったが、年度途中だと預けることができないので、もう少し増えれば良いと思う。また保育園の先生の人数の少なく、先生の負担が多いように感じる。</p>
<p>転勤を伴う仕事に就いている。延長保育事業の終了時間を19時から19時半に延ばしてもらえると、気持ちに余裕を持って、自身のキャリアも考えながら子育てができそうである。是非検討してもらいたい。</p>
<p>保育料が高すぎる。幼稚園入園前に2歳児クラスのプレに通わせたいが週2回で12,000円前後する園が多く高いと感じる。</p>
<p>下の子だが、一時保育事業を何度か利用しようとしたものの、毎回空きがなく利用できなかった。枠が少なすぎる。預けられる人が近くにおらず、いつも困っている。病院に行きたいときや、リフレッシュしたいとき、気軽に利用できるようにしてほしい。</p>
<p>保育所の安定、安全な運営をお願いする。</p>
<p>保育園、入園したときには駐車場があったのに、突然止められなくなってしまった。非常に不便で困っている。園の向かいには今まで止められていた駐車場があるので、そこを園で借りてほしい。どうにかならなのだろうか。駐車場があるという約束で入園しているし、今更他の園にも転園できないので、どうかしてほしい。</p>
<p>春日部市には普通の一軒家で保育をする場所がないので保育園や託児所とは違う家庭的保育の場所があったら良いと思う。</p>
<p>人件費の確保など難しいと思うが、保育士を増やして0歳からの入所を増やせると母親は喜ぶのではないか。春日部市立第4保育所～第8保育所は古すぎて災害時に倒壊などの不安があるので、早急に立て替えていくべきだと思う。保育所の土曜保育について、申請していない週で急に仕事になった場合、当日連絡でも預けられるようにしてほしい。保育所は仕事をする人がこどもを預ける場所なのだから。一時保育の方はリフレッシュ名目で預けられている方がいるので、できれば数か月に1回で良いので仕事がなくとも預かってほしい。ベビーシッターとか知らない他人にこどもを任せたくない。</p>
<p>こんな人もいるのだという程度に見てほしい。2人目出産間近にこちらへ引っ越してきた。当たり前のようにその時期がきたら保育園に入れて復職できると思っていたが保育園に入れず、育休延長しても入れず姉と弟バラバラなら入れると言われたが、とても通える範囲の保育園ではなく諦めた。大好きだった仕事もキャリアもなくなった。米島地区、保育園少なくないか。</p>
<p>第2子は、生後2か月から保育園に入れないと、第1子は退園という条件に怒りを覚えた。認可保育園に空きがないにもかかわらずだ。理解に苦しんだ。認可外に生後2か月から入れた。せめて4月まで一緒にいたかったし、その分数か月ではあるが必要としているこどもに保育を回せたのではないだろうか。今後はこのような苦しみを味わう保護者がいなくなることを願う。大変な苦痛であった。</p>
<p>祖父母が遠方のため、他に預けられる人がいないため、両親が病気になったときや用事があるときに気軽に預けられる施設があると嬉しい。クリニックも一時預かりを行っているが、色々条件があり預けにくく感じている。</p>

未就学児童
<p>藤塚方面に保育園が少なすぎる。駅周辺などに保育園が多く偏っている。結果として共働きを両立するには比較的近い他市の認定こども園を利用している。</p>
<p>自分の通院・入院の回数が増えた際に一時預かりを利用したいのだが利用料もかかるので簡単には利用できない。診断書・入院証明書等で何回か免除にならないだろうか。</p>
<p>保育園にまだ入れない人もいると思うのでもっと保育所が増えれば良いと思う。</p>
<p>以前住んでいた地域の一時預かりだけの施設が予約を取りやすくて良かった。枠が少ないからなのか本当に必要なときには予約が取れない。</p>
<p>扶養内パートでも幼稚園の延長保育料を少しでも援助してもらえらる制度が出たら良いと思う。</p>
<p>認可保育園が古い所が多いため、新しい保育園があると良い。</p>
<p>教育は、もっと早い段階での英語教育が必須かと思う(保育園で英語の歌を聴かせるなど)。</p>
<p>3人目保育料無償化と聞き3人目を出産した。3人目は保育園に入れていない。今は認可外保育施設に入れて働いている。今年の誕生日を迎えたら幼児教育になるので無償化にはなるが、何だか騙された気分である。</p>
<p>春日部市は保育施設が偏って集中していて不便。武里地区は西の方ばかりで東にほとんどない。たださえ朝は踏切が開かず、車などで混雑して登園も安全とは言えない。安全にスムーズに預けられないので、越谷市の保育施設を利用することにしたが、市外の申込みだったため大変困難であった。我が家は保育者が母親しかいないが、経済的な支援も少なく(よほどの貧困でなければ支援がない)、住みにくい。</p>
<p>認定こども園の利用だが、2号の空きがないため土曜の預かり保育利用ができないので、1号の人もお金を払えば同じ園での土曜の預かり保育ができるようにしてほしい。</p>
<p>公立保育所の建物、園庭等、かなり年季が入っていて、一体何年前の建物なのだろうと思ってしまう。地震が来たらすぐに壊れそうで安心できない。とにかく古いため、清潔感も感じられないし、きれいな場所にこどもを通わせてあげたいと感じる。自転車を停めるために門前に段差があって、重い自転車を持ち上げて通うのも大変に感じている。改善してもらいたい。</p>
<p>以前、認可の私立の保育園に預けていたが、トラブルがあったので市役所に問い合わせたが、どうにもできないと言われ対応してもらえなかった。結果、退園し認可外の保育園に預けるようにした。</p>
<p>保育園が足りなさすぎる。こども2人共希望の保育園に落ちる。上は一つも入れず仕方なく幼稚園に。預かりがあるとうたっているが、急な休園や行事の休園が多いので、働いている身としては本当にうんざりする。無償化とは何なのかと言いたいくらいお金を取られている。保育園児なら同じ時間帯無料なのに。下は小規模に何とか入れたが、やはり卒園後はどこも入れず。同じ保育園の友達も落ちたから幼稚園に行く子が多かった。私は正社員として内定をもらっていたが、このような状態のためパートにしまった。</p>
<p>働いていなくても気軽に預けられるような保育所、幼稚園がもっとたくさんあればいい。私は1年に2、3回程だけ一時保育を利用させてもらっている。リフレッシュできてとてもありがたい。だが、1年ごとに再度面接をしないといけない等、面倒だと感じる点がある。コロナ禍の時は利用時間が1時間短くなっていたが、1時間短くなったところで何か変わるか疑問であった。育児は就学前の時期が一番大変なのではないだろうか。四六時中こどもと一緒にいるのが精神的に追い詰められたりしてしまう人が多い。こどもと一緒にいるのが当たり前、家事をするのが当たり前になってしまっている母親にも育児、家事から離れる一人の時間を与えてあげてほしい。</p>
<p>保育園の1歳児クラスの定員拡充を希望する。近くの園では0歳児クラスと1歳児クラスの定員が同数のため、全員持ち上がると1歳児の募集がゼロになってしまう。</p>
<p>小規模保育園で1番下の子が元気すぎるために選考から落ちた。慣れてない場所、ふだん遊ばないおもちゃなどを目の前にしたらはしゃぐのは当たり前だ。その姿を見て、手に余る、他の子との統率が取れないから預けられないはおかしい。それを慣れさせ、他の子と一緒に生活できるようにしていくものではないか。慣らし保育は何のためにやっているのか。保育園に来る子はみんな大人しい子でないとダメなのか。小規模ではない保育園なら大丈夫であったかもしれないと言われたが意味がわからない。大ききの問題なのか。保育士の人数の問題なのか。それが本当に落ちた理由なら、元気な活発な子はみんな落ちていないとおかしい。その保育園も活発な子のお世話が面倒だと思う保育園なのだと印象最悪である。周りの方に話をしたら、そんな保育園なら預けなくて逆に良かったと思うとも言われた。本当にそう思う。</p>

未就学児童
<p>駅近かつ預かり時間の長い保育施設の充実、都内での共働き夫婦としては春日部市内の保育施設(小規模認可ではない)が駅近に少なく、延長時間も短く不便。都心部からの転入人口を増やす上で重要。保育料(0歳～)の無償化はより都心部に近いさいたま市でも実施しているので、立地で劣る春日部市こそ対応すべき。生産年齢人口を増やすことは市内商業施設への消費や地域経済活性化につながる。</p>
<p>保育施設の受け入れ枠の拡充希望である。職場と自宅の距離の兼ね合いでそもそも希望できる園がほとんどない。</p>
<p>幼稚園、保育園から小学校低学年あたりまでの、日中、放課後の預かりをもう少し充実してほしい。値段も高い。仕事をしたくても、家族などに子どもたちを預けられない場合も多く、預けられる場所がないと長い時間働けない上に、預けるためのお金にしかならないので働いている意味がない。生活費もかつかつで働くしかない環境の方も多いと思うので、家庭と仕事の両立や少し余裕が持てる支援があると、子どもを持つことができる家族も増えると思う。</p>
<p>一時預かり制度を充実させてほしい。</p>
<p>保育園に通っている子どもがいて、日頃からとても感謝している。しかし、できれば改善してほしいルールが一つある。保護者の仕事が休みの際に、預けてはいけないルールである。たまの有休時に、仕事で疲れた身体を休めたいと思っても、寝ていられない。短時間でも預かってもらえると助かる。結局身体を壊す前に、仕事を辞めることを視野に入れなくてはならない。</p>
<p>気軽に子どもを預けられる施設があれば良いと思う。</p>
<p>認可保育園の土曜保育を利用したくても時間が限られてしまったり、お盆期間中、全日両親とも仕事だが、強制家庭保育日を作られてしまっていたり、仕事をするために保育園に預けているのに、なかなかカレンダー通りの休みでない家庭には厳しい状況がある。市で決まりを作ってもらえたらと思っている。</p>
<p>保育に関しては、認可保育園に入れたが、両親が働いていない平日でも預かってくれれば良いと思う。</p>
<p>現在年長児で、保育所に通わせているが、転職などをする場合に、退職後翌月月末までに新職場に就職できない場合は退所になる、という基準を再考してもらいたい。退職、就活などによる親の精神的、体力的負担感も大きい時期に、子どもの退所や転園を考えなければいけないのは、負担が増すからである。子どもの精神的安定も考えると、年長児での、退所転園は、保護者が希望していない限り、適用しないように考えてもらいたい。退職により幼稚園に通うことになれば、入学まで僅かな時間のために園服購入など経済的負担もあり、大変である。よろしく願います。</p>
<p>同じ産院で出産した母親の子のことで、市として把握してもらいたいことがある。私の子どもが通っている私立の保育園はとてもよく面倒を見てくれ、何一つ不満はない。そういった保育園の質が維持されることや、保育士の方が追い込まれないような施策に、財源も確保してほしい。</p>
<p>月に120時間以上勤務しているのに、フルタイムではなく短時間保育の認定になってしまったので、労働時間を見て認定してほしい。</p>
<p>豊野地区に住んでいるが、保育所が本当でない。あるのは第5保育所のみである。地域によって保育所の数がとても偏っているように日々感じている。地域によっては何か所も保育所があり通わせやすいと思う。我が家の場合は近くに保育所がないので、バス送迎をやっている保育所を希望し、第1子、第2子は希望の保育所に入れ、バス送迎を利用していた。現在第3子は同じ保育所に入れず、バスもない自宅から離れている保育所に通っている。それも地域型保育所なので2歳児クラスまでしか通えない。3歳児クラスからは転園しなければならず、今第4子を授かっているが、同じ保育所に入れたらまだいいのだが希望の保育所はすでに満員で恐らく入れない。私が強く希望するのは、保育所の数の地域差、保育所が少ない地域に住んでいる人は希望する保育所を優先してほしい。兄弟の人数が多いほど皆同じ保育所を希望する。別々の保育所に通わせるのが大変なので、兄弟の人数の多さで加点を増やしてほしい。今は兄弟加点が何人でも同じだが、子どもの人数が多いほど加点を追加してもらえるとなお良いと思う。</p>

就学児童
保育所は民営化する公立保育所がほとんどで、保育の質が保てているのか疑問を持つときもあった。民間園はよく見てもらったが預かり時間が短く、保護者としては利用していて不便さを感じることも多々あった。子育て世帯の実態をもっと知ってもらえたらと思う。
保育所や施設後クラブなど、老朽化が進んでおり、改築や補修などの優先度が高いと思う。予算の問題もあると思うが、検討の程よろしく願います。
子が0～3歳の時は預けることがなかなかできず、仕事と、休日はこどものことで自由がなく、とても辛かった。その時、一時預かりを利用し、子ども自分もとても助けられた。庄和第2保育所の先生方に、心から感謝している。今後も、春日部市で子どもを育てるためよろしく願います。
こどもが2歳の時に、1日だけ保育園の預かりサービスを利用しているが、本当に預けるのかと良い顔をされなかった。使いやすい雰囲気があるとありがたい。
保育所に入れるような対策(保育所増やす、受け入れ人数拡大、保育士を増やすなど)。
一時保育を充実させてほしい。幼稚園入園前のこどもがいるが小学校の授業参観や懇談会などの際に預け先がなく連れていくのが大変である。泣き出したり騒いだりするとゆっくりと見ることができず、上のこどもも理解はしているが寂しく感じていて短時間でも預けられる場所が増えてほしい。
就学前のこども(赤ちゃんの時から)を預けられる所があると良いと思う。保護者の余暇のために使える無料の施設。その際に、子育ての相談や雑談に応じてくれる方がいると良いと思う。一人で子育てするのは大変なので、常に頼れる所があるのが良いと思う。
令和6年度の保育園の選考に関して、特に小規模保育園からの転園のケースにおいて、希望が通らないどころか、認可保育園に決定しない場合が散見していた。非常に問題だと感じる。選考方法を見直すべきだと思うし、見直すことが難しいならば、小規模保育園入園時にこのようになる可能性があることをきちんと説明すべきだと思う。また、新3年生が学童保育に入れない(継続利用できない)ケースも多く生じている実態も非常に問題だと思う。何か問題が発生する前に対策を講じてほしい。
もっと保育園など増やして親が働きやすい環境を作してほしい。
こどもが乳児期から市立保育所にお世話になり、仕事と子育てを両立することができた。大変ありがたく思っている。その後子育てを充実させるために、私立幼稚園へ通わせたが、仕事との両立はとても難しく、負担が大きかったように思う。何事もバランスが大事なのだと痛感した。
保育、療育の施設に預ける際の就労基準が、さいたま市に比べて春日部市は厳しい気がする。
緊急サポートセンターのようなものがあるのを知らなかった。また、ショートステイに関しては、元児童養護施設職員として、とても慎重に利用を検討すべきと思う。
春日部市立の保育所に子ども2人を通わせていた。建物が老朽化していて、耐震性についての不安や、職員の方々の労働環境について改善の余地があると思う。子どもたちに全力で向き合ってもらって本当に感謝している。先生方の働く環境についても時代に見合った改善をしてほしい。それが先生方のモチベーションアップにつながり、回り回って子どもたちにも良い影響を及ぼすと思う。
保育士、教師の給料のアップも含む職場改善をお願いしたい。春日部市一つでできるかというところと厳しいと思うので、周辺の市と協力して埼玉県や国を動かしてほしい。
生活するため、仕事をしないといけない状況で、子どもを預かってくれると安心である。
小規模園はここ数年で増え、既存の保育所も新しくなったのはありがたいが年少以降の選択肢がまだ少ない。特に土曜保育についてもう少し充実させてほしい。公立保育所の1時預かりが1歳以上では0歳児を預けたいときは無認可しかないの困る。保育所の2月の通知が遅い。また1次で第1希望に落ちたとき辞退の人がいたら2次枠でなくそちらに回すようにしてほしい。

#### 4. こどもの放課後・長期休暇の居場所について

未就学児童
幼稚園年少のこどもがおり、短時間パートをしながら生活している。今は認定こども園なので、長期休み(夏休みなど)で仕事があるときは預かり保育で対応できるが、小学生になったら留守番ができない低学年の間、夏休み、冬休みなどはどうしたらいいのかと不安になる。学童も就業の利用条件があり、私のようなふだんは学童を利用せず夏休み、冬休みだけ利用したい母親にとってはこどもの預け先がなかなか見つからない状態になると思う。学童が通年利用でなく月単位で利用でき、周りにこども預かりの施設が増えれば助かると思った。
一人で留守番が不安な小学生ぐらいまでを、土日も含め預けられる施設があれば良いと思う。
学童に入れなかった子でも学校後に小一時間でも安心して寄れる施設や勉強場所などがあるとありがたい。
学童について、長期休暇のみ利用できるシステムがあるといい。高学年になるとふだんの日は大丈夫だが、やはり夏休みに一日中一人で1か月以上となると心配だしこどももストレスがたまる。現状、高学年になると学童に入所するのはとても難しい。夏休みだけでも利用できるなどもっと色々な利用方法があっても良いと思う。
学童が3年生以上になると定員オーバーのため利用できなくなると聞いている。3年生で(例えば4・5年生でも)自宅で一人というのは安全面に心配があるし、長期休みなどは不健全である。どうか早急に希望者全員が利用できるよう整備をお願いする。
学童が誰でも利用できるような制度にしてほしい(大阪市が年500円で全児童が学童の利用可)。
放課後児童クラブに入れる内容の改善。仕事時間に限らずに入りたい。金額の負担を少なくしてほしい。
児童クラブも定員オーバーで夏休みなどの長期休業のときはこどもを一人にしなければならなくなり、不安である。せめて、5、6年生になるまでは預けられる所がほしい。
放課後児童クラブの質が低く預けるのに不安を感じて利用できない(こども同士のトラブルで大げがや、注意できない指導員など)。
放課後児童クラブに関してだが、長期休み(夏休み、冬休み)の時のみの入所ができると、とても助かる。夕方4時に仕事が終わって迎えに行くと、実質1日1時間ちょっとしか預けていないのに、経済的に厳しい。でも、長期休みのことを考えたらやめられない。
放課後のこどもの居場所がほしい。
足立区の小学校では放課後見守りスタッフの下、そのまま学校で遊ばせてもらっていて、仕事している親としてはそういうものがあると助かるのと思う。
こどもが現在幼稚園の年少、パートで働いているが、小学生になったときに学童に預けることができるのか不安。自分で調べてはいるが、空きがあるのか等、情報が入手できないため、今と同じように働くことができるのかわからない。民間に学童のような施設があればと思うが、ネットで調べてもよくわからない。幼稚園の年少・年中向けの保護者にそういった情報を与えてほしい。
平日、学童保育を利用していなくても、こどもが夏休みや冬休み等の長期休暇中のみでも利用できるようにしてほしい。
学童に入れない待機児童が多いため、早急な改善を求む。このような現状なのに、国はこどもを産めというのはおかしい。市の問題ではなく、国の問題。
共働きが多くなってきているので、保育園、学童の充実をお願いする。小学校の終了時刻が令和6年度から早くなり(登校は10分遅くなり)、一人で待たすことの不安が大きい。よろしく願います。
民間の学童が春日部市には少ないように思う。体操教室や水泳教室、英語など、教育をさせる施設・企業が少ない。これらの充実を期待している。
両親共働き家庭である。未就学児についてはとても保育環境には充実していてありがたいが、学童の利用料が高すぎると思う。学童に入れたいけど高く諦める人もいるのでは、と思ってしまう。それと長期休みのみ学童利用も選択としてあってもいいのでは、とも思っている。長期休みに預けたいから学童に入れていると言っている方もいて、ふだんの日は大丈夫な人もいるのではないかと思う。ふだんは下校で、長期休みのみにして節約したかった。土曜日は預けないし、とてももったいないけど長期休みは預けたいので仕方ない。
学童は定員があり、小学4年生以上はなかなか入れないと聞いた。私も主人もフルタイムで働いており、こども一人で家にいるのは心配である。学童の人数枠を増やしたり、学童施設を増やしたりして、こどもが一人でいる時間がなくなるようにしてもらえたら安心である。

未就学児童
<p>学童保育、長期休暇のみ預けることができないのが不満である。学童に預けている保護者と同じ時間働いているのに帰宅時間が14時だと学童には預けられないと言われた。確かに平日は預ける必要性がないのはわかるが、夏休みは小学低学年の子を家に置いて働くしか選択肢がない。</p>
<p>長期休暇中のみの学童の受け入れをできるようにしてほしい。通常の学校の日には留守番時間が少なく済むが、長期休暇中は留守番時間が長くなってしまいうので働き方も考えなければいけない。こどもを預けて働きやすい環境を作ってもらいたい。</p>
<p>学童を利用する保護者の就労時間の条件をもう少し緩和してほしい。15時以降までの就労、だと多子育児をしている家庭は幼稚園のお迎えに行っている間に低学年の小学生が帰宅してしまう、鍵を持たせてないと外で待たせることになるという実態である。放課後子ども教室もあちこちあるわけではないし、今まで知らなかったのでもっと充実してほしい。値上げ値上げで夫婦共働きしないといけない世の中なのに、預け先が限られていたりすることが多く、働く時間も限られてしまい、母の負担が多い。</p>
<p>学童保育で長期休みの間だけでもイベントのようなものがあれば、中には1日10時間近く過ごす子も多い中、こどもの可能性を広げられると思う。それと、地域差があるようだが、学童保育の定員の拡大を望む。上の子が新4年生になるが、入れなかった。ふだんの日はともかく、長期休みだけでも一時中に人数を多くする等の対応を望む。</p>
<p>保育園は7時から預けられるのに対し、小学生になると学童の預かりが7時半からになってしまうことが、これから小学生になるにあたりとても気がかりである。小学生に上がったことをきっかけに働き方を変えなければならぬのか、あるいは今の仕事を辞めなければいけないのかと思うと、せっかく頑張っている仕事と家庭を両立してきたのにと、とても悩ましく感じている。保育園と小学生の預かり時間を統一してもらえるとより働きやすくなるのではないかと思う。どうか検討してもらえると幸いである。よろしく願います。</p>
<p>自分の周りフルタイム夫婦ばかりである。学童でも預かってもらえるように整えてもらいたい。落ちることもあると聞く。</p>
<p>学童の受け入れを多くしてほしい。</p>
<p>小学校の学童が民間委託のため、対応が悪いと聞いた。早い段階で学童に預けず、一人で留守番させる家庭もあると聞いている。対応が悪くても、働く親は預けないといけない。対応改善、こどもに寄り添った対応、働く親に寄り添った対応を望む。</p>
<p>小学校入学後の学童の受け入れが増えたら良いと思う。中学年で入れない子もいると聞くので、留守番を遅くまでさせるのは心配である。学童の選択肢もあつたら良いと思う。</p>
<p>学童保育の利用上限時刻をいかなる理由でも過ぎたら、翌年は入所しにくくなると聞いたが、遠方で働いていると帰宅時の予想外の渋滞など避けようのないトラブルで遅れてしまうことがある。そういった場合は配慮してほしい。</p>
<p>フルタイムで共働きのため、小学生高学年の放課後の預かり先があるととても助かる。現状、学年が上がるごとに学童に入りづらくなるため。</p>
<p>学童の預かり時間を保育園と同じにしてほしい。</p>
<p>こどもが保育中や学校生活の間パートで働きたいけれど、小学校に上がると長期休みの間はこどもを預けられなくなるので、結局はパートではなくフルで働いて学童に通わせるか、働かないという選択になると、未就学児の間は長期休みでも預け先があるのに、就学したら預け先がないというのは、働く上で大きな問題であると感じる。</p>
<p>学童に3年生で落ちてしまいびっくりした。徐々に留守番とは思いますが、希望する人が入れるようになるとありがたい。</p>
<p>いつも春日部市のために動いてくださりありがとうございます。働いている保護者は、小学校に上がると学童を利用するご家庭がほとんどだと思うのだが、私は週4、5時間勤務のため学童を利用できない。学童を利用することができないため、家庭の突発な理由の際に一時預かりを利用できる制度を新たにお願ひしたく思う。小1から小3は低学年のため、自宅で留守番は心配される方も多いと思う。従業員配置など難しいのはわかるが、利用したい方はたくさんいる。一時預かりを学童でできたらと強く思う。どうか前向きな検討をよろしく願ひする。</p>

未就学児童
学童の利用金額が高い。長期休暇中のみ預かってもらえる場所があるとありがたい。
児童クラブの入室条件を緩和してほしい。定員を増やしてほしい。
小学校に入学してからが不安。学童に入れるか、入れても料金が安い。入れなかった場合に在宅勤務を増やせるか、フルタイムでの勤務に戻れるか。
習い事ができるような民間の学童を誘致してほしい。
フルタイムで勤務しているので、小学校入学後は学童保育を利用したいと考えているが、希望者全員が入れるのか不安である。
小学校になると、フルタイム勤務であれば、学童保育という選択があるがフルタイムに満たないパート勤務だと学童の条件を外れるため、預け先がなく困っている。長期休暇の預け先がなく、仕方なく低学年のうちから不安を抱えつつも留守番をさせている家もあると聞いている。長期休暇のみなど柔軟な小学生低学年の預かり事業を希望する(他校との交流の場とし、同じ学校でなくても構わないと思う)。春日部市内に長期休暇のみの預かりが可能な民間施設を見つけて連絡をすると利用者がおらず開いてないと聞いた。周知が足りていないのではないだろうか。
放課後児童クラブや第2子の保育所入所ができるかどうかについて強い不安を感じている。市内でも地域差があるとは思いますが、希望する人が十分入所でき、安心して親が働ける環境を望む。
隣接する市や他の市に比べて学童の値段が高い。どうにかならないだろうか。
学童夏休みを給食にしてほしい。
小学生に上がる際、学童保育の応募条件が、大人が家にいないこととなっており、在宅で仕事をしているので応募できない。やはり、こども在宅では仕事に集中するのが難しいので、せめて長期休み(夏休み等)だけでも、学童に入れるようにしてほしい。
放課後児童クラブ、預かり、受け取りをもう少し融通が利くと嬉しい。
現在色々な子育て支援があり活用させてもらっている。ひとり親なので小学生になったときの夏休みなどの長期休暇でのこども居場所の充実と、親の入院時などの緊急時の対応について充実を望む。
小学生の長期休業中の学童利用ができるようになってほしい。
小1の壁も解決されないと、保育園の期間中に1度正社員になっても、またパートに戻る選択になると思う。長期休み中のみの学童保育利用が可能になるならば正社員も検討したいと思っている。
小学校の夏休みなどの長期休みだけでも預けられる場所がほしい。なおかつ、利用するための料金もリーズナブルにしてほしい。
夏休みのみの児童クラブ利用ができるようにしてほしい。越谷市などでは夏休みのみの児童クラブの申込みができる。近隣市町村にできて春日部市はできない理由は何だろうか。以前こどもが児童クラブを利用していたが、利用料もおやつ代も他自治体より高い、児童数に対して支援員も保育室の広さも足りておらずこども同士がぶつかるなどしてストレスをためて、支援員の見えていないところでいじめが発生しているなど、ここには書ききれないほど春日部市の児童クラブは夏休みの件だけでなく全体的に劣悪である。私の世帯は元々通年利用で申し込める世帯だが、上記のように劣悪な環境のため通年利用をやめて夏休みのみの利用を希望している。劣悪な環境でも夏休みの利用を希望するのは、それだけ夏休みは長期間一日中こどもだけにしなければならず切実な問題だからである。少なくとも私の世帯及び周囲の世帯では通年利用していないのは、春日部市が劣悪な環境を放置しているためなので、通年利用ではないことを夏休みのみの利用ができない理由にしないでもらいたい。需要に供給が見合っていないことが原因なのは明らかである。毎年待機が発生する状況を放置しないでほしい。こども基本法を守ってこども等の意見を反映し、早急に児童クラブ事業に予算を付けて動いてほしい。
就学児童
学童保育について、1か月単位で申込みができるようにしてほしい。他の市では行っているのに不便。放課後、校庭で遊べる日が週に何日かでもいいのでほしい。

就学児童
<p>学童保育に落ちて色々話をしに直接児童課に行ったが、答えとしては同じだとしても、同じ働く女性としてももう少しこちら側の気持ちを組み取ってほしかった。その課にたくさん女性が座っていたが、もっと現場の声として子どもを持ちながら働く大変さや学童に入れずやむなく一人で留守番になってしまう環境など、他に対策を考えてほしい。庁舎が新しくなっても対応が悪く感じ不快だった。</p>
<p>小学校、学童にはおおむね満足している。学童の運営会社の変更はもっと早くに教えてもらい、説明してもらいたかった。</p>
<p>以前は、学童保育を利用していたが、人数の枠が少ない気がする。会社の人の話を聞くと、さいたま市の岩槻区では民間の学童があり、送迎をしている所もあるそうだ(利用料は、学童と同額だそうだ)。夫婦共に他県に親がいるため、祖父母を頼ることができず、緊急連絡先としてお互いの名しか記入できずにいたら、もう2人も記入してほしいと言われた。核家族が増え、夫婦だけで子育てしている家庭としては困っている。</p>
<p>放課後児童クラブを無料化してほしい(川崎市等はやっている)。</p>
<p>低学年の間は、確実に学童を利用できるようにしてほしい。</p>
<p>お願いなので必ず市長へ声を届けてほしい。そしてHP等で回答をお願いする。学童の場所や人員不足による対応不可なら改善の検討をしているのか。考え方として、様々な母親の就業スタイルに寄り添う気がないのか。はっきりと記してほしい。</p>
<p>学童クラブの利用料が高いので、市でももう少し補助を出すなどしてほしい。</p>
<p>学童保育に通っていなくても長期休み期間だけでも預かれるサービスがほしい。</p>
<p>平日より、土・日・長期休暇のときのこどもの居場所を作してほしい。学童保育の長期休暇のみ利用を認めてほしい。</p>
<p>預かり保育が日額450円まで無償だったので、小学校になり、学童クラブを利用することになると、利用金額的にも負担を感じる。もう少し利用金額を下げるか、一時退出を自由にできると、利用しやすいし、負担も軽減できるのではないかと思う。</p>
<p>今は育休中なのだが、今年中に下の子を保育園に入れて、上の子も学童保育に入れたいけど2人が同時に入るか不安である。共働きでないと生活ができない今の世の中なのでもっと仕事と育児の両立がうまくいく、共働きと育児に優しい世の中になってほしい。</p>
<p>小学校区域は年々子どもたちの数も増える傾向にあると聞いているが、働く親も増えているのに、学童に入れる学年が下がってきている。うちも今年ぎりぎり入れたが、改善案はないのだろうか。選考の仕方も、我が家は学童の必要度は高いのだが、入所までぎりぎりであった。待機期間もあった。毎日学童に来ず、あまり学童に長時間いない子がいる中で、入所できなかった高学年の子どもがおり、選考の仕方は詳しくはわからないが、出席率や必要性などにおいても、本当に学童が必要なご家庭が入所できないのは改善してほしいと思う。</p>
<p>希望する全ての児童が学童保育に通える状況にしてほしい。</p>
<p>放課後児童クラブの預かり時間をもう少し遅くまでお願いしたい。</p>
<p>学童に入れる、入れない問題に悩まされている(地域差もある)。せめて、長期休みのときだけ枠が広がることを望む(高学年に対しても)。</p>
<p>学童等の預かりサービスから習い事に通うシステムがあれば助かる(千葉市でそのようなサービスがあると聞いた)。算数セットはレンタルで良いと思う。学校や病院、役所敷地内に保育所があると良い。学校で宿題や自発的な予習・復習ができる時間があると良い。入学前だけでなく、在学中に市内転校しやすいシステムがあると良い(不登校のこどものそのような希望を聞いたことがあるため)。児童センターが学校内にあり、放課後利用しやすい仕組みだと助かる。学校を選択できるシステムがあり、助かった。仲の良い友人と学区の違いで逸れずに済んだからである。通学のしやすさにつながる。</p>
<p>夏休み、冬休み、春休みのみ子どもを預けられる学童があると良い。長期の休みに子どもだけの留守番は不安である。</p>
<p>放課後教室といっても年に5回くらいしかなく、日常的に留守番をさせることになっている。学童に入れない就労形態なので、親(祖父母)も遠方なので預けられず、自宅に夕方一人でいる時間が心配である。</p>
<p>学童の時間的な条件の見直しが必要だと思う。よろしく願います。</p>

就学児童
<p>学童について、長期休みのみの利用もできるようにしてほしい。低学年のうちには特に学童が難しければ、そのための施設や、児童センターで一時預かりなどできたらとても助かる。</p>
<p>昨今、「働き方改革」「女性の社会進出」と国の方ではうたっている。しかし、春日部市の学童基準は「週4」「4時間以上」「15時以降まで」と、正直、ハードルが高いと感じた。「こどもの安全」を最優先にしたときに、仕事を一時的に辞めなければと考えた。こどものママ友では、仕方なくこどもたち2人だけを残して不安の中仕事へ行かれている方もいる。学童保育事業が厳しいのも承知しているが、もう少し民間を作るなど母親目線で基準を見直してもらいたい。</p>
<p>越谷市のように、夏休みだけ、学童クラブに入室ができると、母親たちが、もっと働きやすくなると思う。</p>
<p>こどもが低学年だと、長期休み中に預けられる所がないので(身内で預けられる人が遠方)、母親の働き方を変えないといけない。長期休みだけでも預けられる所があると、特に小学校低学年の子を持つ親は助かる人も多いと思う。</p>
<p>学童が高学年になるにつれて平日利用の必要は減ってくるが、長期休み中に仕事で毎日留守番になることが不安(ゲームやSNS、安全面など)。長期休みのみ利用できる仕組みを、作ってもらえると助かる。また、長期休み中に感じたが、春日部市は学童の中抜けができず、習い事には仕事を抜けて送迎できるのに、学童がNGのため休んだり、習い事後、結局留守番になったりする。学童の意味があるのかと思うことがある。</p>
<p>地元の千葉市では、就労に関係なく放課後の居場所としてアフタースクールがあり、とても良いと思った。春日部市でも取り組んでほしい。学童の費用が、他の市と比べても高いと思う。学校では、先生が大変そうだったが、支援員の先生のおかげで授業が進められている感じであった。もっと、支援員の先生を増やすことで先生の負担も軽くなるしこどもたちも安心して学べる環境になると思う。</p>
<p>放課後、長期休みに小学生の預け先がない。学童を長期休みの間だけの利用可能にしてほしい。多子世帯への支援がほとんどない(上の子が大きくなったから、負担がなくなるわけではない)。全員が大学などを出るまで長期的な支援をしてほしい。</p>
<p>放課後、小・中学校の空き教室等で、退職教師や大学生による学習教室があると、塾に行けない子も勉強を教えてもらえて良いと思う。</p>
<p>特に高学年の長期休暇中のみ利用可能な放課後児童クラブやそれに類似したような施設や環境を整備してくれると本当にありがたい。</p>
<p>他県に住む友人の話を知っていると、春日部市は子育てしやすい環境だと思う。ただし、未就学児時代は良かったけれど、小1の壁と言われるように、働く母親にとって小学校入学後は一度正社員を退職せざるを得ない状況だった。全ての母親がそうとは言わないが、職場が都内という方も多い春日部市で学童の預かり時間が19時までなのは正直厳しいと思う。4月入室の申請時期も早く締め切られてしまうため、復職のタイミングも難しい。こどもたちの心身の健康、職員たちの勤務環境にも関わることだが、安心して働けるよう柔軟に対応してもらえるとありがたい。</p>
<p>兄妹が学童を利用しているが、学童料が高い。なのでフルタイムを希望している。神奈川県川崎市の川崎市は、小学校1～6年まで学童料が無料と聞き、引っ越したいと思った程である。私(母親)も地元でずっと春日部市だが、もっと子育てがしやすい環境になってほしいと思う。</p>
<p>学校の授業とは別で、放課後等、公立校の中に塾のような勉強を教えてもらえる場所があると良いと思う。</p>
<p>放課後児童クラブが保育園に比べて少ないように感じる。高学年でも入れられるくらいの余裕がほしい。</p>
<p>庄和北部地域に住んでいるため、市内の住宅地とは違い、周辺は高齢化、過疎化している現状である。自然に触れ、伸び伸びと過ごしているが、地域の方々やこどもたちの友人等の関わりがほとんどない。今回、放課後子ども教室の説明を見て、地域交流や友人との交流にふさわしいと感じた。庄和北部地域も是非気にかけてもらえると嬉しい。</p>
<p>高学年になるにつれて、授業時間が長くなりふだんは学童を使わなくても大丈夫だが、長期休暇だけの使用はできないということで、こどもが自宅にいることを心配しながら勤務している。長期休暇だけの使用もできるようにしてほしい。</p>
<p>低学年の間は学童保育が利用できるようになってほしい。</p>

就学児童
<p>兄弟に障がい児がいる。今までパートとして週5働いていたが、こどもが小学校に上がったらず童保育に預けたいと思ひ、兄弟の療育の送迎は過敏性があり、バスに乗ることが難しく保護者が行っており、14時半なので14時までの勤務だが、預けることは可能かと相談したところ、特別扱ひはできない、学童保育を優先するか兄弟の療育を優先するか考へてほしいと言われて泣く泣く仕事を辞めざるを得なかった。もう少し学童保育に預けるハードルを状況において検討してもらえればと思つた。</p>
<p>小学校高学年が学童に入れず、朝から夕方まで一人で留守番させることは親として心配なため、学校の長期休みに預けられる施設ができれば嬉しい。</p>
<p>小学校低学年までは対象でなくても学童保育をしてほしい。昼間の数時間のパートだと学童の対象から外れてしまう。高学年にもなれば自分で鍵を開けて家で待っていられると思うが、低学年だと危険だと感じている。学校から移動しての保育などあるとは思ひが、移動もリスクなので小学校内の学童保育で預かってもらえると助かるのにと思ふことがある。</p>
<p>昨年度の学童が4年生でほぼ利用できなくなったことに不安を感じた。近くに長く頼れる人もおらず、こどもがほぼ日中独居状態になる。小学生の間は学童が使えるようにしてほしい。</p>
<p>春日部市はパートタイムや短時間で働く家庭にとって、こどもを預けられる場所がないので低学年のうちから家でお留守番をしている子が多い。児童館も10時からしか開いていないので長期休みのときに利用したくても連れていけない。例えば足立区のように、学童以外にも学校で預けられるサービスやボランティアがあれば子育て世代の転入も増えるのではないかと思ふ。今の状態で春日部市に引越したいと思ふ新たな子育て家庭は見込めないと思ふ。</p>
<p>学童を今年度から利用しない予定なのだが、夫婦共働きでフルタイムなので、学校がある日はまだ留守番する時間が少ないので良いが、長期休暇(夏休み)はずっと家で留守番となつてしまい、長期休暇のみ学童が利用できるようななればとてもありがたい。</p>
<p>長期休みだけ利用できる学童のような施設があると大変ありがたい。</p>
<p>学童保育を利用したいのだが待機中である。学童に入らなければ働けないので入室希望しているが、学童保育に入室できた際の利用料が高く不安である。少し値段が下がってくれたら助かる。</p>
<p>学童がせめて4年生までは入れるようにしてほしい。</p>
<p>放課後児童クラブに入っているが、低学年までしか入れないので3年生になったとき入室できないと、両親共にフルタイム勤務なので、18時半過ぎまで家で一人になるのが不安でたまらない。民間の学童も他の市はたくさんあるのに、春日部市にはなく預け先もないので早急に改善をしてもらいたい。他の学童に空きがあるなら、送迎が有料でも構わないので受け入れをもらいたい。</p>
<p>こどもは今年から小学生になり、妻にも就業してほしいが、学童は就業している証明書がないと利用できないので非常に困っている。地域によってはそのような証明書なしでも学童が利用できる所もあるので、是非証明書なしでの利用を検討してほしい。</p>
<p>近隣の小学校は4月1日現在空きが20人以上あるのに対し、我が子が通っている小学校は低学年のみでいっぱい4年生は入れなかった。利用者が少ない学校に3クラブあり疑問が湧くので、クラブの数も必要な所を増やしてほしい。また夏休みだけの利用もできないが近隣ではでき、自治体によっては夏休みの学校の空き教室を使って夏休みの見守りをしてきている所もある。もっと子育てがしやすくなるように市が視察をしに行くことも必要ではないか。</p>
<p>扶養内で働く学童に入れず、他に見てもらえる親族がないので、もどかしく思ふ。長期休みのみの預かりもないため、結果的に子育てしていると就業できない環境だと思ふ。両親共に子育てに参加できる家庭は少ないので、片親だけでも変則勤務の両親へはもう少し条件を緩和してほしいと思つた。</p>
<p>民間の学童がほとんどないのが気になる。2年生までは入れるが、3年生は3割くらいしか入れない学童がある。3年生が長期休みを家で一人で過ごすのは難しいと思ふ。</p>
<p>昨年より、小学校の放課後クラブに入れないう童が大勢おり、多くの保護者が困っている。今年も継続を希望した3年生でも入れなかつたという話を聞いた。来年度までに早急に対処してもらいたい。</p>
<p>放課後の児童クラブを柔軟に、夏休みや冬休み、給食がない早帰りのときなど、限定で気軽に利用できると良いと思ふ。</p>

就学児童
パートでも働きたいが、夏休みの預け先がないのが困っている。他の市に比べて、児童センターなどは充実していると思うので、夏休みの間にこどもを預けたい日に預けられるシステムや、幼稚園の頃はあったのだが、通っている学童でも月極ではなく預けたい日に料金を払って預けられるようになると助かると思う。
学童の事業者が3社になったのはなぜか理由の公表もなく、変わってしまい、それが理由かはわからないが、信頼していた先生が急に異動になってしまった。利用していたこどもは不安に感じている子もいるし、親も同様である。市民の意見も聞いてほしい。
小学校の学童を利用している。高学年になって、学童を利用しなくなった際に夏休みなどの長期休みは家で一人で留守番になる予定である。夏休みだけでも学童を利用できるようになるか、学童に代わる施設ができれば良いと思っている。よろしく願う。
学校に行っている時間にパートで働いているので、長期休みのときのこどもの預け先に困る。長期休みだけ利用できる学童があると助かる。ファミサポはこどもを3人預けるには高すぎて無理である。
高学年でも長期休暇の際は学童利用できるようにしてほしい。
小学校や学童を新しくしてほしい。プレハブの学童にあの人数は多すぎである。
学童保育の質が悪すぎる。
共働きでも高学年になれば学童に通えない。本人も友達がいらないからと希望しなくなるので、学校がある日は自宅で留守番が良いが、長期休みは14日から30日くらい一人で留守番することになる。高学年が長期休暇に通える場所を作ってほしい。小学校に大学生などが来て友達と一緒に宿題や勉強をする等があるだけで、毎日が充実すると思う。高学年だから学童が必要ではないという考えは低学年に比べたらそうかもしれないが、毎日一人で留守番するこどもを置いてフルタイムで働く親の気持ちをもっと考えてほしい。
学童について仕事や産休等都合で退所になる場合も日割りされないのはどうかと思う。また学童は年度途中でももう少し入りやすくなると良いと思う。長期休暇のみの利用などしやすくなってほしい。今回事業者が変わったということだがそれに伴う職員の解雇等問題になっていると聞いたが不当な解雇はやめてほしい。
長期休暇のみの学童の利用ができるようにしてほしい。小学生を対象とした必要ときだけ単発でこどもを短時間預かってくれる所があると子育てしやすくなると感じる。
平日学童ばかりではなく、習い事をさせたいと思っているが両親共に共働きのため、学童しかないので、小学校から送り迎えをしてくれる習い事が増えると良いと思う。
ここ数年は高学年になると学童に落ちる児童が多くなり、こども園が増え、民間学童が閉鎖した影響が出ていると感じる。内牧地区は北春日部駅近辺の開発が進むと、もっと児童が増えると思われるので、キャパオーバーで将来的にもどうなるのか不安がある。

## 5. 生活環境、交通安全、防犯対策について

未就学児童
不審者情報が多く不安になる。年配者の自転車、自動車が怖い。こどもと接触しそうになったことがある。こちらが注意していても防げない。
ベビーカーを押していると、電車の線路に挟まってしまうので困ってしまう。庄和地区はタクシーが少ないので、こどもの送迎が難しい。春バスの本数を増やしてほしい。
治安維持のために街灯も増やした方が良い。子育て層は敏感である。
交通ルールを守れていない車、または高齢ドライバーなど、日頃危険な運転をよく見かけるし、実際にひかれそうになったことがある。こどもが事故に合わないためにも、警察の見回りを強化してほしい。
習い事の送迎サービスがほしい。ファミサポで頼む際も新たにチャイルドシートの用意や、車の保険などで断念した記憶がある。
春日部市はクレヨンしんちゃんのイメージが強く、関連施設やお土産など色々探して巡ったが、どれもいまいち盛り上がり欠けるものであった。外国人観光客が見に来ているのも多く見かけたので、大々的に取り上げていかないと損なうと思う。春日部市の名前を聞くと楽しそうと勝手に想像し、こどももテンションが上がるが、実際に遊びに連れていける所がない。ミュージアムとかプレイランドとか理想である。
今住んでいる地域は、静かで落ち着いた環境にあり、住みやすいと感じる。近所の方もあたたかい方が多く、高齢者にもよく声をかけてもらうので、こちらとしてはとても嬉しく、励みになっている。ただ周りに何もなく、春日部駅中心部か、他の地域へ出ないと買い物ができないことが多くとても不便を感じる。駅周辺も見ごたえのあるものがなく、スーパーも大きい所はヤオコーしかなく、選ぶことができないのもとても困っている。春日部駅までとは言わないが、もう少しその周りの地域にも目を向けてもらいたいと思う。他市から友人が来ても、カフェや見る所がなく、「何かあるか」と聞かれていつも困ってしまう。車がないため、駅周辺をもっと見ごたえあるものにしてもらえたらと思う。
路上喫煙がとても多いので市の条例を変えてほしい。近所の家は6軒も玄関でたばこを吸うので窓を開けると匂いが入り臭くて辛い。こどもの咳がひどくなって風邪でもないのに病院へ行くのが大変である。どうかこどもの健康を守る市にしてほしい。
教育から少しずれるが、一ノ割駅周辺の道が狭く整備されていない道が多く、車通りも多いので2年後小学校への通学路に不安がある。学区も一番近い武里ではなく備後小なのだが、朝交通量の多い道を渡らないといけない位置に家があるため、こどもの安全面を考え武里小に通いたいのだが、現上学区の変更は特別な理由がないと認められないとのこととても不満に感じている。
春日部市はこどもの医療費もかからずとても子育てがしやすい。強いて言うなら、勤め先が遠く、朝預ける時間が早いので「送迎保育ステーション」があるととても助かるが、今でもとても助かっている。
学童等就学後の放課後を親なしで安全に過ごせるための設備や人員に投資をしてほしい。春日部市は民間学童や学校からの近距離で安全に通うことができず、学校までの送迎のある習い事が少なく不安である。
歩道がない場所が多い。市内でフードコートが少なく親子での外食が不便。歩道等ごみが多い。市内のレッスン情報(習い事)がほしい。
子連れのママがこどもを遊ばせながら楽しく友達とおしゃべりができるようなカフェやレストランをたくさん作ってほしい(キッズスペースありやフラットな床の座席など)。
最寄りの駅や児童館へ行く際の交通手段が増えるとありがたいと思う。
こどもが通る道路の安全面に関して全然安全ではないと思う。公園ぼろぼろ、トイレは汚い、バイクは停まらないし、自転車の人もルールを知らないくせに道路を走れば良いと思っている。まとめて全部こどもを自由に遊ばせてあげられない。
こども下校時の交通安全の見回り。
公民館駐車場出入口横に保育園送迎、パン屋の客などが入れ替わり停まる。子連れで歩いているとスローで私たちの前に来て停まることも何度かある。通学路でもあるため毎日危険で不安。直に対策、実行してほしい。半年以内にしてほしい。駐車監視員は、来てもらっているが作業中に車を出しに戻ってくるので全く効果なし。一日数十台は入れ替わり停めていると思う。

未就学児童
小学校の通学路で交通量が多い片側一車線道路に歩道がない道があるので、時間帯で規制をかけるか歩道スペースを設置してほしい。
今まで通り、下校時の放送、防犯放送はとてもありがたいので続けてほしい。
認定こども園に通園させている。園に対して不満があり、困っている。バスのルートや、園の効率や時間短縮のことだけを考えたバス停の設置の仕方にし、車が多い、人通りが多い、交差点の近くで園児を昇降させている。
家の近くに小学生が登校するときに通る道がある。狭い道だが、スピードを出して走る車が多い。そのため、自転車と車の接触事故もあり、近所のみんなども危ないといつも言っている。危険な道はたくさんあると思うが、飛び出し注意のしるしなど何でも良いので対応してほしい。
通学路の整備をお願いしたい。大人が歩いても危険を感じることがある。子育て支援施設へのアクセスが不便すぎる。タクシーやバス等の何らかの補助があるととても助かる。
歩道の整備。
電動のこども乗せ自転車で東口側から西口側へ移動できるよう、踏切が増えるか、陸橋にエレベーターが付くと良いと思う。
こどもが安心安全に過ごせる環境や支援をお願いする。こどもも親も笑顔で過ごせるようにしてほしい。
子育てに適した環境だと思って小学校近くの住居を選んだが、市で行っている土日の校庭貸し出しで来校する運動チームの大人たち十数名の路上喫煙に悩まされている。土日でもこどもたちが遊びに集まる小学校なので路上喫煙をやめさせてほしい。校庭は市が貸し出しているのだから、周辺住民やこどもたちに配慮できないのであれば貸し出し自体をやめてほしい。
保育園にバス通園できる制度があると嬉しい。通園中、何が起こるかかわからないため、道路等に防犯カメラを付けてほしい。不審者等が怖い、抑止力にもなると思う。保育園で常時カメラを回し、保護者がいつでもこどもの様子を見られるようにしてほしい。
踏切が多く、子育て中のママチャリだとトンネルは難しいため高架上の整備やトンネルを楽に上がれるなどの工夫がほしい。
こどもと一緒に気軽に入れる、こども連れをターゲットとした飲食店が少ない。
市内の用水路の全てに蓋をして安全にしてもらいたい。通学路は歩道を広くしてガードレールで安全にほしい。生活道路で自動車を飛ばす人がいるので、速度規制や減速用の段差を設置してほしい。
裏道を飛ばす車や信号無視、ながらスマホ等の交通違反を日常茶飯事に見かけるが、春日部警察が動いている様子が見えない。時々、踏切の近くでパトロールカーを見かけるが、一時停止違反を見ているだけで、一見したらさぼっているようにしか見えない。本当に必要な取り締まりなのか甚だ疑問である。それなら、フレックスタイムにしてこどもの通学時間にパトロールを増やしてこどもたちが安全安心に通学できる環境整備をするのも行政の役割だと思うが、行政はなぜ動かないのか、違法駐車も散見されるが、取り締まりも一切行われぬのは春日部警察の怠慢以外の何者でもない。夜間にパトロールカーが出勤して違反車両に切符を切っていくぐらいの取り締まりをして環境を良くしてほしい。
小学校の通学路の整備、歩道を整備してほしい。
武里地区は車がないと出かけられない。バスのアクセスが悪いと思う。
道路がベビーカーで通ったりすると押しづらい道だったり危なかったりするときが多いので、道路をきれいに整えてほしい。段差が大きいなどの理由で押し上げられない場合も多い。歩道の道幅も狭い所が多いので広い道、歩道にしてほしい。個人経営の店やカフェによく行くが、値段が高すぎるのでもう少し安くしてほしい。もっと街が栄えてほしい。
こどもが交通安全を理解する前に、大人が交通ルールを守る必要があると感じる。小中高生の通りが多い道で渡りたい人がいても、車1台譲ることなくスピードも法定速度を超えていて危険である。春日部市でこどもと安心して暮らす想像は付かないので、幼稚園等に入るまでには引越しを考える。
生活環境について。内谷陸橋でベビーカーを押ししたり、こどもを乗せた自転車で越えたりするのはとても大変であった。どこが子育てに力を入れているのだろうと感じていた。それは、春日部駅の西口と東口の格差がとてもあるからである。西口は買い物しやすい。でも東口は徒歩で行けるスーパーがどんどんなくなる。

未就学児童
フルタイムで働くためには、通常の保育時間ではなかなか難しく、言語遅滞の疑いのため療育施設への送迎もする必要が出てきて、現在は時短勤務をしている。春日部市にもこどもタクシーのような送迎サポートがファミサポ以外にあると助かる。ファミサポは定期利用するには金額の支払い方法などが個人間の手渡しということで少し不安もあり、まだ利用はしていない。
市内小学校の防犯についても不安がある。都内の小学校では周囲に囲いがあり、児童登校後の入口は1か所だけ電子錠で施錠されている所が増えている。市内の小学校は周囲の柵が破損していても簡単な修繕がなされるだけなので、容易に侵入できてしまいそうである。かつての附属池田小事件のようなことを防ぐためにも、学校の安全対策を教職員任せにせず、設備投資に予算を使うことにより、春日部市として対応してほしい。このように市民の声を聞いてもらい感謝する。こどもたちのためによろしく願います。
こどもたちが通う通学路など危ない箇所が多々ある。特に物流倉庫が多く立ち並ぶエリア、駅周辺の道路、改善策も容易にできる所もあるのだが、学校、幼稚園、地域との連携が取れていない。
ベビーカーや自転車が通りづらいので道路の整備をして街全体をきれいにしてほしい。
歩道やガードレールの設置を希望する。自転車のマナーも悪いので、こどもがこれから歩くようになったら、自転車事故も怖い。
ベビーカーを押して歩きにくい道がある。市役所周辺は凹凸があまりなく安全だが、少し離れると石やアスファルトがボコボコしていたりする。特に横断歩道を渡るときはベビーカーかひっかかると、車も来るので怖い。春日部駅を挟んで東口と西口に分かれるが、陸橋が踏切、もしくは地下道を通らなければいけないのは不便である。
我が家の近所の歩道は樹木の根で凸凹していてベビーカーを押しづらかったり、小さい子が歩くのにつまづいたり危険な箇所がある。樹木が多いので車からの死角も多く横断歩道で待っていても停まってくれないことが多々ある。通学路になっているが不安である。夜も街灯が少なく暗い。
公共の施設などのトイレにベビーチェアを必ず付けてもらいたい。おむつ替えベッドがあっても、ベビーチェアがなければ親はトイレに入れない。市民ホールなのにベビーチェアもないことに驚いた。
過疎・高齢世帯の子育て支援がほしい。中心部は推進していると思うけど高齢世帯でしかも過疎地区なので利用したいものが利用できない。
道が狭い箇所も多く、車の通りも多くて特に住宅地などはスピードを出して運転するドライバーが多いので危ないと感じる。
道路が狭い・踏切が多い点で心配で不便なので、小学生に上がる前に市外に引っ越しを考えている。
最近引っ越してきたが、庄和地区が全体的に足りていないようである。合併したことは知っているが、それにしても拡充が遅いし足りていない気がする。
庄和地区の道が狭くベビーカーを押して歩くのが怖い。
東口と西口の駅中の行き交いにおいて老人は無料だが、子連れ世代も無料にすべきである。こどもの足でぐるっと回る、更にはこどもを数人連れて回るのはかなりの労力である。是非実現をお願いします。
春日部市は子育て支援が充実しており、たくさんの子どもを育てることができている。こどもを大切にしてもらいありがたい。スクールゾーンの監視が甘いようなので警察を含めて体制強化してほしい。養護施設も不足していないか心配である。
気軽にこどもを連れて、家族やママ友とゆっくりご飯が食べられるような飲食店が増えたら嬉しいと思う。
武里・一ノ割エリアは狭い道が多く、交通量も激しいので交通事故の心配がある。特に30km規制の道路を猛スピードで走っている車や乱暴な運転、あおり運転をする車をよく目撃する。駐車違反の取り締まりのパトロールカーはよく見かけるが、直接事故につながる危険性の高いスピード違反や危険運転などの取り締まりを強化してもらえると助かる。
こどもは3人希望しているが、経済的な面での不安がかなり大きい。経済的な支援を充実させてもらえると、大変ありがたい。また、住宅が多く、車通りが多い道でも歩道がなく危険な所があるので、これからこどもが成長して一人で出かけるようになったときとても心配である。安全対策してもらえると大変ありがたい。神社前の道はどちらの方向から来る車もスピードが出ているし、歩道がないので危険である。

未就学児童
歩道がない道がまだまだ多いので、こどもを安心して歩かせることができるように歩道の整備をしてほしい。歩行者用信号付きの横断歩道ももっとあって良いと感じる。
防犯面が不安な幼稚園、保育園がある。誰でも勝手に敷地内に入ろうと思えば入れてしまう。入口は認証カードなどで関係者以外入れないというような工夫が必要だと思う。
春日部市は全体的に夜になると街灯が少ないため道が暗い。大人でも不安や恐ろしいという気持ちになることがある。街灯を増やし明るい道を増やしてほしいと思う。

就学児童
自転車専用道路を作してほしい。
街灯が少ない、もしくは消えていて暗い道や場所を明るくできるように改善や点検をしてほしい。
こどもも大人も、健康のためにマラソンやウォーキングをしている人をたくさん見かける。古利根川沿いの遊歩道には、ソーラーライトなどを利用して夜も安全にマラソンなどができるように、街灯を多く設置してほしい。
バスの充実化。
駅が高架になるまで通過できないので、西口、東口を横断した習い事に地下道や踏切を使うしかないことが、教育レベルの低下につながっていると思う。習い事の活性化を妨害している。
以前、巡回バスが家の近くを走っていて利用していたのだが、それもなくなり、1日1回来ているのかどうかになってしまっている。駅に出るためのバスに乗るにはバス停まで徒歩では行けない。本当に何をすることも車がないと不自由な環境だと感じている。
こどもが歩ける環境の整備。ハードルが高い問題だが、こども一人で歩かせるには危険な道が多く、歩道が狭い、ガードレールも縁石もない。習い事を一人で行かせるのが不安で大人が送迎することが多いので、仕事をしている親の負担が増えている。放課後のこどもの移動の支援。横浜市が実証実験を始めたが、アプリを使いこどもが相乗りでタクシーを利用し習い事へ向かえる事業がある。他の市町村の事業をそのまま真似すればいいというわけではないが、参考にして春日部市流にアレンジした育児サポートを実行してほしい。
通勤時間削減されるよう都心へのアクセス向上。
私の住んでいる地域では、こどもの下校時の見守りボランティアが不足しており、低学年のこどもを一人で下校させるので不安である。仕事を休んでお迎えに行くのは現実的ではない。
駅前の工事がやっと進んだが、貼り紙や注意書き等が残っている。
通学路などで交通量が多く危ない所などがある。児童数も減っている中、集団登校していても心配である。下校時の不審者情報も多くそれも心配である。保護者の見守りも、共働き世帯が多くパトロールがある所もない所があり、心配な場所が多い。スクールバスを距離によっては検討できないかとも思う。通学に30~40分かかかる児童もいるので、タブレット学習を進めていくならランドセルで持ち帰らせる教材は最小限にしてほしい。小児科が少ない。夜間など急なときは他県に行ったりすることがある。
畑や田んぼがあるのは良いが、通学班集合場所までの200Mくらいには住宅が所々しかなく、住宅街がないためこども一人で歩かせるのが不安である。分譲住宅とかはあるが、空地が増えているならば新築住宅を建築して、もっと小さなこどもがいる家庭が引っ越してこられる環境を作してほしい。登校時の見守りが少ない。
武里駅前にロータリーがなく、駅前を交通の車が通るので安全になると良い。
こどもの安全に配慮だが、こどもにとって危険な場所への対策をお願いしたところ、予算やルールを理由に断られた。アンケートの結果やアンケートによって改善された内容も通知してほしい。防犯カメラを付けてほしい。庄和地区は特に必要である。
市内ばかりでなく、庄和地区の方ももっとよくしてほしい。草が生えっ放し、道路が崩れたりして危ない。
帰り道に街灯が少なくこどもの帰りが不安になる。細い道が多く車通りも多い。南桜井駅前には若い男女が大人数集まっていてこどもが怖いと言っている。
通学路に設置する防犯カメラを増やしてほしい。
学校の行き帰りが不安なのでスクールバスを使いたい。特に帰りは公園のトイレが危ないので、犯罪が起こらないように工夫をしてほしい。歩道がない所に全て作ってほしい。こどもが学校を出たらわかるシステムを作ってほしい。どこを通過したのかもわかるようになると良い。学校に防犯カメラをたくさん設置してほしい。

就学児童
幸松地区にある病院前に信号がないため危ない。
庄和地区の環境を整えてほしい。回転寿司、ファミリーレストランなど子連れで行ける飲食店がない。ガードレールや歩道のない通学路がたくさんある。駅周辺など道が狭く危ない。春日部市内は環境が整っているように思うが、庄和地区はひどい。イオンぐらいしかないのに、庄和地区へ引っ越しを考えている知人などには全くお勧めできない。
通学路の安全性の向上を求める。
子育てしやすいとあまり感じたことがない。高齢者へのサポートの方が手厚いと思う。街が古い。街の新陳代謝が遅いからだと思う。街中がいつも渋滞している。習い事への送迎がいつも渋滞に巻き込まれる。
小学校から武里駅周辺は、下校の時間帯の通学路は誰も見守りをしてくれる人がいない。違う場所では緑色の洋服を着た方たちが子どもを見守ってくださっているのを見かける。1度自治会の理事の方に回覧板などで下校の時間に見守りをしてくれる方を募集したりしてもらえないだろうかと話をしたことがあるが、何もしてもらえなかった。子どもが低学年の頃は毎日小学校まで迎えに行き、下校班について2年生の夏頃まで見守りをした。我が子を守るのは親の努めなので構わないが、少し地域の方も一緒に見守ってくださるとより安心できるのと思う。通学路の横断歩道の白い線もかなり薄くなっていて、市役所や小学校に話をしたが新しい白線を書いてもらうのに3年くらいかかった。毎日子どもたちが通る通学路は、定期的に点検をしてすぐ対応してもらえると安心して通わせることができる。
以前、駅前や公園で中学生がたばこを吸っている場面や、車道を自転車で平然と走る場面に遭遇したことがある。その都度、警察や学校の先生が対応してくださっているとは思いますが、小学生の子どもが怖いと感じている。身近な場所のため、安心して過ごせることを願う。また、非行してしまっている子どもに対しても安心できる環境が整うことを願う。
公園やその周辺などの道路を整備してほしい。歩道がない所や押しボタン信号新設、公園付近の横断歩道(信号あり)など、子どもの安全に不安がある。教育しても道路を横断する。親が見ていないところでは何をするかかわからない。
不審者情報がよく来て心配なので、警察の巡回が更になれば安心である。登下校の見守りの当番に参加しない保護者がいて不公平感がある。様々な事情で行えない保護者がこれからも増えてくると思うので、市で見守りの方を雇用してほしい。
不法移民の拡大推進で子どもの通学が心配。取り締まりを強化するように市で働きかけてほしい。
通学路が抜け道となっており、通行時間帯の規制や30kmゾーンの拡大等検討をお願いする。
春日部市に対してというよりは日本全体として国がしっかりと考えてほしい。特に「子どもの安全」について。これは教育についての問題ではなく、社会の風潮の問題であり、一番厄介な「個人情報保護」「体罰、指導」「過保護」が大問題である。子育ては社会で行うもので、地域が子どもを見守ることがとても大切だと思う。地域で見守り、地域で叱り、地域で育てる。それが子どもにとって非常に有益で、人付き合いや思いやり、物事の善悪など、多くのことを学ぶ。しかし今はそれができていない。学校における指導としての叩く行為については、本当に悪いことや先生の言うことを聞かないなど、正当な理由がある場合には、必要な行為である。これが体罰という論調が強すぎて、先生が児童生徒に舐められてしまう。これもまた、過保護な親によるクレームによって拡大する。こんなふざけた世の中だから子どもが減っていくと考える。
通学路とわかるように看板やポスターなどで安全性を高めてほしい。コンビニや運送会社の出入口、トラック等も危険である。
たまに不審者が出ているとメールがくるので、子どもたちが安心して通学、遊べるように、学校の近くの公園などのパトロールなどをこれからもしてもらえると嬉しい。

就学児童
住居が学区の外れにあり、登下校の安全に不安を抱えている。朝は一部の区間、地域の高齢者ボランティアが見守りを行ってくださっているが、下校時は不審者等の心配から、本人の意向もあり途中まで毎日お迎えに行っている。同じような不安を抱えているご家庭もあるが、保護者がその対応をできる状況にないため、常に不安を抱えているご家庭も多い。保育園や幼稚園は送迎バスの運行があり、保護者の送迎ができる環境(駐車場完備等)があるが、小中学校にはない。近隣に駐停車も禁止されているので不便を感じている。学校側で一定距離区間外の指定をし、その区域に居住する児童の送迎を認可するなど条件の提示をした上で、車両での送迎を申請許可制にする等、こどもの登下校に関する安全確保を可能にしてほしいと思う。
特に尖った産業もなく高速道路もなく特徴と言われるものも特になくこの街がこれから先残るには、利便性を良くして子育てから死に逝くまで生活しやすい街に特化させるしかないと思う。どうかこの春日部市は総合的にプランを組立て、ここに住んで良かった、ここで最後を迎えられて良かったと思える市にしてほしい。
小学校周辺には細い用水路があり道幅が狭く交通量が多いので、登下校時の交通・落水事故が心配である。
子育てしやすい街を掲げている割にはあまり実感が無い。こども食堂もほとんどないし、歩道も狭く、危ない通学路もとても多い。街灯も少なく暗い。
庄和支所の利便化について、こどもだけに関わらず高齢者が多い中で、春日部市役所に行かなければならない環境は本当に不便で大変だと感じている。交通費もそれ相応にかかるので、支所でも可能な手続きを増やしてほしい。全体的にこれからのこどもたちが伸び伸びと遊びそして学び、「春日部市で良かった」と自慢できる環境であってほしいと願っている。それこそが、今後の春日部市を盛り立てる財源となるかと思う。
武里小近くの交差点から杉浦眼科までの道を早く作ってほしい。車が通れなくても人が通れるようになればこどもが安全に小学校やスイミング教室まで歩いていける。
市内の十字路で歩行者用信号が設置されていない場所があり心配である。また、通学路に手押し式横断歩道でない場所があるので改善してほしい。以前、こどもを2人連れてベビーカーで帰省をした際に、駅の職員に乗車ステップの設置をお願いしたら「基本的には車椅子のために使うものだから」と嫌味を言われ残念であった。現在、陸橋は西口から東口へ戻る際にベビーカーが通れる道がない。以前、高架工事の住民説明会で改善を求めたら、駅を使った通り抜けを提案された。しかし、駅職員は協力的になってくれるのだろうか。市役所も更に駅から遠くなり、子育てに必要な手続きや検診などは西口方面で行うことばかりである。市内在住とはいえ、遠方から行く方にはタクシーの補助券を発行し、子育て支援センターやぶらっと春日部などで引き換えできるなど、負担の軽減を今後検討してもらいたい。
こどものために魅力的な春日部市になるように応援している。不審者やたばこ等の公害、騒音等からもこどもを守る、安心して住める春日部市を望む。
不審者対応や事故防止のため、小学校もスクールバスがあると良いと感じる。夏場は熱中症対策にもなる。

## 6. 子育て相談、健診、医療について

未就学児童
小児科を増やしてほしい。
小児医療が不足している。特に庄和エリアは庄和中央病院も小児の対応はしていない。周辺の小児対応の小規模診療所は高齢者ばかりで、こどもが発熱してもなかなか受診できなかった。転勤から戻り地元で子育てをしてみて、他の自治体よりも劣っていると感じた。
小児科、産院が増えてくれたら嬉しい。
長男の1歳半健診で離乳食についての相談をしたら、担当してくれた年配の方から「これだから今の母親は」という否定的な言葉をかけられ、深く傷ついた。それ以降、こどもを2人産んだが健診で保健師の方に本音は話せていない。
小児科が少ない。病院と薬局の待ち時間が負担である。小児科で親も一緒に診察してほしい。
歯の歯列矯正等について相談できる先がほしい。
小児科、皮フ科、耳鼻科を増やしてほしい。
小児科の混雑が困る。

未就学児童
コロナが出たからなのか小児科にかかるのが大変である。予約がなかなか取れない。Web予約の所も予約開始と同時に早押しみたいである。
小児科医院がいつも混んでいて体調不良でかかる際も大変なので、病院を充実させてほしい。
こども医療費がかからないことがとても助かっている。
ぼっぼセンターの方、保健師、栄養士にとってもお世話になっている。いつも困ったときに電話で相談できたり市役所に行って相談できたりと、とても充実した子育ての環境が整っていると思う。
春日部市内に不妊治療できる病院がなく、1人目のための通院はできたが、子育てをしながらになると通院のために離れた場所に行くのは難しさを感じる。医療センターで不育だけでなく、不妊も治療ができるようになってほしいと思う。
10 か月健診に行った際に、上の子のために夫に仕事を休んでもらい、家で一緒に留守番してもらった。健診会場の一角にキッズスペースのような一時的に上の子を遊ばせておける場所があれば、わざわざ仕事を休んでもらったりせず気楽に健診に連れていけるのにと考えた。
入院したとき、親の付き添いはやめてほしい。
小児科が少ない。
小児科の混み具合がどこもすごい。具合悪いのに長時間待ったり、その日の受診の予約枠がすぐなくなってしまるのがツライ。
こどもの外科医療の充実。
こどもが夜間に体調が悪くなり、地域の医療にお世話になったことがあり、とても感謝している。これからも春日部市で子育てを楽しみながらこどもの成長を見守りたいと思う。
とにかくこどものための病院を増やしてほしい。予約が必要で、その予約もすぐに埋まってしまう。家から離れた病院が多く不便である。もっと気軽に病院に行けるものだと思っていたのに、とにかくハードルが高い。こどもが3人になって更にハードルが高い。病院だけで1日が終わることもしばしばある。
近隣に小児科が少なく、選択肢がない。受診時の待ち時間も長く、親・子共に負担が大きい。休日夜間に受診できる所がなく、越谷市内まで行かないといけない。
夜間の病院の受け入れがもっと、スムーズになっていたらとても嬉しい。何件か断られて、見つけるまでにとっても時間がかかってしまう。
こどものインフルエンザの予防接種に千円くらいでも補助があると嬉しい。
乳幼児健診や市役所が遠く不便である。出張所などでできること、手続きをもっと増やしてほしい。
よく診てもらっている小児科医院の先生に「春日部市に児童相談所がない」と言われ、確かに児童相談所がないと気が付いたので設置してほしい。
とにかく小児科が少ない。唯一の小児科もいつも混み合っているため予約が取れず、待合室もとにかく混んでいる。診察までに時間がかかるのでこどもの症状が悪化する可能性と、同行している兄妹にうつる可能性もあり小児科にかかるのがとてもストレスになっている。もう少し小児科を増やしてほしい。
いつも相談を聞いてもらって感謝している。言葉の遅れがあり、寄り添いながら話を聞いてもらって助かった。
こども医療費の拡充に感謝している。
医療機関について、耳鼻科がない。南桜井駅の近くにあるが、お年を召していて事務的かつ親身ではないので利用することをやめた。婦人科もないので自身が体調不良でも我慢している。
小児科が少ない。こどものインフルエンザの予防接種ができる所が少なすぎる。小児科に予約しようとしても予約開始後すぐ終わってしまう。市内で接種できなかったので越谷市の病院まで行った。
医療費が無料なのはとてもありがたい。保育料が3歳から無料らしいのだが、幼稚園の未就園児クラスに入れようとしたのだが2歳なので有料になり、満3歳になれば手続きができるとのことでそこが少し複雑だと思った。子育て支援センターにも遊びに連れて行って、先生、みなさん優しくて気さくに話かけてもらったりして、とても好きな場所だ。
こどものいる家庭への支援がもっとほしい。健診の効率をもっと上げてほしい。

未就学児童
先日3歳のこどもが夜間に骨折した。翌日大きな病院で診てもらおう必要があったが、どこに電話しても当日では診てもらえず、結局千葉県の病院にお願いをして診てもらった。あまりにもひどすぎる。
こどもが発熱したときに小児科の予約枠がすぐに埋まり、受診ができない。幼稚園から帰って発熱すると翌日まで家で様子を診ているが不安を感じる。
小児科が少なすぎる。人気のある小児科は予約の電話が繋がらないほど混んでいる。人気のない小児科は先生が高齢者で不安がある。熱が出ていける病院が春日部市にはない。幸いこどもはあまり病院のお世話になることなく育っているが、2歳7か月の今でもかかりつけ医がないことに不安を感じている。
休日の夕方に発熱したとき、#7119にかけて受診できる医療機関を聞いたが春日部市は全て終了したと言われ、越谷市と大宮市を紹介された。とても残念であった。子育てに力を入れているのなら、市内に一つでも診てもらえる医療機関を開けておいてほしい。
一時子育てで辛くこどもにあたってしまった時期に、虐待になるのではないかと、こどもの心が傷ついたままになるのではないかと心配になり、相談所に連絡したことがあった。しかし住まいからは遠く、会社勤めの時間に合わず相談先から紹介された児童相談所へは連絡できなかった。時間と共にその気持ちは薄れていたが、相談したいときにできる手軽さもほしかったと感じる。ネットで調べても限界があり、こどもの心のケアをしてくれる施設は何なのかさえ知らないままで、仕事を優先せざるを得なく、得られる情報も少ない。どこで得られるのかも見当がつかない。いろんな支援センターなどあるのは知っているし、相談も所々で実施されているのも知っているが、時間が合わせられない。実際現地に行けないなどもあり、もっと手軽にネットを活用し、24時間とまでいなくてもいいので夜間の場などがあると疎外感が薄まる。時間も経済的余裕もなく働きに出て、夜は家庭でこどもと閉鎖的な空間で、息が詰まる瞬間もあった。
幼稚園や保育園に週1くらいで子育てに関する相談員を置いてほしい。
庄和地区は小児科が少ないので、医療を充実させてほしい。
夜中の小児医療が長女の時代である15年前から何も変わっていない。昔からゼロでいざと言うときに見てもらえない。#9119に電話しても真剣に聞いてもらえない。むしろ迷惑がられているように感じた。また春日部市の代表的な病院の春日部市立病院は、夜中に医療を受けると5000円取ると言われた。こどもが、家族が心配なのに、医療を受けられない環境になっていると思う。医療も裕福な家庭しか受けられない時代なのか。その点においては、春日部市は昔から育児がしにくい。
働いていない主婦でも用事があるときにさっと気軽に預けられる場所や、困ったことがあったときにLINE等ですぐにかつ手軽に相談できる環境があったら良いと思う。春日部市立医療センターに下の子が入院した際の付き添い入院が大変であった。朝昼晩、親が慣れない吸入器でこどもに薬を与えなければならず、生後2か月で夜中も寝られず昼間も寝られず、国でも問題視されているが必ず改善が必要だと思う。
市内にて休日緊急時に診てもらえる小児科を増やしてもらいたい。
もう少しこどもを大切にしてほしいと思う。高齢者ばかり大切にされていて、こどものことを何も考えていないし、保健師も良くないので、少子高齢化になるのも納得だ。
庄和地区に住んでいるが、小児科を含め病院が少ない。人数制限を設けている病院もあるため、急な発熱の場合など受診できないときがある。医療体制に不安があるので、パートなど就労することに不安があり、今後もこどもが大きくなるまでは就労できないと考えている。病児保育もあるみたいだが数が少なく、料金やシステムもわかりづらいので、利用しないと思う。また、難病の持病があるので、そのような子も診てもらえるのかと思う。夜間救急外来で断られたことがあり、悩んだ末にすぐ診てほしいと思って連絡したので、何のためにあるのかと思った。
インフルエンザワクチンを助成してほしい。65歳以上は1500円で受けられるのに、こどもにお金をかけないと春日部市から離れていく一方である。年寄りしかいないと言われているのを知っているか。こどもがいる家庭にもっとお金をかけてほしい。切実に願っている。
子育てについて情報がほしくて市役所まで何度も出向き、相談していたにもかかわらず、誤情報を与えられた。過ぎてしまった時間は取り戻せないなので、なぜその誤情報を鵜呑みにしてしまったのか、ずっと後悔している。運でこどもを育てるわけにはいかないなので、人によって知識が違ったりすることはやめてもらいたい。

未就学児童
小児医療の維持をしてほしい。元川口市民だが、現在、不法な移民が多く、とても治安が悪い。だから春日部市に変えた。春日部市も将来的に危ないと思う。外国籍が全て悪いとは思わないが、ルールを守らず、税金も払わず、補助金もらって暮らし不法就労をして事故を起こしても、何の責任も取らず逃げの人々とは共に暮らしたくない。子育てのために、治安と医療を維持してほしい。
小児医療機関の充実を求める。
いつもお世話になっている。こども医療の通院の幅が4月から拡大したので、それはとても嬉しかった。こどもたちが大きくなってからも続いていると良いと思う。春日部市には保育施設はたくさんあるが、土曜日に夜まで開いている保育所が少なく、保育施設を選ぶ際に限られた中でしか選べなかった。公立の保育所も閉所する場所も多く、市外に働きに出ている身としては、土曜日の保育も充実すると良いと思った。
医療拡充、小児科対応している病院が少なすぎる。また、対応していても高齢者が多すぎて受診できない。
小児科の病院が増えてくれると助かる。
春日部市での小児科があるクリニックや病院が少なく、不便に感じるが多々ある。
小児科を増やしてほしい。受診する際はネットで予約・順番待ちができるようにしてほしい。室内遊び場を作してほしい。
小児科を増やしてほしい。以前江戸川区に住んでいた時にママパパ応援隊という、家事手伝いのサポートが受けられる区営のサービスがあって大変助かっていた。それに準ずるサービスがあると助かる。
小児科が混雑や予約いっぱいなどで受診が厳しいことが多いため、受診がしやすい環境にしてほしい。
小児科が少ないように感じる。
小児科医の先生がご高齢の方が多いので、もう少し若い先生を増やしてほしい。
検診について、3歳5か月検診から就学前検診の間にもう一回検診があると良いと思う。
就学児童
色々な取組をされているが、もう少し内容を充実してほしい。相談というと壁を感じかえて相談しづらい。カフェみたいな場を作りリラックスして話をする場所があると良いのではないかと思う。
小児科や病院の充実化。予防接種の充実化。
夜間に急病や怪我をすることが多いが、対応してくれる病院が市内になく市外の病院で対応してもらうことが今までもあった。夜はとても不安なので、夜間対応の病院があると安心だし、必要だと思う。
小児医療を充実させてほしい。インフルエンザ、コロナなど含め、発熱時に断られることが多々ある。たらい回しにされ、結局救急になったこともあるし、受診できないままのことも多い。他の保護者たちからも、下の子が小さいから、車がないから、ワンオペなので後から発熱した子は病院に連れていけない、やっとのことで受診できた病院が遠すぎて高熱のこどもを一日中連れ回したなどよく聞く。正直、いつか手遅れになり取り返しの付かないことにならないかと心配している。
こども医療費の対策年齢の拡大は本当にありがたい。
小児科を増やしてほしい。去年の秋に他県から引っ越してきたが、予約が一杯で受け付けてもらえず、必要なときに受診できなくて非常に困惑した。我が家にはまだ1歳児もいるので、これから先かなり不安である。
病院に困っている。庄和地区に小児科、大人病院が少なく、春日部市の方に出ている。また、夜間休日当番医も混んでいて、40度の高熱のこどもの受診を断られたことがあり、後日インフルエンザと溶連菌にかかっていると判明したが、1日半40度のままだった。
最寄りの小児科が閉院してしまい近くに病院がない。
小児科をもっと充実してもらいたい。
小児科をもっと増やしてほしい。
旧庄和地区に小児科がないので、庄和地区の医療施設の充実をしてほしい。
児童相談所の設置。
医療費補助の対象年齢が引き上げられたことは良かった。
児童相談所も市内にほしい。

就学児童
平日、特に木曜など休診が増える日は、急な発熱に対応してくれる小児科がほぼない。待てば診てもらえるわけでもなく、電話にすら出してもらえない状況は何とかならないものだろうか。整形外科、形成外科、眼科なども小児の急な怪我などに対応してくれるのかどうかかわりにくい。就学してから発達障がい相談できる場所も市内にはほぼないのはどうかならないか。医療機関の充実度は間違いなく住みにくさにつながっていると思う。
こどもはよく風邪を引くが、やはり小児科医が少ない印象である。ネット受付と同時に予約を入れても夕方になることもあったので、なかなか難しいとは思いますが、診療体制の充実もお願いしたい。
高校まで医療費無償化してほしい。
給食費無償化やこども医療費の拡大など大変ありがたい。学校で怪我をした際に利用する『日本スポーツ振興センター』の掛け金が無償化になると嬉しい。全額市が負担している所もある。検討してもらえれば幸いである。
通院入院共に医療費無料対象が高校生まで拡大されてありがたい。
長男がよく小児科に通うので、医療費がかからないことにとっても感謝している。学校でこどもが嫌がらせ行為を受けたとき、LINEやメールで第三者に相談ができてアドバイスを受けられる市内のシステムがほしい。
内容に沿っているかわからないのだが、小児科やこどもを診てくれる病院がもっとほしい。受診するときはとても具合が悪いのに待合室で1時間以上待たされ、更に薬を待つのに1時間かかる。
こどもの急な病気のと看、近くに病院はあるが小児科がないから、初診の患者は見ないと理由で診てくれる病院がない。近くでも車がないと連れていくことが厳しい距離のため困る。
5年程前に市役所で子育て講座を受けた。講座自体はとてつ勉強になったのだが、講師の市役所役員の方の言葉遣いが悪く気になった。その方に講座後に子育ての悩みを相談した時、大して私の話も聞かず、よくあることだと軽くあしらわれたのが悲しかった。こどもが成長した今になってみればさほど気にすることではなかったのだが、当時の私にとっては深刻な悩みだったので、できればもっと親身になって聞いてほしかった。ただ業務をこなしている感じがした。今同じような講座を開講しているのかわからないが、担当講師は相談に乗ることに長けている人の方が子育てをしている身からすると救われる。
相談窓口が限定的すぎる。勉強やこどもの心のことは最初からそれしか聞けないような窓口なので、少しでもずれていると相談しづら。子育てで起こり得ること、親が何でも相談できる窓口がほしい。当番のボランティアの方で皆が困っている人がいるのにどこにも言えない。旗当番の邪魔をしているのに、どこにも言えず我慢していた。相談できる場所があったら良かったと思う。
小児医療を充実してほしい。
共働き家庭が増加していること、また学校の先生方の働き方改革も行われるようになったことに伴い、PTA活動の縮小、負担軽減も必須であると感。こどもは夕方から夜間にかけて体調が悪化しやすいので、夜間救急対応できる医療体制を整えてほしい。眼科、耳鼻科、口腔外科など専門医の休日診療対応できる場所がないので充実させてほしい。子育て相談窓口で、こどもの発育などに関して相談し医療機関(精神科医)の紹介をお願いしたが、そういう対応はしていないと言われ、結局かかりつけの小児科医に相談して紹介状を書いてもらった。紹介はできずとも、紹介状を書いてもらうためにどうしたら良いかなど、具体的な解決策を提示できるようにしてほしい。
夜間こどもが苦しそうにしている朝まで待つのが難しいと判断し、やむを得ず市立病院へ問い合わせ受診を希望したが、その際にお金がかかることに対して強く確認をされた。お金がかかっても診てもらいたい状況だと判断しているにもかかわらず再度確認された。こどもは体調をうまく言葉に表現できず、軽症なこともあるかと思うが、夜間にクループ症候群で受診したこともあり、こちらは不安な思いを抱えている。こどもの夜間(深夜)診療については、お金を徴収せずに受診できるようにしてほしい。結果として医師の判断により初診料の請求はなかったが、電話口での繰り返しの確認のやり取りが不愉快であった。
医療センターの機能が不十分。救急での受け入れもしてくれない、急を要さないという理由で発達に必要な手術もしてくれない。春日部市の魅力が発揮できない理由の一つになると思。残念である。
小児科や産院がもっと増えると良い。評判の良い小児科が少ないので、どこをかかりつけにすべきかわからない。

就学児童
小児科の受診が難しくなった。コロナ以前よりも受診人数を制限しているのか、ネットでの予約でいっぱいでもらえない不安が強い。以前こどもが救急車で搬送された際も、市内の病院は受け入れ困難で、搬送先が見つかるまで30分以上かかり、他市まで搬送された。

## 7. 学校、登校拒否、PTAについて

未就学児童
不登校のこどもたちへの支援がほしい。学校以外、家以外の第三の居場所づくりをしてほしい。給食をより地産地消化して、可能な範囲でオーガニックや低農薬の食材を使って安全なものにしてほしい。時代の流れに合わせた子育て・教育支援に変えていくことで、子育て世代が春日部市に増えることを希望している。
国の無策で少子化が進行していて心配である。ゆとり教育なんかしているうちに日本は貧乏になった。市としての特色がない。子育てをしっかりとやっている地方の自治体に移住したい。市立の小学校に行かせるのが先生の質も低下していてとても心配である。親にも問題がある。
公立の小中学校の設備なども大切である。
和式トイレがある小学校を洋式トイレへ改修してほしい。
小学校のチャイムが鳴らないのはなぜか。チャイムが鳴らず、時間を気にしながら外で遊ばないといけなくて授業に遅刻するのが怖くてこどもが休み時間に外で遊びたがらない。外の時計も少なすぎる。
将来通う予定の中学校(公立)が学区内ではあるものの、歩いて20~30分くらいかかるのに自転車通学が許可されていないと聞いた。こどもの足で毎日往復1時間弱歩かせるのは不安もあり、自転車通学を許可してほしい。
教育の充実、特に学校教育の質の向上を願う。そのために学校の先生方の心身の健康を守る制度がほしい。学校現場にもっと人が増えて先生一人ひとりの負担が減ると良いが、人員不足なのだったらせめて給与を上げる等の対策をすべきだと思う。
小中学校の設備は老朽化しているものが多く、このまま春日部市の学校に行かせるか悩んでいる。特にトイレが和式のままだと水漏れがあったりするので不安である。小中学校にも安心して通うことができるように、是非学校をきれいにしてもらいたい。よろしく願います。
PTAの廃止、または加入は任意であることの周知徹底を強く望む。
庄和地区の小中学校の設備、給食等の環境改善をしてほしい。学区範囲の見直しをしてほしい。
小1の壁があり、保育所から小学校の入学で就勉開始時間が変わるため、早め登校にも対応がほしい。保育所は7時から登園できていた。
我が家は小学校に通っているこどもがいるが、切実にスクールバス設置を希望する。住居から小学校までの距離が遠く、夏は灼熱の暑さの中顔を真っ赤にし、フラフラになりながら帰宅する。低学年のうちには特に熱中症も怖いし、防犯的な面でもまだしっかり周りを見られないので帰宅するまで毎日不安である。我が家だけなら耐えるしかないかと思うが、同じ小学校が学区になるこどもの多さに驚いた。みんな夏も冬も暑い中寒い中、遠い距離を重い荷物を持って歩いて登下校している。こどもたちがどんなに気を付けて見ている強引に曲がってくる車や歩道を結構なスピードで走る自転車もいる。何事も経験しなければわからないことがたくさんあるが、利用料を払ってでもスクールバスがあると本当に安心だと思う。
教員のこどもが土日家族とゆっくり過ごせるように、土日の部活の地域移行を急速に進めてもらいたい。
PTAを廃止して、役員になる負担をなくしてほしい。
PTAをなくしてほしい。PTAがあるからこれ以上こどもを産みたくないと思っている。旗振りには下の子を連れて来ないこと、仕事関係なく1回はやらなくてはいけない、集まりが多いなど、気が重くて増やす気になれない。頼れる人がいないので本当に困っている。どうか前向きな検討をお願いする。
小中学校(主に小学校)にスクールバスで通えるようにしてほしい。
以前も相談したが、小学校で学年一クラスにならないようにしてほしい。いじめが起きた場合の逃げ場がなかった。法律なのでと濟ませないでしっかりと向き合してほしい。

未就学児童
<p>宛名の子(0歳)の兄が今年入学なのだが入学説明の書類に「登下校時の旗振り当番時、小さいこどもは危険なので同行禁止」と書かれていた。0歳児を家に一人で置いていくわけにもいかず旗振り当番のためだけに主人の有給申請も難しく一緒に連れていくしかない。実際に小学校へ通っている方々に聞いてみると親族に協力してもらい、場合によっては危険承知で下の子も旗振り当番に連れていっているそうである。だが中には一緒に連れていっていることを注意され仕方なく当番中は下の子(3歳、5歳)を2人で留守番させているご家庭もあった。通学時児童の安全を守るために旗振り当番があるのは納得するが、そのために下の子たちだけで留守番している方がかなり危険だと思う。実際に当番時に下の子のみで留守番しているケースは少ないと思うがゼロではない。私もこれから始まる上の子の通学に関しては不安が多々あるので旗振り当番はとてありがたく感じ参加していきたいと思うが、当番時の下の子の安全や居場所確保に関してもう少しどうにかできないものかと思う。</p>
<p>PTA活動も不安である。できれば民間に委託してほしい。共働きにはきつい。</p>
<p>PTAの負担が大きい。月1程度で回ってくる旗振り当番のために半休を取らなければならない。</p>
<p>せっかく児童一人ひとりにタブレットの貸し出しをしているのに、学級閉鎖の際など活用がなく残念である。</p>
<p>春日部市に引っ越してきて小学校にこどもがいるが、小学校の校舎設備の老朽に驚いている。特にトイレは排水口も機能していないと聞いている。廊下や教室の床もあちらこちら割れている。充実した教育環境とは程遠い市の設備だと感じている。</p>
<p>学校の設備が全体的に古いため新しくしてほしい。</p>
<p>小学生の登下校の見守りの際に、こども連れ不可なのであれば小学生以下のこどもがいる家庭は免除にするなどの対応してほしい。下の子を預かり保育などを利用して預けて、よそのうちの子を見守るのは疑問でしかない。</p>
<p>保育園や学校の給食をオーガニック食材にしてほしい。</p>
<p>現行の教育において時代にそぐわないと感じることが多々ある。少人数での学習だったり、オルタナティブスクールであったりと現行の学校以外の学習環境へ通うことへのハードルを下げることなど、必要としている児童や学生に様々な学習スタイルが取れる環境があることを的確に知ることができる情報発信や支援、療育なども含め様々な特性や能力を持つ児童や学生がシームレスに学べる環境が整うことを望む。それぞれの特性や能力に応じて学ぶスタイルを能動的に選べるということが今後大切になってくるのではないかと感じるし、それこそが今後考え生きる力へつながっていくと思う。春日部市内だけでなく中学生の不登校は多いという話も聞く。不登校の学生が諦めることなく自身の持つ能力や可能性を活かせる仕組みづくりを是非春日部市から発信してほしい。</p>
<p>今後小学生になるにあたり、教員や教育の質には不安を感じている。昔のような教育、思考、対応しかできない先生には正直預けたくない。教員の経験しかない教師ではなく、外部の専門家などを積極的に入れてほしい。また、働いていると宿題など家でしっかり見てあげることが難しいし、PTAや役員制度にもあまりいい印象がない。現代に合うように教員も学校も変わってほしい。</p>
<p>PTAについて、共働き家庭が標準となった現代において、時代遅れなPTA活動は限界を感じる。そもそも加入は任意のはずだが、知人たちは今年度も入学式で強制的に加入させられている。こどもたちのための活動は行いたい組織の在り方、活動内容など変える必要があると思う。具体的には任意加入の周知徹底、個人情報取扱の適正化、登校班決めは学校側が行うなどである。春日部市は市議の方がPTA会長をされていたこともあり廃止や解散は厳しいが、共働き家庭に少子化ではいつまでも同じようにしていくのは無理である。早急に解決をお願いしたい。</p>
就学児童
<p>このような機会を与えてくださり感謝する。春日部市に20年住んでいるが、大好きな町である。こどもに関しても多く思うことはないが、学校給食を充実してほしい。</p>

就学児童
<p>小学校の給食の準備、食べる時間が40分と短く、特に低学年は余裕がない感じである。食育どころではなさそうで残念である。休憩時間も長くて30分だったのが20分と短くなり、図書室で本を選ぶ時間や外で遊ぶ時間がないと残念がっていた。先生の働き方改革も大事だが、こどもたちが楽しみにしている時間は確保してあげてほしい。</p>
<p>我が家の子はコロナの流行が始まった時に小学校へ入学した。それに比べ近隣の市では早くにオンライン授業が始められていたと聞いたが、春日部市ではオンライン授業などの対応がとても遅かった印象がある。さいたま市では公立の小学校でも警備の方を入口に置くなど不審者への対策が取られている。春日部市では門は閉められてはいるが、自分で開け自由に入出入りできる状況である。学校生活は安心安全のために対策を取り入れてもらえたらと思う。</p>
<p>希望者だけでもいいので不登校児がいる家庭へのカウンセラー等の専門の方の家庭訪問などがあると嬉しく思う。フリースクール等にも通えない児童もいるのが実状で、外へ連れ出すのも大変なときがあり、不登校の児童がいると親の仕事にも影響がある。</p>
<p>自宅近くにフリースクールがあると良いと思う。</p>
<p>小学校のトイレがきれいになったが、タイルの小学校もあるので床を変えてほしい。体育館にエアコンを付けてほしい。廊下の水道も新しくしてほしい。</p>
<p>小学校の校舎が古く、日常汚れもひどいので建て直しを希望する。全体的にシステムも古いので、タブレット(PC)教育や英語・ダンス等、今後の小学校教育に必要な施設を導入してほしい。</p>
<p>小学校のトイレをよくしてくれてありがたい。</p>
<p>小学校教員の質が低下している。ユニセフ募金は給与天引である等、自身の給与を生徒に大っぴらに話をする。寒いからと、体育の授業で指示だけして自身は職員室にこもる。口答えをされたときに大声で威圧し、「出ていけ」などと発言する。</p>
<p>こどもの1人が過去に不登校になった。支援センターを利用し大変ありがたかったのだが、この支援センターが「学校へ帰る」ことを目的としていなかったらもっと良いと思った。つまり、身を寄せる場、自分の居場所の一つとして考えられる場であれば、もっと安心してこどもたちも通えると思った。先生方も学校へ帰ることを促すという事はなかったの、そういう点でとてもありがたかった。学校が全てではない、居場所を見つけることが幸せにつながると思う。</p>
<p>先生が暴言を吐き、学校に通えなくなっている友達がいる。教室の物を捨てて、ゴミ箱からこどもたちに拾わせたり、宿題忘れた子の机を教室の隅に追いやり授業から疎外させたりしていると聞いた。学校や教育委員会へ連絡しても何も対応はない。そういった意見を第三者の目で判断してもらえる機関があれば良いと思う。</p>
<p>両親とも働いていて帰宅は18時半頃である。それまで家でこどもだけで過ごしている。小学校が今年度から、恐らく職員の働き方改革で毎日5時間授業となり下校時刻が早まった。こどもだけで過ごさせている身としては、できれば6時間目まで学校で過ごしてもらえると、家でこどもだけで過ごす時間が少なく助かる。放課後の時間が充実するとありがたい。</p>
<p>学校教育における包括的性教育の充実を求める。できれば5歳頃から幼保で教育を開始することが理想的である。性教育と命を守る教育を望む。</p>
<p>小学生は1人1台のタブレットがあるのに学校に置いたままで、学級閉鎖のときに親が取りに行くのはおかしい。毎日持ち帰らせて宿題もタブレットでやった方が丸付けの負担もなくて良いと思う。こどもの体調に合わせて、登校できない日はいつでもオンラインで授業が受けられる環境を整えてほしい。</p>
<p>幼・保・小・中一貫校を是非作ってほしい(公立)。</p>
<p>小学校、中学校の学区制度を見直してほしい。庄和地区の学区変更制度がなくなってしまうかもしれないことに心配がある。</p>
<p>学校のPTAの在り方を検討してほしい。新たに支える援助を増やすことも、子育ての支えにはなるが、今ある、今まで昔からあることが続いているからと続けていては、夫婦共に働く世代には負担が大きすぎる。見直していくことも支えになる。</p>
<p>小学校の給食の改善を強く望む。こどもが3人いるが、全員学校の給食がおいしくない、冷めていて食べたくないと言っている。給食はこどもたちにとって楽しみなものはずである。</p>

就学児童
小学校の駐車場整備、鐘(チャイム)が故障してそのままなので、しっかり直して、こどもたちの時間の決まりなども教育していきたいと思う。
県立中学、高校の制服が古すぎるので変えてほしい。
小学校により体験学習の差があるので、ある程度一律同じような学習ができると良い。
PTAの負担が多すぎる。父親はほとんど参加しないのに、母親は参加を強制されていると感じる。共働きが当たり前の世の中で男女不平等だと思う。公園が多くて嬉しいのだが、不審者情報もありこどもだけで遊ばせることに不安がある。以前住んでいた県では小学校の校庭が開放されていたので、安全に遊ばせることができた。今の学校は開放しているのかしてないかわからない。学校側の負担にならないければ開放してもらいたい。
教師の働き方改革は賛成な面もあるが、中学校の部活動に色々と影響も出ていると聞く。金銭面でも負担が増えていたり、中途半端になってしまっていたりすると聞く。こどもたちが、充実した良い学生生活が送れるよう、一考願いたい。
小学校でもクラブ活動や部活のようなものを放課後できるようにしてもらいたい。
学校の先生方に、もっと不登校への理解を深めてもらいたい。フリースクールだけでなく、自宅でのオンライン学習での出席認定も認めてほしい。
小学校に給湯器の設置をお願いしたい。冬は冷たい水で手洗いをしていて、あかぎれになってしまい手から血が出ている。大きなハンドタオルを持たせたり、ハンドクリームで対応したりしているが、どこに行ってもお湯が出る時代に、私が小学生だった頃と設備が変わらず驚いている。水が冷たいとしっかり手洗いできないと思う。近年の夏は40度くらいの気温になる日がある。連日の猛暑で体力が落ちているときに、朝は気温がそこまで高くないからと小学校はこどもにマラソンをさせている。今の時代、真夏に小学生にマラソンをさせる必要はないのではないか。我が家のこどもは、小学校で熱中症になり嘔吐した。午後にも嘔吐が止まらず病院に行った。毎年、小学校や中学校で熱中症により命を落としてしまうこどもがいる。大人がこどもたちの安全を第一に考えて行動していれば守れた命もあるのではないか。真夏の登下校ではこどもに日傘を持たせている。朝から暑い中、重たいランドセルを背負い、大汗をかいている。他の市は小学生に日傘を勧めているようである。少しでもこどもたちから熱中症の危険が減ると良いと思う。
小学校高学年になると、教員は自主性を重視と言って、積極的に授業をやったり宿題なども積極的に出したり確認している様子を感じられなくなり、こどもを指導する意識がない印象である。日常の学校での授業時間では不足、教え足りない項目は自宅で見せてあげてほしいというスタンスでこどもの学力を不安に思うことがある。家で教えると言っても下の子の面倒や仕事などで教える時間がなく、放課後に授業の補講をしてもらえる環境があると良いと常々思っている。
長期連休後に学校に行き渋りをするので、オンラインでたまに自由参加の学活か朝の会みたいなものがあるとクラスの友達と話す機会ができて休み明け行きやすくなるのではないかなと思う。
先生の働き方改革は大変良いと思う。必要なことだと思う。でも、その分粕壁小は4月中毎日、1年生は4時間授業になった。下校時刻が早くなる。そうなる今までのように働くためには預けたりしないといけない。そうなる預け先の確保が必要である。でも4時間授業になると聞いたのは2月である。預け先の確保は難しいし、学童までは必要としないような時間なので時間も微妙である。私の場合パートなので費用の面でも負担になる。同じような方はいるのか、少し不満である。皺寄せが家庭に急にきたのでバタバタした。
小学校ではあまり頑張りすぎないよう学童保育も利用させてもらい、こどもの学校生活は、ストレスなく楽しく充実しているのではないかなと思う。学校の先生たちはより良い環境を作ろうと頑張ってくださっている。できる限り協力していきたいと思っている。
息子は不登校気味である。フリースクールも検討しているが、高く通えない。学習の遅れも気になる。フリースクールも無償化してほしいと思った。
不登校の児童や生徒に対して、学校以外の施設を充実させてほしい。
今後の部活動について、今までと同じくらいに活動させてもらえたらと思う。学校行事も縮小ばかりではなく、もっとこどもたちにたくさん経験させてもらえたらと思う。
学校の空調設備を更に充実させる。学校施設のリニューアルを望む。トイレ、教室、体育館、グラウンド等を中心にやってほしい。教職員の人数を増やす。こどもが放課後の時間に過ごす場所や指導する人を充実させる。

就学児童
<p>学校は避難所にもなっているが、設備も古く、避難所になった際にも不便だと思う。もっと教育現場である学校にお金を使ってほしい。水回りも設備が古く、清潔に保つのも大変だと思う。春日部市も日本PTA全国協議会を退会してほしい。精神的にもPTA活動が負担である。保護者と学校とのつながりは大事だが、学校とパートナーを組んで一緒に教育に取り組んでほしいのは市である。保護者と学校だけではなく、市ももっと学校に目を向けてほしい。</p>
<p>学校の施設が全体的に古い。トイレの整備は特に急務だと思う。</p>
<p>公立学校教員の質に、個人差を感じる。担任が途中で長期休みに入ったり、教科書をこなすだけで手一杯だったりする。市でもっと補助員を増やして教員の負担を減らすなど、改善してほしい。中学校の変な校則、学校ごとのムラのある校則は市内一律で改善してほしい。行事ばかりに注力して、希望しない生徒への強制的な練習の負担が大きいのはやめてほしい。部活を早く地域クラブに移行してほしい。小さい中学校は選択肢が少なすぎる。トイレなど、衛生環境は最低限整えてほしい。古い和式は教室まで排泄臭があり本当に不衛生である。コロナが5類になったとはいえ、対面給食は不衛生である。「これまでの慣習だから」ではなく、色々なことを合理的に判断して、思い切った改革してほしい。</p>
<p>学校の決まりの考え方、ルールの見直しや柔軟性があってほしい。教員は、現実社会の生の知識や社会経験のある方などを人材として採用してほしい。</p>
<p>今後近い学校を選ぶ権利や学区編成など今一度見直してほしいと思う。</p>
<p>小学校5年生だが、単身赴任のため、去年の二学期から引っ越してきた。こどもたちが毎日担任の顔をうかがい、学校に行きたくないと言っている。教育委員会に話をしても負の連鎖の繰り返しだと思う。学校から体罰アンケートの紙もあったが校長には届いていないとのことだった。教育委員会や学校の教頭、校長に憤りを感じる。これからの学校生活に不安を感じる。また、春日部市は市内の小学校に特色の差がありすぎる。地元の人でなければ粕壁小が英語や他の教育に力を入れていることもわからない。公立なのに不公平だと思う。</p>
<p>学校の開始時間を遅くしてほしい。9時登校。理由、塾の終わる時間が夜10時で、それから寝るまでに時間が取られてしまうため、朝遅く登校になるとこどもたちの負担が減る。授業公開や学校行事は、仕事の休みを取らないと行けないような日時に開催してほしい。学校行事の負担は母親に全てくる。改善してほしい。教師によって学力の差や宿題の量が変わるのはやめてほしい。</p>
<p>市内の一部小学校では令和6年度から前期後期制を導入する。それにあたり日課表が変わり下校時間が早くなる。また、新1年生は5月まで13時半までとのことである。学童に預けられるのは、15時までには帰宅できない場合となっている。14時までパートで働き学童を使えない母親は多いと思うのだが、この場合の新1年生の親は4～5月の間仕事を早退、欠勤しないといけなくなるのはおかしい。教職員の働き方改革を進めるのはもちろん賛成だが、学童の利用要件と児童の下校時間に矛盾が生じることによって各家庭に齟齬がいくのは甚だ疑問である。我が家は上の子が3年生になるが、下の子の就学はこれからとなる。これが今後も続くようであれば非常に困る。放課後子ども教室のような施設の設置や、日課表の見直しなどを要望する。</p>
<p>一部改修されたようだが、学校のトイレが汚いとのことで、トイレへ行くのを我慢している。家に走って帰り、そのまま自宅トイレへ、ほぼ毎日そのような状況である。どうしても我慢できないときには、学校のトイレを使用することである。</p>
<p>各学校の特色は必要だとは思うが、授業内容や進路についてのサポートなど、あまり差がないようにしてもらえると良い。</p>
<p>息子は不登校気味である。上の子が今年から寮生活が始まるので何かとお金がかかるので、フルタイムで働きたいと考えているが、息子を家に一人置いて働きに出ることができない。フリースクールも検討しているが、フリースクールは料金も高く経済的に通わせることができない。不登校児の家庭への支援をお願いしたい。</p>
<p>以前よりも環境は良くなっていると感じる。仕事との両立が悩ましい。学校のPTAも負担が大きい。また、PTAは任意と言われているが、実際は入会の可否を問われることなく、自動的に入会する状況である。</p>
<p>中学校のトイレが汚いのできれいにしてほしい。</p>
<p>中学校の部活動が学校としては制限され民間へ移行していく中で、指導者もいなく、学校が使用できないため活動場所もないことにより困っている部活動(吹奏楽部)やチームがいるということを知る。こどもたちが未来に向かってやりたいと思うことができる環境を整備してもらうことを希望する。</p>

就学児童
4月から小学生だが、1クラスの人数は私が小学生の時より多くなっている。当時から少人数学級の必要性が言われていたが、30年経っても何も変わっていないのに驚く。教師を増やし、25人学級などでこども一人ひとりにあった教育指導を望む。こどもは日本の将来である。
小学校1クラスあたりの児童数が多いと感じるので、少人数学級となるようにしてほしい。
情報教育を推進してほしい。他都道府県ではPCを自宅に持ち帰り家庭学習を行っているそうである。家庭の裕福に関係なく均等な教育の機会をお願いしたい。
春日部市の教育水準は、同じ埼玉県でも例えばさいたま市に比べると驚くほど低いと感じる。勉強が苦手な子へのサポートはあるが、勉強でもっと上を目指している子に対しては行政からは何のサポートもなく家庭で塾に通わせるなど対応しなければならない。学校では、授業をきちんと受けられない子の暴言、暴力で授業が成り立たず中断している。先生はその子の対応に追われ他の子は勉強したくてもできない。そんなことは日常茶飯事である。春日部市は、埼大附属小中、都内国立も受験資格がない。せめて、埼大附属は受けられるように市長には働きかけてもらいたい。それが難しいのなら、さいたま市立浦和中高のようなレベルの高い一貫校を作してほしい。サッカーグラウンドやプールよりレベルの高い学習環境を構築してもらいたい。もっと学びたいと上を目指す親子にとって春日部市は全く魅力がない市なので、今後、越谷市、さいたま市、川口市への転居も検討している。
不登校のこどもに対して、教育環境を充実してもらいたい。
今年度より登校時間が遅くなったので、旗振り当番の際に仕事に支障が出る可能性がある。外注できるようにしてもらいたい。夫婦ともフルタイムなので対応が難しい場合もある。見回り、パトロールなど平日の昼間に行うのは実質不可能である。
教育面ではタブレット活用に関し、持ち帰りもほとんどなく、親には活用が見えず疑問に感じている。保護者に対して概要や活用、家庭でできること等の説明をしてもらいたい。
学校のクラス編成が人数的にぎりぎり2クラスだと、教室もかなりきつそうである。
PTAの入会意思の確認がないまま強制全員参加は是非止めてもらいたい。PTAに入らないとこどもに影響があるのでとは思入会拒否は難しい現状である。意思確認がない学校がほとんどだと思うが、任意なのに強制参加は疑問である。これではこどもが人質に取られているから強制加入で諦めるしかない感じである。せめて確認意思の用紙でもあれば入会はしない。
こどもが小学校に通っているが、学童申込期間の後に、教員の働き方改革のため、登下校時刻の変更のお知らせがあった。こどもが登校している時間帯でパートをしており、学童申込みはしていなかったため、仕事の契約などを変更したり下校時刻に合わせて早退を余儀なくされたりして困っている。先生方の仕事の大変さもわかるし、働き方改革も理解はするが、せめて保護者への連絡時期だけ配慮がほしかった。職場で申し訳ない立場になり気まずい。
学校での特徴ある教育に取り組んでほしい。こどもが知っている有名スポーツ選手との交流などしてほしい。

## 8. 障がい児支援、医療ケア児支援について

未就学児童
保健所から専門医の検査の結果、発達障がい療育手帳を交付、受け取った。このことに関して療育施設がもう少しわかりやすく利用できる件数があるといい。
発達グレーゾーンのこどもに指導する方法や、勉強会、気軽に連れていける場所等の情報や研修の機会を増やしてほしい。集団での遊びに慣れないため、エンゼルドーム等で他の保護者の方に気を遣わなければならない、行きたくても足が遠のき、外の公園でも小さい子がいない時間ばかりを選ばざるを得なかった。そのため、通園時まで他者とうまくつき合えず、園の面接でも落とされることが多く辛かった。このようなことで悩む方も多いと思うので、情報や機会をもっと増やしてもらいたい。ぽっぽセンターで相談等をしていたが、ちょうど良いものがなかったため、保育園通園するまで悩みが自分だけのものなのか他者から見ても同じ悩みを持っているのか明確にわからなかった。ぽっぽセンターで大変お世話になり、色々相談できたのは良かったし嬉しかった。

未就学児童
障がい児への制度が本当に他と比べて悪い。支援も薄くて子育てに優しくない市である。配慮が少ない。障がい児を育てていると働くこともできず、お金の支援も少ない。障がい者支援課への手続き等もなかなか難しく市の方から何かするわけでもない。就学に向け不安があり春日部市から他市への引っ越しも考えるほどである。情報も少ないし、自分で動かないと何も変わらない。市長は健常児のことしか考えていない。どうにかしてほしい。
保育士、教師、そのサポートをする人を増やしてほしい。こども全体を見れていないと思う。グレーゾーンのこどもがいると他の子を見る余裕がないと感じる。こどもの学力レベルに合わせた授業を増やしてほしい。
東京都から引っ越してきて支援の手厚さに差がありすぎる。障がい児に対しての手当がなく、もう少し支援の幅を広げてほしい。
発達支援が必要なこどもがいる。児童発達支援も利用しているが、保育園でももう少しこどもの特性に合った対応をしてくれたらと思うことがある。他のこどもも見なくてはならないのはわかるが、たまに行きしぶるのでもう少しこどもの気持ちに寄り添った声かけをしてもらえたらこどもも伸び伸び過ごせると思う。
病児で酸素をしている。年中の兄がいるのだが、酸素があると同じ園には入園できないとのことであった。金銭的にも仕事を辞めるわけにもいかず、医療ケアもあり朝や夜は時間に追われるので遠くの園には通えない。たまたま近所に9時から17時で病児を預かってくれる発達支援サービスができたのでそこに通うことになったが、もしそこができなかったら仕事を辞めざるを得なかった。病児の親も仕事をする権利はあると思うがそれが難しい。看護師がいる園を増やしてもらえると嬉しい。また、保育課の方も看護師がいる園を表などで把握して下さっていると助かる。
就学に向けて動き出す年度になった。就学問題について不安しかない。障がいのあるこどもの、地域の小学校受け入れ体制、市職員のレベルの低さや考え方の古さを刷新してほしい。教育センターの担当がまず、1人だけということに疑問と不安がある。その児童にあったどんな教育、どんな学校が良いのかどれだけ考えられているのか不思議でならない。ルールや人材不足も理解はできるがそれにしても問題だと思う。また、受け入れる小学校の課題。同じく教員不足からのデメリットしか挙げられず、どうやったらその児童が地域の小学校で学べるか親と学校と地域、教育センターらと同じ立場で同じ土俵で、一緒に考える姿勢がなく、残念である。障がい児の親は、悩みながら我が子のゆっくりで小さな成長を大きな喜びとして日々奮闘している。「合理的配慮」が当たり前な春日部市、「合理的配慮」が当たり前な教育現場を、是非願う。こどもたちの世界では自然と合理的配慮は成り立っている。大人のルールや経験が合理的配慮を見失ってしまう。大人の経験や英知で合理的配慮を作してほしい。
障がい児の家族などが集まる会があることは知っているが、住んでいる所から遠く、何か所かでやってくれると嬉しい。
持病があり、投薬が必要なこどもがいるので安心して預けられる場所が必要である。日常生活では特別な対応は必要ないのだが、リスクがあるので預かり先を探すのも後ろ向きである。何からやるべきか悩んでいる。
子育てが孤立しないような支援をより望む。療育についてもより早期に促してサポートする環境があってほしい。春日部市はこの点に関しては特に遅いと感じる。
グレーゾーンのこどもの支援や案内、情報がほしいと感じた。
こどもが自閉スペクトラム症と診断を受けた。今は療育施設を利用して、たくさん支援をしてもらっている。今は療育もとても充実していて助かっている。でもなかなかこどもを気軽に預けられないかと思っている。これから大きくなっていったときにどうしていったら良いか等の情報がほしい。春からこども園も併用する。幼稚園選びも難航した。実際断られた所もあったし、まだ発達障がいやその他の障がいに対しては理解を得られるのは難しいところもある。
こどもが小さい頃に両親共に育児に滅入ってしまい、市の保育園のショートステイをお願いしたことがあったが、その保育士がとても怪訝そうな態度で対応されていたのを今でも鮮明に覚えている。あちらも保育士の数が不足していて余裕がなかったのかもしれないが、尚更預けるのが憚られた。発達障がいと認定されたこども2人の育児で頭が狂いそうになりながら育児を続けていくしかないのかと、頼れるのは夫婦のみだと決意した。

未就学児童
<p>上の子は障がい児で腰の座りが遅かったり力が弱かったりしたのでインクルーシブ公園がほしい。児童発達支援施設は多くあるが、逆にインクルーシブが進んでいないように思う。いつまでも療育施設や支援学校にいられるわけではないし、大人になれば社会にも出る。病気のある人や障がいのある人にも優しい春日部市であることを願う。</p>
<p>対象の子は発達障がいがあり療育を利用している。始めは近場の庄和地区で探したが、なかなかない。庄和地区にも複数あると良いと思った。</p>
<p>こどもが小学生になった後、仕事(正社員、フルタイム)が継続できるかが不安である。世帯主のため働かないと生活できない。毎日利用できる放課後デイサービスも数が少なく、こどもの特性ゆえ学童には適応できない可能性もある。親の就労時間中のこどもの預け先が乏しい。これは文科省の問題だが、年齢別の教育ではなく、本人の発達段階や学力に合わせた教育カリキュラムやクラス、学年分けにしてもらいたい。保育園に留年制度があれば本当に助かると思う。</p>
<p>引っ越してきたばかりで発達が少しゆっくりの息子に合う幼稚園を探すときに悩んだため、こどもの発育状況に合う進路相談が気軽にできたらありがたい。幼稚園の見学や体験だけでは得られない情報を、内情に詳しい方に相談できたら安心すると思った。</p>
<p>兄に発達障がいがあって来年就学予定だが、仕事を続けられるか不安である。放課後デイは仕事のためでなく本人の支援のためというが、発達障がいのこどもも仕事の時間預けられるようなサービスがほしい。学童と同じくらいの金額を希望する。</p>
就学児童
<p>息子は自閉症の診断を受け、それまでお世話になっていた保育園から「今後園での活動が厳しいので、週2の通園で」と言われ、具体的にどうして週2なのかの説明がなかったので退園することに決めたが、春日部市内の保育園の年度途中の転園は不可ということで、野田市の保育施設へお世話になった。越谷市では障がいを持つこどもを受け入れる保育園を公表しており、インクルーシブ教育が進んでいると思う。春日部市は障がいを持つ子や親に寄り添ってもらえない感じがして残念である。今後の支援の充実に期待する。</p>
<p>上の子が支援級だが、私の育った大阪よりもインクルーシブ教育が遅れていると感じている。学校では春日部市内で一番支援級は充実していると思うのだが、はっきりと支援級と交流級とで分けられており壁を感じる。もう少しインクルーシブ教育が進めばと願う。</p>
<p>途中から支援級に入れたい。入る前の検査を逃がしてしまうと1年待つことになる。逃がしてしまい、とても悩んでしまったので、何回か検査の回数を増してほしいと感じた。ステップ教室がもっと増えればと思う。学校の中でも各学校の近くにあると通いやすいかと思った。</p>
<p>保育環境の適正化としては県を交えて環境も整いつつあるので、このまま遂行してほしいと思っている。しかし教育現場に関しては、不登校児を始め支援学級の充実化が思わしく進んでいないのが現状である。福祉の増進が全くと言っていいほど感じられない。他の市は著しく増進が見られる中、春日部市としての取組がどうなっているのか、日々疑問に思っている。逆に教えてほしい。春日部市としての福祉の取組として、どのような進捗状況なのか。今後の新しい子育て支援策に期待する。</p>
<p>春日部市にも施設(生活介護)を作ってもらいたい。障がいがあるこどもたちが増えている一方、施設等が少なく、学校卒業後が不安で仕方ない。医療ケア児の支援、障がいのあるこどもたちの支援にもっと力を入れてほしい。市民として期待している。市民の声が市長に届くようによく願う。</p>
<p>放課後等デイサービスは充実している印象だが、公立の小学校では人員不足のせいなのか、インクルーシブ教育の構築が全くできていない感じがする。普通学級に支援の先生が増えてくれると、友達と普通学級で過ごしたい、勉強したいこどもの気持ちが叶いそうである。検討をよろしく願う。</p>
<p>現在特別支援級に入っているが、進学についての情報が少なく先生に聞いてもはっきりとした答えをもらえず、どこに相談したら一番良いのかわからない。親が決める前の情報がもう少しほしい。</p>

就学児童
<p>発達障がい児のペアトレのセミナーなどを市で行ってほしい。いたずらがひどすぎて親が怒って家庭内暴力に発展したりするので、親のこどもへの対応のセミナーなどを行ってほしい。公立小学校のひまわり学級の先生は、私たち夫婦に育て方などのアドバイスを何もしてくれない。授業もつまらなくただのドリル中心マニュアル通りでこどもが登校拒否になるだけである。もっと創意工夫が必要だと思う。公立小学校の先生は何もあてにならない。放課後デイサービスの先生の方が私たち夫婦に親身になって真剣に安心して見てもらえてこどもも楽しんで小学校よりずっとほぼ毎日通えている。小学校は生徒のためにあるというよりか、先生のためにあるような雰囲気に見える。</p>
<p>特に障がいのあるこども(自閉症や知的障がい等)への支援を充実させてほしい。</p>
<p>障がいのあるこどもに対して色々な支援をしてくれて感謝する。今後も様々な支援を充実させてもらえれば、私たち家族も安心して生活ができると思う。よろしく願います。</p>
<p>通級ができる学校を増やしてほしい。母親が働くことを支援すると言いつつ通級を希望したら、他校へ親の送迎が必要とのことで仕事を休まなければならない負担になっている。送迎車を使うか、通級できる学校を増やすかしてほしい。あゆみ学級でも国語が苦手なら国語の時間帯だけ補う形で参加できるようにしてほしい。</p>
<p>障がいが軽い、ボーダー程度の子の支援が薄く感じる。療育手帳などをもらえるくらいになると様々な支援が受けられ選べるが、手帳が出ない程度だと支援を受けるのも、利用できるものを探すのも大変である。情報も少ない。手帳をもらえない程度の障がいの子はとても多いと思う。親が受け入れてなく対処していない方も多いと思うが、周りからもわからないので、相談しても理解も低く、親は孤立しやすいと思う。学校では支援級に行っているが、十分見てもらえている気がしないときがある。先生の数が足りないのはしょうがないが、基本普通級ではポイントで支援級を利用できるような体制が増えるとこどもに合わせられて良いと思う。研修なども組んで先生のスキルアップはしてもらっているのは感じる。スキルアップは大切だが、研修・その他で先生が休みの分クラス合同になったりして、見てくれる量が減るのでその補填も考えてもらえると嬉しい。学校にどうにかするように市から言うだけでなく、市でも在籍者の障がい程度の把握とそれに合わせた人員配置等の見直しを、ぎりぎりの人数ではなく余裕を持ってしてもらいたい。こどもはどんどん成長してたくさんの可能性があるがあるので、資金的にも人員数的にも難しいとは思いますが、普通級でも支援級でも手厚い教育ができる環境になるとありがたい。ファミサポは登録したが利用までに時間がかかり、サポート員がおらず、急な対応はできず利用しなかった。とても使いづらく感じる。他のサポートは利用料が高い上にこちらサポートしてくれる人が少なく、頼める日も少ないし、2人分になるので頼むのは難しい。低所得の家庭の支援は充実してきていると思うが、低所得には該当しないが高所得とも言えない世帯への支援ももう少し考慮してほしい。障がいがあってもなくても、少しでもこどもがその子らしく成長できる、一人ひとりに合った環境になればと願っている。今までの市や学校からのたくさんの支援、感謝している。今後もよろしく願います。</p>
<p>医療的ケア児支援法に基づき、保育所、学校、学童クラブの体制を充実させてほしい。保護者が頑張って交渉しなくても、受け入れ体制ができている環境を整えてほしい。学校だけではなく社会がそうなってほしい。</p>
<p>こどもの学校で、普通学級にいるが明らかに授業妨害になっていて対人関係を築くことが難しいこどもがいる。通級など何かのサポートがあれば改善するのではないかと思うのだが、そういったものを利用していないようである。保護者に問題意識がなくても、何かサポートをしてもらえるような仕組みがあれば常々感じている。サポートが受けられれば、そのようなこども本人は、どうすれば改善していけるか糸口がわかるかもしれないし、周りの人々の接し方も工夫できるようになるため、お互いに接しやすくなると思う。現状はその子のために授業が始まらなかったり、席が近いと授業が聞こえなかったり、周りのこどもたちはこども自身では解決できない状況である。対策を考えてもらえるよう願います。</p>
<p>春日部市内にも発達障がいを診てくれて、専門の療育を受けられる所を作ってほしい(中川の郷や小児医療センターのような)。</p>
<p>教師は知的を伴わない情緒の発達障がい児に対してどう接すれば良いのかもっと知識を増やしてほしい(支援級、普通級どちらも)。</p>
<p>子育てのサポートや障がい児へのサポートを増やしてほしい。</p>
<p>春日部市は支援級の整備が遅れていると思う。</p>

就学児童
難病のある子を育てている。胃瘻があるという理由で、他保育園では断られてしまい、市役所の方と協議の末、尽力してもらい例外的に第3保育所に通っているが、今年度で閉園になる。来年度以降に通える園を探すために早めに動きたいのだが、保育課に問い合わせたところ、通常時の新年度の申込みと変わらない申込みをして、その際に園側に聞いてほしいとの返答だったが、園に聞いたら市に聞いてほしいと言われている。お金がかかっても多少は仕方ないので医療ケアや病気があっても通える場所の確約があればいいのと思った。
児童発達支援を短期間利用していたが、職員の対応に強く疑問を感じた。重症度の高いこどもが水を溢した際に何やっているのかと強く責めていたり、移動の際に必要な以上に強く手を引っ張ったりと、不適切な対応が多く目に付いた。同室内に見学で私も丸一日同席していたが、それでもきつい言い方や対応は一日中変わらなかった。一度抜き打ちで監査をお願いしたい。
我が子は発達のグレーゾーンだが、発達テストや検査を園や学校に言われて受けるのではなく、保護者が申し込めば気軽に受けられるようにしてほしい。通級ができる学校を増やしてほしい。庄和地区では南桜井小学校のみなので、増やしてもらえれば通いやすく、選択肢も増えると思う。
学校の先生の教育などもしっかりしてもらいたい。小学校の通常学級にも発達障がいを持つ児童は少なからずいると思う。通常学級の先生にも発達障がいの知識、対応の仕方等教育が不十分に感じる。春日部市で行われている怒鳴らない子育て講座等、叱るばかりでなく褒めて認める教育を先生方にも知ってもらい学校でも是非実践してもらいたい。
とても手厚く子どもを見てもらっているのがありがたく思っている。だが、春日部市に住んでいるが、市立の学校と県立の学校では、情報の共有や交流が少ないように感じる。市報などでイベント等の情報をチェックしているが、もう少し交流の機会があっても良いのかと思った。
小学校のこたばの教室について気軽に相談できるようにしてほしい。

## 9. その他

未就学児童
幼稚園での長期休みのとき、働くのにお金がかかって働きにくい。小学校1年生になると早く帰って来るので働きたいけど働けない。
悩んでいる人はたくさんいると思う。外で子どもを怒っているのを見ると本当は話しかけて助けてあげたいと思う。何か不安やイライラがあると思ってしまう。見て見ぬふりするのが当たり前の世の中になってほしくないが、何もできないのが現実だと思っている。何もできないと思っている自分も変わらなきゃだめなのだろうか。
仕事や子育てで時間に追われてどのような支援や制度があるのか全くわからない。聞くためにどこかへ行ったり調べたりする時間さえ惜しい。でも現状特に不自由はない。
親のために子どもを預かるのは助かる人がいる反面、不正に利用したり、更に育児に関心がない親を作ってしまった可能性もある。親を楽にするための取組だけでなく、親に子育てを楽しませるような働きかけをしてほしい。
防災放送の音量を下げるか、流す時間をもう少し子育て世帯に配慮してほしい。こどもが放送のたびに起こされる。保育園基準で良いので昼寝の時間(12時半～15時)や夜の20時でなく、19時までなどを希望する。
子育て情報の取得が難しい。知らないことが多い。
私が出産したのは令和3年6月で、コロナ禍であった。第1子は小学1年生で、登校中に急に出産になった場合、子どもを一人にさせてしまわないかとても不安であった。夫婦共に実家は飛行機での移動が必要な遠方で、コロナ禍で首都圏へ高齢の両親をサポートのために呼ぶこともできず、主人が仕事で忙しくないタイミングでなければ子連れで分娩台へ上がるしかないと思っていた。幸運なことに主人の在宅のタイミングで出産したが、本当に不安であった。産前産後に利用可能とされていた学童保育の短期利用も、申請したものの空きがなく利用できず、頼れる行政サービスが少なかった。産後ドゥーラのような取組が市でできるようになるといいと思う。
ベビー用品のレンタル事業があると助かる。各家庭で不要になったベビー用品があると思うので、市で再利用できたり、帰省中の家族に貸し出したりするサービスがあったらと思う。チャイルドシートやベビーカーなど、有料でも良いので。図書館でおもちゃも借りられると、とても便利で家計も収納も助かる(自分の故郷の市にはあったので、帰省時にとても助かった)。

未就学児童
特にない。今後も頑張してほしい。
母親が仕事をすると、どうしてもこどもの体調にふりまわされることがある。保育施設でそのような子に対応してくれる先生や施設があれば家庭での仕事のストレスがなくなると思う。
こどもが熱を出したら呼ばれるのは構わないが、翌日の体調次第で登園できたり預けられたりする施設がほしい。もちろん高熱やぐったりしているときに預けたいと思わないが、38度くらいの熱でかつこども本人も家で走りまわっている。こども本人も保育園に行きたがっているし、親も働きたい。
春日部市HPがわかりづらいため見直してほしい。入園手続き等、色々な書面手続きを全てネットで済ませられるようにしてほしい。
流山市を見習ってほしい。
こどもを習い事に通わせたいと思ったとき、充実度が低い、バリエーションが少ないと感じた。春日部市というより勤務している職場の休みが増える、平日休みが取りやすくなればよいと思う。
市役所職員対応が悪い。第一印象のことである。話し方、内容ではない。フロアに入ったときに挨拶もない、こちらを見ない、気付かない、手前の方々、奥の方に座っているの方々、みんな等しく印象が悪い。改善してもらいたい。子育て環境について何とかしようとするのであれば、まず役所内の雰囲気からだと思う。役所の職員は働きやすい環境なのか。職員の中で、男性で、育児休業を取得した方は何人いるのか。こどもが発熱して帰ったことがある人は何人いるのか。その後の仕事の分担など、積極的に協力した人はいるのか。子育ては女がすべきと思っていないか。職員が変わらないのに街が変わることはないと思う。
満足している。
多胎、双子育児のしやすい環境、支援をしてもらえればと思う。例えば、双子ベビーカーが通いやすい、おむつやミルク代の支援、保育園入園のしやすさ、加点、病院への同伴など、緊急サポのようにちょっと見ていてくれる人がいるとありがたい。保育士や幼稚園教諭などへの給与を上げてほしい。辞めにくい職場づくりの支援してほしい。少子化対策をしてほしい。例えば、不妊治療助成、結婚・子づくりしたいと若い人が思えるようなまちづくり、街コン、婚活パーティーなどの積極的な開催や案内をしてほしい。
ファミサポをもっと使いやすくしてほしい。
ダブルケアに対する情報がほしい。
こども食堂などこどもたちのために行動してくれる人たちへのサポートの充実。
子育てしながら就労する人への理解がほしい。仕事を休みやすい環境にしてほしい。子育てに関わる、家庭の仕事に関わる男女差、社会の理解がほしい。仕事を休むのが女性か、病院へ行くのが女性か、残業するのが男性か、疑問を感じる。虐待等、困って悩んでいる人がSOSを出しやすい環境にしてほしい。
「教育・子育ての街」というイメージはあるものの、実際に子育てがしやすい街ランキングで上位にあがってこないため、イメージばかりが先行している。このようなアンケートを取っても改善されることは少なく、市外に住んでいる人にお勧めできる市ではないと思う。子育て支援が充実している、ユニークな支援、独自の制度を設けているわけでもないのでもっと真剣に考えてほしい。高齢者に使う金があるなら子育てや教育をもっと充実させてほしい。
共生社会をこどものうちから教育していきたいと考えている。今の日本は貧富の差が拡大し、それがますますひどくなると考えられる。正直、国政には期待できない今、市民のための政治をしてくれるのはより身近な地方自治体だと思っている。障がい者、生活保護など、いつ自分の身にふりかかってくるかわからない。こどものうちから様々な人々との共生について学び、それがいかに大切で、自分たちに過ぎしやすい世の中であるかを知るべきである。これは家庭教育では限界がある。バリアフリーな空間はハンディキャップのある人だけでなく、一般の人々にも使いやすく居心地が良いものである。幼いうちからみんなが協力し合って共同して生きている空間で、社会や人権について身近に捉えられる市であってほしい。
市役所を建て替えるお金があるなら、病児保育や公立保育所の保育士の給与を見直してほしい。病児保育の定員を増やしてほしい。
引き続きこどもたちのために頑張してほしい。
幼稚園のプレは預ける時間が短いため、その間に仕事することが難しい。働きたくてもこどもがいて働きに出られない家もたくさんあると思う。完全在宅でできる仕事や、子連れ勤務できる仕事を市で紹介してほしい。

未就学児童
<p>出産前に乳児応急手当の講習を受けたかったのだが、予定が合わず受けられなかったのもう少し回数を増やしてもらえると良いと思った。1歳半～3歳5か月の検診の間が長いので、その間に参加自由の同じ年のこどもと親の交流ができる場があると嬉しい。育児用品(抱っこひも、ベビーカー、ベビーベッド、椅子など)、おもちゃ、おむつ、洋服など、まだ使えるのにサイズアウトしてしまって使えなくなってしまうものをこれから使いたい方へあげる譲渡会、もしくはフリーマーケットなどを市内で開催してほしい。</p>
<p>利用していないだけで色々あるようなのでこれから色々参加するために足を運んでみたいと思う。</p>
<p>茨城県境町を見習ってもらいたい。</p>
<p>病児保育を事実上利用できない。要件が厳しすぎる。枠も少な過ぎである。公務員のように気軽に年休を取得できる組織ばかりではない。春日部市の人口減を憂うのであれば、そういった目に見えない部分に力を入れて見てはどうか。当該制度を利用できないため、体調不良時は祖父母(藤沢、大分)に来てもらっているという事を市長はじめ、市の幹部の方々は理解してほしい。保育園に通わせる共働き世帯からすると、この問題の解決なく「子育ての充実」を訴えられても全く共感できない。</p>
<p>昨年出産をし、1歳になるこどもがいる。毎日平日3時に流れる放送は誰に向けたものか。保護者や下校途中のドライバーに安全運転を注意喚起するものであれば要点を短く放送してもらえないだろうか。放送時間が長い分、起きている人には普通のことで寝ている赤ちゃんは目を覚まし、ほとんど泣いて起きる。私もやっと寝かしつけても3時になると起こされる。この1年いつまで我慢すればいいのだろうと思いながら過ごした。自分の家で静かに寝かせてあげられないことはとても辛い。どうかご理解、検討をお願いします。</p>
<p>諦めている。</p>
<p>ヤクルトのように仕事先にこどもを預けて仕事ができる職場が増えてほしい。</p>
<p>親が病気のときの支援はハードルが高く、なかなか手を出せないなので、お試しできると使いやすくなると思う。集計感謝する。</p>
<p>仕事と家庭の両立はなかなか難しい。世の中の価格高騰も辛い。福祉の仕事の給料ももっと上げてほしい。</p>
<p>このアンケートについて、母親の育休に関する設問(育休後、職場に復帰したか)があったが、回答に育休取得中(まだ復帰していない)という項目がなかったため、希望するタイミングで復帰したと回答した。</p>
<p>クレヨンしんちゃんのイメージがあることから、子育て支援に一番に力を入れてもらい人口増を図ってほしい。</p>
<p>さいたま市と同等を望む。</p>
<p>社会全般、母子家庭ばかりが優遇されるのは納得いかない。それなら子育て世帯全体がもっと楽に子育て楽しめるような社会づくりをしてほしい。日曜日一人になりたいときもあるが、日曜日預けようと思っても3人分の保育料払うほどの余裕はない。かと言って親にも預かってもらえない。1万円の価値がこの30年で半分と言われるほど経済的負担が多い中で、子育て支援の在り方はひどい状況である。若い人がこどもを産みたいと思える環境ではない。</p>
<p>お金がない。仕事が休めない。目を離せなくて満足に寝られない。</p>
<p>3歳までの子育てが大変であった。実家は遠く主人も仕事で不在が多く、ゆっくり美容院にも行けなかった。広報などに、保育室を併設した美容院やカフェなどを載せてくれるといいと思う。</p>
<p>こどもが小さい時は熱が出ると2、3日は仕事を休まなければいけない。急に休める職場であれば良いがそうでない職場もある。その際、午前中だけでもこどもを預けることができれば、その時間仕事の引き継ぎもでき、安心して休める。春日部市にどんな状況でも短時間預けられる病児保育専用の保育所があるとありがたい。就労証明書が週4の16日間勤務でなければ申請ができず、就労時間でも申請ができるようにしてほしい。現在祖父が見てくれているが、祖父も高齢のため毎回は預けられずお金を払って幼稚園の預かり保育に預けている。</p>

未就学児童

病児保育に登録はしたものの、預けたことは一度もない。こども発熱からの夫婦どちらかが仕事の都合を付けて休んでいる。職場の上司世代には「こどもは熱を出すものだから、どんと構えていなさい」と言ってくれる方もいれば「祖父母に看てもらおうことはできないか」と言われたこともある。祖父母に看てもらえないので病児保育を利用すれば良かったのかもしれないが、社会全体が子育て世代に寛容だと良いと願うばかりである。休むのは当然とは思っていないし、仕事の穴を埋める努力もしている。定時に仕事が終わるように計画的に進めるが、残業している方たちに申し訳ない気持ちで職場を後にすることもある。我が子と過ごせるのは幸せだが、仕事との両立となると、負の十字架を背負っているような気になるときがある。これからの人たちが、子育てをすることで肩身の狭い思いをすることなく生きていけるようお願いする。

どんな親でもこどもは親のことが大好きだと思うので、親自身も心身健康で幸せでないといけないと思う。虐待する親は本人も虐待を受けていたと思うので、親子共に支援が必要だし、病気や障がいのある家族の面倒を看ている他の家族も学校や仕事など自分を犠牲にしないようなサポートを受けられるようになったらいいと思う。もしそういうサポートがあるのならもっと広く知られたらいいと思う。SNSなどいじめの原因になるものに対する制限などもどうにかした方がいいと思う。

病児保育施設が増えてくれたら良いと思う。次男が4月から保育所入所予定で、私は無職なので職探しをした。ショッピングモールの専門店の求人があり、面接してもらった時にこどもが熱を出したときは誰がお迎えと面倒を見るのかと質問された。基本的に子育ては私中心でしており、長男が保育園児の時に病気になったときも仕事を休んで面倒を看ていた。今回も同様、私が仕事を休み面倒を見ることになるかと伝えたところ、そうなる店に迷惑がかかるので困ると言われた。小さいこどもがいる母親が働きにくい理由はこれかと改めて思い知らされた。案の定内定の連絡は来ず、次に応募したところは理解があり採用してもらえた。病児保育は予約自体戦争でほぼ預けられないと聞いている。それだったら自分が仕事休んで見るしかないかと割り切って今までやってきた。企業側も人手不足で何回も休まれると困るのも理解できるが、預けられる施設が少ない以上これからも働きたいけど働けないママは居続けるんだろうと思っている。

市役所の劣化で新設する必要があると思うが、まず他にやるべきことがたくさんあると思う。口だけではなく実行してほしい。実行してくれないのであれば選挙への投票には今後は行かない。必ず受け止めてもらいたく書いた。よろしく願います。

特にない。現状のままで満足である。むしろ今の制度を継続してもらえれば幸いである。

教育、こどもに関する人材と予算の確保が重要だと思う。また、以前広報かすかべの記載の中で、議会での議事の可否決の結果を見たときに、教育以外の案は全て可決され、教育に関する案だけが否決されていて、こどもに関する施策が軽視されているように感じた。

共働きなので、小学生の壁がとにかく不安である。春日部市に限った話ではないが、せめて小学3年生くらいまでは時短勤務が取れると安心だと思ってしまう。学童もなかなか入るのが大変だと聞かし、入れても寂しい思いをさせないか心配である。

こどもが安全に保育、教育を受けられる体制づくりをしてほしい。学校、幼稚園、保育園などへの施設、設備面を含めた予算の増加を希望する。また、それらの施設で働く人たちへの労働環境の改善をしてほしい。

こどもがコロナやインフルなどで休む場合、預かってもらえる施設がほしい。

自治会に入っていないため広報が届かないので、子育て支援の情報が一切入らなくなった。他の町ではシルバー人材の方が自治会に入っていない家にも広報等届けてくれるので情報が入るとのことなので、そのようなものがあると嬉しい。

妊娠悪阻で寝たきりを経験した。こどもを見てくれる人が夫しかおらず、本当に支援がほしい状態であった。今後も私が病気などした際、祖父母が近くにいない環境なので、こどもの養育者不足は課題である。他自治体ですでに始めているベビーシッター助成制度は是非始めてほしい。また、ファミサポの登録をもっと簡略化してもらいたい。

市から子育て環境の整備や支援を行おうとする意欲等を感じないので、市に対してそもそも何も期待していない。適切な時期に市外へ転居することを考えている。アンケート調査に関しても、そもそも保護者が企業で就労していることを前提として作成されており、自営業者等の存在が全く考慮されていない。質問項目自体の視野が狭すぎる。アンケート調査の趣旨・意義に疑問を感じる。

未就学児童

病児保育をもっと増やしてほしい。学童の時間も微妙でフルタイム共働きには辛い。近所の人は専業主婦ばかりで、そうしないと子育てできない現状を感じる。旗振りやお迎え時間を考えると今後は働くことは厳しいと感じる。医療従事者であり仕事が好きだが、こどもも大事である。地域の医療に少しでも貢献したいが、今後は子育て優先となり働けないのではと不安を感じる。

とても老人が多く、こどものための施設が少ないといった印象である。駅前に大きなマンションが建つと聞いて、新しい若い世代が増えれば地域のこども向け施設も増えるのではと期待していたが、マンション建設が全く進んでいないので地域住民が反対しているのではないかと不安である。このまま建設されなかったら、この街は何も変わらないのではないかと本当に不安である。春日部市に引っ越してきた理由は戸建てを建てるにあたり希望の広さ、金銭面でこちらの地区を紹介されたからである。きっとそういった方はたくさんいるし、今後も増えてくると思う。だが、正直多少無理をしてでも都内に住めば良かったと後悔している。都内と比べると春日部市は子育て支援が少ない、保育料がとても高い、医療施設が充実していない、近隣住民は老人ばかりで友人ができる気がしない、昔からの住人ばかりで馴染めない、春日部駅は良いがそれ以外の駅が不便すぎる、街灯が少なく夜間が怖い。出産のお祝いでも苗木がもらえるとのことだったが正直いらぬ。それなら千円でもいいのでギフトカードももらえた方がましである。私たちの税金を上手に使ってほしい。

未就学児がいる母親が働きやすい環境整備を希望する。

現在2人のこどもを育てているが、仕事と育児の両立にとっても苦労している。特にこどもの急な体調不良時の対応にとっても困っている。病児保育やベビーシッターなどがもっと増えて、その情報が共有されると助かる。

保育園申請にあたって保育課に何度も足を運んだが、窓口担当の女性がいつ行っても親切で説明もわかりやすく、気持ちよく利用できた。市役所に新しくできたキッズルームもきれいで使いやすい。今後はフードフェス等、こどもたちが楽しめるイベントが増えれば良いと思う。こどもが増えて埼玉一の教育都市になれば良いと思う。頑張してほしい。

第2子を出産し、育休中に育児と両立できる仕事に転職した。夫、実家、義実家全て忙しく子育ての協力は頼めず、家事、育児は全て私が担当した。私は転職できたが、そうでない場合、市のサポートやベビーシッターなどに頼るしかないと思う。今後仕事が続けたくても続けられない方や同じような境遇の方にもできるだけ優しく寄り添った市のサポートを期待する。難しいとは思いますが、困ったときに誰でもすぐ頼れる対応できる市のサポートがあればとても助かると思う。

経済的に保育所に預けてフルタイムで働きたいが、迎えに行かないといけない時間があるのでなかなか正社員での仕事を見つけることができない。ひとり親家庭、非課税世帯の支援は手厚いが、該当しない世帯の負担が大きい。

提出書類のデジタル化が進むと書く書類が減って助かる。

父親がもっと育児や家事に取り組めるよう、父親学級を行ってほしい。共働きとなれば父親の協力が大前提である。

埼玉県の中では子育て支援のランキングも上位と記事で見たことがあるが、実際そのように感じたことはない。右に倣えの施策ではなく、もっとニュースに取り上げられるような取組を春日部市からしてほしい。せっかくクレヨンしんちゃんもあるのだから。今後不安なのがいわゆる小学校1年の壁である。現在は保育園が7時から預けられるが小学校になったらそれはできなくなり、つまり仕事を退職や転職せざるを得ないことになる。全国でも色々な自治体が取組を開始していると思うので、共働き世帯が安心して働けるような子育て支援をお願いしたい。

ホームページや広報誌といったものも良いが、LINE等のメディアを通しての情報提供もほしい。保育と支援センター等の情報を得る際にいくつものサイトを見ないといけないのが大変である。

子育て支援とは関係ないが、新庁舎のエレベーターがおしゃれすぎて、ボタンがわかりづらかった。ごみカレンダーの配布場所も以前と違って遠く、利用者の使いやすさにも注視してほしいところである。

子育てがしやすい市にしてほしい。

未就学児童
産後の子育ての疲弊に対し、こどもを連れて数日入所できるような施設(看護師が子を見てくれるサービスあり)を作してほしい。一人では子育てが辛いときや頼るものが必要なときに、ファミサポなどのパンフレットはもらっていたが、産後で寝不足などあり内容が頭に入らないためいまいち利用の仕方わからず、手続きにも時間がかかる、出向かないといけないなど、頼りたくても日中一人で育児を行っている場合に頼ることが困難なことが多く感じられた。こどもの検診や予防接種など必然的に外に出る機会があるときにその情報や説明会など触れる機会を増やし、簡単にかつ他の事業と一緒に利用検討できるように、もっと横のつながりがあると良いと思う。
新しい市役所のキッズルームの利用時間などがわからない。市役所に用事があるときのみ利用できるのか、いつでもふらっと立ち寄っていいかわからないので利用できずにいる。
どうしても仕事が休めないときのために病児保育や日曜日、祝日などに預かってくれる所を増やしてほしい。もし今現在たくさんあるのであれば、ホームページや健診の際にお知らせがほしい。
保活よりもいわゆる小1の壁の方がはるかに高く険しく感じる。時短勤務は3歳までとされているが、小1からこそ時短勤務が認められ環境が大きく変わるこどものサポートをしたい。
こどもを保育園へ入れてパートをしているが、入園後半年は病気ばかりで仕事を休むことも多く、思うように働けなかった。1年を過ぎた今も月に1回は体調を崩し、その間は母親が仕事を休んでいる。病気の際に祖父母が近くにいないので困ることが多く、祖父母以外にサポートしてくれる支援がないと正社員は難しいと考えている。
事前予約がなくても病児保育を利用したい。また利用時間を長くしてほしい。
病児への支援についても考えてもらいたい。こどもが熱を出すたび仕事を早退・欠勤し看病するのは大変である。病児保育ができる保育園を作ってもらいたい。
春日部市は老人の街であるがゆえに老人のこどもたちに対する理解が少なすぎる。マンションでもこどもの声がうるさいなどとよく貼り紙されているが、こどもは元気が一番である。そういった理解がないと、子育て世代は住みにくい。よって、まずは老人の教育をしてほしい。共働き世代が住みつく街にするには、放課後の活動の充実が必要だと思う。学校に通うだけでなく、教育のレベルが高ければ優秀な人材(親)は集まる。街全体で優秀な人材育成をしてほしい。
5歳男児を育てている家庭の人間である。時代と共に、こどもを取り巻く環境は様変わりしているのを感じている。どうか春日部市の施策において、こどもに対する事柄に比重を置いてもらえると良いと思う。
4月は保育園入園準備や買い出し、慣らし保育、呼び出し、慣れない保育園生活によるこどもの夜泣き、仕事復帰の調整、書類関係等が忙しい。アンケートは時期を考えてもらえると助かる。
病児保育施設がもっと増えたらひとり親や共働き家庭はとても助かると思う。
仕事で利用したときに預ける場所がなくて困ることがある。急な病気の時など、当日休むことは難しいため、助けてくれる制度があったら嬉しい。
病児保育を実施している園があるのはありがたいが、予約するにも独自のルールがあったり、預かり時間が短かったりして利用していない。フルタイムで働いている家庭のために、利用時間を長くしてもらえると助かる。
病児保育ができる施設が増えたら助かる。またもう少し預けるための条件を緩和してほしい。おかだわんぱくの森保育園をよく利用させてもらっている。系列の病院受診のみで診断書なく預けられるのが本当に助かっている。他の病児保育は診断書が必要という敷居が高く利用しづらい。病院提携はなかなか難しいかもしれないが、預ける敷居をおかだわんぱくの森保育園のように預けやすくしてもらいたい。そして数も増やしてほしい。

就学児童
小さいこどもを育てている母親でもできる仕事を増やしてほしい。内職や在宅ワークなど、仕事をしたくても難しい母親が多いと思う。
箱物ばかりに公金を使って土建屋を儲けさせることしか考えていない市に未来はない。
各施設での取組や事業内容があまりわからないので、もっとわかりやすく提示すべきだと思う。広報ももっとわかりやすくすれば、様々な事業や支援などが目について利用する人も増えると思う。広報も文字が小さい、字の羅列で、見逃してしまいがちかと感じる。必要な人の所へ必要なサポートがいくような働きかけを市から発信したり、行ったりするべきだと思う。

就学児童
こどもと高齢者等の交流を通して弱い立場との関係を教えたいと思っている。人に対する優しき、思いやり、昔からの遊び等。
アンケートの説明文がわかりにくく幅が広すぎて回答しにくかった。時と場合で回答が変動する。
こどもが病気のときは仕事を休めるように、特別休暇があると良い。病児を預ける施設を作るより、はるかにこどもにとっても良いし、かかる費用も少なく済むと思う。
クレヨンしんちゃんをもっとPRした方が良いと思う。
高学年でもこどもを一人で留守番させることは心配である。「一人で家にも、何かあったら行ってくれる」そんなサポートがあると安心である。
子育てをしながら働いている母親が、こどもの病気、怪我、学級閉鎖などのときに休みやすいような改革をしてほしい。
今のこどもって自分の時より忙しいし、「こうあるべき」と社会から見られていることが多いと思う。自分もそんな風に子育てしてしまっている気がする。でもこどものこどもらしい笑顔とパワーを大人が見守って、迷惑をかけたり叱られたりしながらゆっくり大人になってほしい。そんな社会が良いと思う。こどもたちがまっすぐ伸びていけるような施策を期待している。「親の過保護は良くない」とよく聞くが実は「社会の過保護も」と思うことがある。よかれと思ってあれこれこどものためにとやりすぎてよくないのか。健やかに安心してこどもも大人も暮らせることが1番である。
市の職員だが、時短勤務が小学校前までしか使えず、小学校入学と共に時短勤務が終了してしまうので辞めたりしないといけない。他の市ではもう少し長く時短が使える市もあるのでそのようになってほしい。子育てと仕事の両立ができる環境の充実を期待している。
子が体調不良でも安心して休めて、働き口のある環境を整えてほしい。
自治会に入らなくても地域の方とこどもたちが関われる機会があれば助かる。他県から来たものとしては、情報が薄いので小学生の手紙などで祭りが開催される場所やどこで虫が取れるかなどの情報発信をしてくれると助かる。
こどもが保育園や小学校を休まないといけないうき、仕事を有休で休まなければならない。3人こどもがいるので、順番に風邪を引くと有休がすぐなくなってしまうことに悩んでいる。病児保育は時間的に仕事に間に合わない。料金も高い。
もうひとりほしいと思うことがある。少子化で、産める人が産むしかないと考えているからかもしれない。多子家庭は大変そうだが、幸せそうでもある。健常児かそうでないかにもよるかもしれない。幸せになりたいから3人目ではなく、もっと幸せになりたいから3人目なのかもしれない。贅沢、欲張りなのかと感じる。少子化に関する兼業主婦の意見である。
十分すぎるほど充実していると思う。
フルタイムで仕事をすると、こどものやりたい習い事をさせるのが難しい。
英検や漢検を受ける際の補助があれば、もっとこどもたちに受けさせたい。英検の補助は数年前にあったようだが、再開してもらいたい。学校の先生方の負担減のためか、受験者が少ないのかはわからないが、英検は中学校で準会場としての受験ができなくなった。受験料も値上がりして家庭の負担が大きいと感じる。
シンプルに虐待行為、ヤングケアラーの発見が難しい。貧困層もわかりにくいし、こどもたちは今何を食べているのか疑問に思う。物価上昇で食材は高いけど、カップラーメンとお菓子は安い。手軽なジャンクフードに進んでいく家庭が多くなるのではないか。学校や保育園で配られる書類に栄養バランスが大事と記載されるが影響は薄いと考えさせられる。なぜなら共働きと貧困層には、現代で増えた高い食材を買うよりジャンクフードの方が手に入りやすいし、楽だからである。人間はきれいな水と空気、食べ物で生きている。食育は大事だと感じる。
子育て支援のネットでの情報が見にくい。
まず、このアンケートの設問に書いてあった施策の多くを私が知らないということに驚いた。出産が春日部市でなかったからでもあるかもしれないが、情報の周知が弱いのではと感じる。

就学児童
子育てしながら働く母たちへの、会社の同僚からの厳しいシフトへの強要、風当たりが悪いと感じる。こどもを優先した場合、職場での立場は危うく、仕事を優先した場合、こどもを留守番、放置し、関わりが薄くなり、それでいいのかと考えさせられる。昔子育てしていた年配、50代くらいの方々との、考え方の違いや、生活環境が違う者への風当たり、この点が、若い母たちの働く場を狭め、扶養を抜けて働くか働かないかを迷わせ、現実的に収入不足でこどもへ投資がなかなかできないのが現状である。若い世代への働く場をもう少しあたたかく見てほしい。
教員の方々の働き方改革で、今まで以上に家庭学習や民間の塾やクラブ活動が重要視されると思う。そういった習い事等への支援があると非常に嬉しい。
Webのアンケートフォームに辿り着けなかった。識別できるように注釈を入れてほしい。
春日部市は住民の数に対して、市役所職員の数が少なすぎて非常に不安である。教育保育環境を充実させるためには、まずは人員を充実させてほしい。
こどもの教育について、母親だけで勉強を見るのは不安。自分が学んでいた時と教え方が違うため、親も子も混乱してしまうことがある。英語やデジタル教育など、他の地域の方が進んでいる気がするので学校以外でも塾に行かせた方が良くと思うのだが、教育に多くのお金をかけることができないことと、仕事や家事があるため、送り迎えができないことに悩んでいる。学校の教室を借りて、外部委託で英語やパソコン教室、算数などの塾を開く教育支援があれば嬉しい。
こども食堂の設置について、都内では、保育所や幼稚園に併設しており、こどもの栄養や、惣菜なども置くことで、家庭に帰ったときこどもとの時間作りに役立っているそうである。
産後ケアの導入等、他の市より遅れていることが多いので遅れのないようにしてほしい。

## 【2】こども・若者意識調査自由記述

### 1. 施設の充実

16～17 歳
勉強できる場所(カフェや自習室)等を作ってほしい。一人で集中して勉強できる所や、友人と教え合いながらラフな雰囲気勉強できる所など、様々なタイプの勉強スペースがほしい。なるべくお金もかけないで伸び伸びと思う存分勉強がしたい。
もっと運動する場所や図書館を増やすべきである。
穏やかな日常を過ごしていたとしても、どうしても気持ちが悪く下がることもある。そんなときは、手頃な価格で楽しめるご飯を食べたり、カラオケに行ったり、コスメショップや本屋に行ったりと大体は学校の帰り道等を利用していつもとは違う時間を過ごすことでリフレッシュし、「明日も頑張ろう」と思えるようになる。しかし、残念ながら上記のような場所は春日部市ではあまり見かけない。
学校や公園等のこどもが関わる場所の設備を整えてほしい。今は制限が厳しい公園や汚い公共施設が多い。
図書館の閉館時間が早いから勉強するにも長い時間利用できない。また勉強スペースが狭いため人数に限りがあり、行っても利用できないことが多い。
駅が不便。東口から西口への通り抜けがほしい。学生からすると、東口にコンビニ1軒はきつい。駅が不便だと学生も来ない。春日部市内の高校の倍率を下げかねない。駅の中にも何かほしい。東と西の差がひどい。図書館等に大きな勉強スペースがほしい。色々な理由で家では勉強できない学生も多いと思うので、それは最低限あってほしい。より良い春日部市になるためにできるだけやってほしい。
わざわざ 20～30 分も移動して書店へ行くのはなかなか若者でも厳しい。
北春日部駅の発展を楽しみにしている。
図書館や児童館以外にも自習できる場所がほしい。できれば学生に向けて飲食や友達と学び合うことが可能なスペースのある自習室に特化した施設がほしい。
栄えている市のように春日部市も近づけてほしい。
こどもが遊べる公園や広場を増やしてほしい。

16～17 歳
春日部市にはたくさんのスポーツセンター等があると思うが、その施設に加入しないと通えない施設が多々見受けられる。それぞれの施設を誰でも気軽に利用できるようにしてほしい。チケット購入制度を新たに導入する市営プールを設立、または現在ある施設の中に入れてほしい。市民全員がスポーツセンターを利用できるようにしてほしい。
身近な図書館を作ってほしい。学生が夜遅くまで使えるようなものを希望する。
学生が遅くまで勉強できる場所がほしい。

18～29 歳
娯楽施設がもっとあっても良いと思う。
児童館を増やしてほしい。現代の遊びを増やし、アクティビティを取り入れた施設を作ってほしい。
市外で働いている若者には、春日部市の施設を使うタイミングがなく、春日部市の情報を得る機会が少ないと思う。特に結婚や子育てに関する施策を知る機会があるとありがたい。
図書館の学習スペースを増やしてほしい。図書館に子どもがひかれるような新しい本がほとんどなく、表紙が薄くなった本ばかりで入りづらい。
お金の支援ではなく、子どもや若者が集まれる場所、遊べる場所を作ってほしい。
若者の需要に合ったショッピング施設や飲食店を増やしてほしい。春日部市内を対象とするだけでなく、市外からも来たくするような場所があると魅力が高まる。
児童館は増えたが、科学と縁遠い施設ばかりなのが残念である。こどものうちから先進技術や人文研究に触れられる環境(プログラミング、人工知能、豊富な蔵書数の図書館等)を整備してほしい。
食事・食育の面での支援も必要だと感じている。
赤ちゃんが気軽に遊べる施設、買い物がしやすい施設等が揃っていると良いと思う。
街の活性化につなげるために、大型のショッピングモールの増設やリニューアルを行うと良いと思う。若者や子育て世帯が集まる街を参考にした方が良いのではないか。まずは過疎化を回避した方が良いと思う。
駅に商業施設がほしい。クレヨンしんちゃんに関するテーマパークがほしい。(インバウンドが増えるから)

## 2. 若者の意見の尊重・支援

16～17 歳
これからの未来を担う若い世代には大人や周りのサポートが必要である。少しでも春日部をもっと好きになってもらうために、後一步の工夫が必要だと思う。
大人の意見に沿って行動しなければならぬ私たちにもルールを変えられるチャンスを与えるべきだと考える。時代に合わせて市自体を変えていかないと発展するものもなくなってしまっているのではないかな。
若者が都市に流出しないような施策を打ち出すべきである。
子どもや若者の意見をしっかりと聞き取り入れることが大切だと思う。
若い世代の意見をちゃんと聞いてほしい。世の中に流されず、みんなが楽しく過ごせる市になってほしい。
未来を担う若者たちが伸び伸びと過ごしていける地域こそが本当の地域創生であると思う。その思いを後世に引き継いでいい春日部市を作っていきたい。

18～29 歳
選択を迫られたときに、または困難に直面したときにその子どもや若者が自分で判断する力があるのかをよく見極めて、ないのなら周りが判断すべきだと考える。応援してあげるのが良いと思う。
具体的な意見はないが、10代が政治をより身近なこととして捉えることができるような取組を考えていかなければいけないと思う。
こどもの行動や生活などの意見や情報を親に聞く。
市内に若者の参加しやすいコミュニティが少ない。少子高齢化が進んでいるが、もっと若者を対象にした市政を提案してほしい。春日部市はショッピングモールやスーパー、新市役所や駅の高架化など、きれいな公共施設が充実していてとても住みやすい街だと思う一方、働く場所が少ないように感じる。企業の誘致などで長く働く場所があればより若者が定住すると思う。

18～29 歳
若者が残るためのまちづくりを目指してほしい。人口減少が激しい春日部市において、市内で過ごせるようなまちづくりをお願いしたい。現在の春日部市は人口や発展度で上尾市に抜かれたと思う。それがとても悔しく思う。
未就学児や親子のイベントはあるが、成人や学生同士が交流できるイベントが少ないように感じるので増やしてほしい。
子どもや若者の心理的安全・非行防止には、養育者との信頼関係が不可欠である。
若者への支援として、若い世代も気軽に集える場があったら良いと思う。小中学生や高齢者は地域で集える場があると思うが、高校生・大学生と成長していくにつれて地元での居場所がないような感覚があったのを覚えている。若い世代だけでなく、多様な世代が気軽に集える場があることで子どもや若者が抱えている悩みを表出できるようになったり、狭まった視野を広げたりすることにつながるのではないかな。
若い世代の代弁者を一人でも多く市政に送りたい。こうしたアンケートを実施したことからも変革しようという姿勢が見てとれてありがたい。支持政党は違うが、「若い世代の声を聞こう」という議員には、是非頑張ってもらいたい。
子ども・若者を育てている親、あるいは近くにいる大人の意見も合わせて聞いてほしい。
若者へ向けた金銭面での優遇措置が支援の大前提であると思う。膨らむ社会保障費の前に立っている若者へ手を差し伸べる手段と、それを認知してもらい、活用できるようにするまでがセットである。
親は親であり、子どもは子どもであって、それぞれに別の人生があるということをわかってもらえる場を作してほしい。我々の人生は完全に別個のものではあり得ないの言うまでもないことだが、親離れ・子離れをして自立した人生を子どもや若者が状況に応じて送ることができるような支援を検討してほしい。ひとり暮らしを体験し、独立した暮らしを営める環境づくりの支援が進んでいくと良いと思う。
現在の春日部市の商業施設や公共機関は家族連れより年配者が多い。年を重ねても安心して住める春日部市だと思えて良いことだと感じる。実際、公共機関の利便性が高く、住みやすいと感じている。だが、若者の一人として生活する上で若者が尊重される場所はあるのだろうかと感じる。春日部市が遊び場になれば良いと思う。秩序が保たれた遊び場、場所を管理するのは難しいかもしれないが、柏市や流山市のように商業施設以外にも若者が尊重された場所ができたなら良いのと思う。若者とシングル家庭の手当・支援の拡充をしてほしい。年配層向けは国から手厚くされている。若者にも優しい街になってくれたら嬉しい。利便性が高く、住みやすい街・春日部と住む人は皆思い、言っている。年配層やサラリーマン層が多いのも頷ける。良いところは伸ばして頑張ってもらいたい。
子どもが人生の計画を考える機会をもっと与えてほしいし、深掘りしてほしい。甘いところがあればそれを学べる機会もほしい。「計画がない、何をしたら良いかわからない、毎日が不安、何もできない」というループから若者が抜け出せば活気が出て明るい社会になると思う。自己実現のためにたくさん働き、たくさん消費し経済をより回すので支援した分はいずれ戻ってくる。若者には多くのポテンシャルがある。
春日部市は高齢化率が 30%を超えており、介護や高齢者支援の施策が身近に感じられると同時に、子どもや若者への支援は身近に感じられない。重視されていないように感じてしまう。
春日部市だけではなく日本全国に言えることだが、高齢者への制度ばかりが手厚く、働き盛りの若者(特に独身)を支える制度や支援を受けられていると感じたことはほぼない。日本経済を支えるのは労働者であるにもかかわらず、搾取ばかりで働いても働いても一向に生活に余裕が見えることはない。まずは金銭面に余裕が生まれなければ、家族を持つことも考えられないし、将来に希望を持つことなど絶対にできない。
自分たちの未来が明るく見えるような施策など、公的支援がほしい。
結婚するときのサポートを充実させないと新しい子どもは生まれてこないと思う。

### 3. 子育て支援

16～17 歳
ひとり親世帯だけではなく、子どもがいる家全てに支援をしてほしい。

18～29 歳
直接的な支援というより、子育て世代への支援(金銭面の支援、託児所の充実や治安の良さ、公園の有無など)が行き届くことで、今の子どもや若者のみならず、次世代への支援を施すことができるのではないかと思う。
子どもたちへの支援、またその両親への支援となるものがほしい。どちらかだけに注力せず、どちらとも叶うような施策を熟考して実行してほしい。保育園施設の充実化、不登校児がフリースクールという手段を選びやすくする、15歳以下の医療費無償化の検討などしてほしい。日本中の親が移住先の候補に真っ先に挙げるような市になれば良いと思う。
ギガスクール構想に基づくタブレットPCを家庭ごとに購入させる自治体もあるようで、そのようなもので義務教育の経済的な負担が実質的に増えてしまうのはどうなのかと思う。
子育ての面で言うと、私自身が妊娠、出産した際に妊婦健診の助成は非常に助かったが、近隣の市はあるのに産後ケア施設との連携がないことがとても残念だった。春日部市はクレヨンしんちゃんの街というイメージがあり、なんとなく子育てに優しい街というイメージで引っ越してきた。子育てに力を入れたら子育て世帯が増えて市の税収も上がり、未来の納税者が増えて良いことがたくさんあるのではないかと思う。少子化が進んでいる今、各自治体でこれからは子育て世帯の取り合いになると思う。そこで生き残っていける市になったら、もっとより良くなると思う。
おむつなど子育てに必要なものを配送する等、少子化を解決するための施策をやるべきである。子育て支援に力を入れている他の地方公共団体を見習ってほしい。
近い将来子どもを持つことを考えている。子育て支援の充実が最も必要な施策だと思う。子どもを持つ家庭全体への支援が子どもや若者への支援につながるはずなので、これからも引き続き子育て支援をお願いしたい。
子どもがいる家庭を対象に、保育施設のある就職先への就労支援を行い、子育て世帯の増加に力を入れてほしい。
子育て世代や産まれてくる子どもたちが住みやすく、希望を持てる施策を期待したい。春日部市で良かったと思える、強みになる子育て施策を今すぐに実行してほしい。国や他の地域と足並みを揃えた奥手な施策ではなく、春日部市ってすごいと言われるような施策を期待したい。現状を変える気がないのであれば、このようなアンケートも無意味である。若者の貴重な時間をかけて書くこのアンケートを大切に活かした施策をお願いしたい。
子育て家庭への支援をもっと充実させてほしい。高校無償化を進めてほしい。これから子どもを安心して育てられる社会になってほしい。
子どもが家や学校以外で勉強したり、好きに過ごしたりすることのできる居場所づくりを充実させてほしい。子育て支援を充実させてほしい。学習支援や就労支援の周知、充実を推進してほしい。学校を通しての周知・広報、学校内外での学習支援や就労支援の充実、不登校児童・生徒への支援等をしてほしい。
子どもを育てる環境や支援等を増やしてほしい。産めば何とかかなるという大人が多いが、貧しい環境で子育てをしたいと思う人はいない。辛い思いをすることも増えてほしくない。
保育園を無償にしてほしい。保育園で必要な備品をサブスクが無償にしてほしい。
もっと子どもの養育費の補助金を充実させてほしい。
アウェイ育児をしている人向けの集い等があれば良いと思う。小さい子どもがいると正社員で働きにくいので何か対策などがあると良いと思う。
子どもや若者に目を向けることも素晴らしいが、両親の教育やサポートの充実を行っていることが前提だと考える。例えば、両親の教育(母親・父親学級)の充実、ひとり親世代の金銭的・物資的支援などである。
子ども手当でお金をもらえるのはありがたいが、市独自でも補助金や買い物券を追加してもらえると助かる。また、子育て世帯へのアピールにもつながると考えられる。

#### 4. 金銭的な援助

16～17 歳
小中学校の給食費を安くしてほしい。教科書等学校の物は3Rによって地域の環境を守る働きをすべきだと思う。世界規模で見てSDGsの目標を達成するためである。春日部市は住みやすい街だと思う。
大学の学費が高すぎる。大学進学する人に補助金を出してほしい。
金銭的なバックアップがほしい。

春日部市在住の高校生や大学生への金銭的な支援(医療費等)をしてほしい。
春日部市に住んでいる高校生に子育て給付金を上げてほしい。
小学校や中学校で実施される修学旅行等の宿泊学習の参加費を一部補助してほしい。または入学時から積み立てを行ってほしい。
不登校になってしまうのには様々な原因があり、無理に登校するのが正解とは限らないかもしれない。今まで通っていた中学校にどうしても通えないけれど学びは続けたいという人のために、その子と先生が相談した上で書類を通信制中学校に出し、市がそれを一部補助してほしい。
ひとり親への金銭的支援や優遇等をしてほしい。
進学の際の費用を支援してほしい。就職しやすいような支援をしてほしい。
お金がほしい。
今は大学卒業が当たり前で高卒は就職が難しいと聞くので、そういう子どもたちの将来のためにも、学ぶ機会を増やすためにも、奨学金が充実したら良いと思う。駅の近くに無料で夜まで勉強できる場所が増えたら金銭的な問題で塾に行けなくても集中できる場所が確保できると思う。

18～29 歳
お金を給付する。
奨学金は自分への負担が大きくなるだけだと思い行きたい学校も辞めて妥協してしまったので、そういうところが少しでも良くなるように何か考えてほしい。
所得や非課税世帯等の制限なしで1か月の無償化ではなく、中学生までの給食費や医療費の無償化をしてほしい。
光熱費の補助がほしい。

## 5. 学校・教育に関すること

16～17 歳
部活顧問を担う方を厳選してほしい。
学校のサポートをもっと強められないだろうか。
学校教育の他の市との格差を埋めてほしい。さいたま市内の他の小学校では教科担任制の導入や、プロジェクター等、様々な学校の設備の完備が進んでいる。児童・生徒の学びに地域差があってはならないと思う。また、教職員の質の向上にも努めるべきだと思う。生徒の主体性を重んじる教育が行われるよう、教職員への指導を強化するべきである。感情に任せた過度な叱責も改めるべきである。小学校に通う妹の話を聞く限り、改善の余地が十分にあると感じる。学校現場での指導は児童・生徒の人格形成に大きく関わるという自覚を持つことを徹底してほしい。子ども・若者が自分らしく幸せに成長するためには、彼らが多くの時間を過ごす学校現場の環境改善を行うべきだと思う。
日本語が不自由な児童生徒への学習支援をしてほしい。「文教都市」「教育に力を入れている都市」などの良いイメージのあるまちづくりと、全県全国への広報活動。大学が誘致できると良い。個人や企業から寄付を募り、プレート等に名前を記録して紹介してほしい。辞退も可能とする。集金額を明朗にし、次世代を支える事業に有効活用してほしい。
インターネットが小学生中学生を中心に大きな影響を及ぼしていると思う。良くも悪くも人とつながれる時代なので、学校教育の一環として小学生低学年から、情報リテラシー等の教育を取り入れるべきだと思う。また、今の時代、何か不都合なことがあれば、すぐに体罰だと言われてしまう。教育上必要なことと混同しないような明確な体罰基準を設ける、または強化することが求められていると思う。
生徒同士ではなく教師と生徒の関係の見直しも願う。
学校教育において受け身の教育が多すぎる。この日本の現状を変えることができるのは、この日本に住んでいる若者や子どもであるため、より広く自由に思考ができる人間を育てることが最も重要であると考え。これらのことから、子どもや若者が自発性や批判的思考力、論理的思考力を高めることのできる教育を行うために、先生は世の中の動きに柔軟になり、古風な考え方に左右されず、自由な授業または選択をできる市にすべきである。
男女共学化をやめてほしい。別学に通っている、または通っていた人たちの意見も聞いてほしい。

18～29 歳

新社会人に焦点をあてて記入する。人生設計やセーフティネットに関する知識を、インターネット等を活用してもっと広められたら良いと思う。個人的な経験談だが、母子家庭で生活に苦勞していた友人が、今後の経済面の心配などから「こどもはほしくない」と言っていたことが印象に残っている。今の若者たちは生まれた時からネットを通してたくさん情報に触れているからか、大人が思っている以上に現実的で、将来を不安視しているのではないかと感じる。彼らが将来への希望を持てるようになるためには、この不安への対処法を周知させる、そして社会が設けることが一つの方法ではないと思う。老後資金のつくり方、仕事に就けなかったときのセーフティネット、不登校になってからの人生設計など、重要なのに意外と学校では教わらないことがたくさんある。大人でさえ知らないことが多い。人生のどこかでつまづいてしまっても立ち上がり方を知っていれば、若者たちはもう少し希望に目を向ける余裕が生まれるかもしれない。一人でも多くのこどもたちが安心して健やかに生きられることを願っている。

大学を誘致して、こどもや若者とのコミュニケーションを図る場をつくった方が良いと思う。春日部発展のためにも。

こどもがスマホやパソコン等を使う際の制限をより厳しくしてほしい。小学校から情報教育を取り入れ、インターネットを使う際の留意点などを長い期間かけて伝えてほしい。こどもを育てる環境や支援等を増やしてほしい。

こどもの頃からもっと就学教育があれば良かったと思う。春日部市内出身の社会人を小学校にスピーカーとして呼び、こどもたちにもっと将来の仕事を考える時間をあげても良いと思う。

## 6. いじめ対策、悩みごとの相談先や逃げ場所の提供

### 16～17 歳

近年のいじめ問題について、いじめアンケート以外にも対策をお願いしたい。連絡帳等、担任との個人間の会話ができるものか毎日連絡をできるものに、生徒が何かしらの問題が一日にあったら赤色のシールを貼る。何もなかったら緑色のシールを貼る。相手を少しでも傷つけてしまったと感じたら黄色のシールを貼る、というのはどうだろうか。これがあれば被害者側は赤シールを貼ることにより担任に伝えられる。加害者側は黄色シールを貼ることで担任を挟んで謝ることができる。それに加え、加害者側だけがいじめてしまったかとも思い、悔やむことも防げると思う。被害者側は案外重く受け止めていないこともよくあるが、こどもは重く悔やみすぎてしまうと思う。こういうことを導入すれば親同士を挟む大事を回避できるのではと考えている。親が挟まってしまうと自身のこどもが大切なので過剰に怒ったり、話を盛ったりして自身のこどもが有利になるように動いてしまうと思う。そういうことを防ぐためにも当事者のみの話し合いも大切だと思う。

親から一時離れたいときに生活できる場所がほしい。

### 18～29 歳

ふだんの学校生活の中で保健室の先生やスクールカウンセラー等と関わる機会がもっとあれば良いのと思う。身内ではなく関係の浅い人にだからこそ相談できることもあると思うし、よく悩みがあるときはそういう人に相談してみてもと言われるが、いざ誰かに悩みを打ち明けたいと考えたときに、ふだん関わりのない先生に相談するという事は自分にはとてもハードルが高いように感じる。そもそも「誰かに相談する」ということが大きな一歩で簡単に踏み出せるものではないと思う。

今の支援にも十分感謝しているが、もっと何か支援をしてもらえるのであればしてほしい。いじめの被害者が苦しんでいて、加害者はそんなことも気にせず日々楽しそうに過ごしているのはおかしいと思う。警察に相談をしたことがあるが、18 歳を過ぎたら大人という理由で保護されないとされた。確かに 18 歳は大人かもしれないが、守るべき存在だとも思う。家から出たくても 18 歳ではまともに稼げない。児童相談所にも行けないし、どこに行けば良いのだろうか。そういう人たちがもっと安心して暮らせるような児童相談所とも違った新たな逃げ場を提供してほしい。

私も含め、周りで心が辛い若い人がたくさんいるので、そういう人への支援をしてほしい。孤独な人が多いので繊細で孤独な人のための支援をもっと広げてほしい。

児童相談所をつくった方が良いと思う。

## 7. 広報

### 16～17 歳

市広報を毎月届いた日に読ませてもらっている。市の広報に学問や職業に関する情報を載せていただきありがたい。この前は経済学の情報を読んだ。このような情報の記載を増やしてもらえると嬉しい。

どういった支援をしているのかあまり周知されていないので具体例を様々な方法で示してほしい。

どのような施策があるのか調べなければわからない現状が良くないと思う。調べなくても自然にわかるような環境にしていくべきだと思う。

### 18～29 歳

こどもや若者向けにこういう支援があるとか、こういう環境を整備してくれているとか、小さい頃から住んでいて一度も思うことがない。もし何かしてくれているならもっと周知した方が良いと思う。ホームページや広報等、若者は見ないので他の方法でもっと現代的に何か行動した方が良いと思う。

生理用品を学校に配置する施策が理由もなく不採択となっていたが、なぜ不採択だったのか理由を広報誌でしっかりと取り上げてほしい。

若い人に向けてメンタル改善のための手法を果敢に発信した方が良いと思う。メンタル不調を科学の視点で捉えたような情報発信を増やすと良いと思う。

## 8. 交通・道路整備

16～17 歳

通学のバス代が高く、バスも小さいため頻繁に利用しようとは思わないが、部活終わりの暗い時間は犯罪に巻き込まれやすいので、女子校だという点も踏まえてスクールバスの導入かバスを大きくしたり時間帯を増やしたりしてほしい。また、夜遅い時間でもスクールバスによって親の不安や心配の声に寄り添えると思う。

JRの駅を作してほしい。東武鉄道以外の鉄道の駅がほしい。春日部駅をもっと大きくしてほしい。

18～29 歳

工業団地の 16 号につながる橋の下の信号付近で、八木崎駅方面から内牧方面に向かう方の信号で、自転車が渡った後、縁石が閉じていて歩道に入らず毎回車と接触しそうになり危険である。徒歩なら歩道橋を使うので大丈夫だが、自転車は使えず下を通ることになるので改善してほしい。

住民税が高すぎるので別の市への引っ越しを検討している。結婚して子どもができたとしても春日部市で育てるのは無理である。市役所やその周辺ばかり整備されていてそれ以外はないがしろにされていると感じる。道路が狭すぎるし、ボコボコの道も多いからとても歩きづらい。交通事故率が高いのも道路状況が悪いのもあると思う。もっと他の場所も整備してほしい。とても住みづらい。

危険な道が多く、安心して遊べる公園や遊び場もない。危険な道や見通しの悪い道でも車は歩行者に道を譲らず法定速度も守らない。そこを通学路としている学校もあり、子どもを通わせたいとは思わない。

## 9. アンケート

16～17 歳

2度も同じアンケートをやらせないでほしい。

18～29 歳

この年齢で今更答えても遅いと思った。

近所に「どんなサークルがあると嬉しいか」「どんな職場があると良いか」を具体的に聞いて、地域ごとに人気があるもののランキングを公表すれば、サークルを作りたい人や本社移転する企業へニーズがある場所を知らせることができる。すでに近所にあるのに知られていないだけだったら広報のやり方を改善する参考になる。若者が地域ごとに何人ほどいるかを知りたい。ご褒美付きのアンケートといった「オンラインで情報を提供する」「リモートで働ける公共事業」と位置づけて良いと思う。地元の企業へ地元のアンケートを提供しても良いと思う。

このようなハガキでアンケートを取っていることにとっても感心した。

意見がない。

## 10. 学校の設備改善

16～17 歳

駅前を改装する前に、学校の体育館にクーラーを設置してほしい。

18～29 歳

公立学校で石油ストーブをやめてほしい。

春日部市の小中学校はトイレ等の設備が古く、全体的に最低限のものにしかお金がかけられていないようだと言った。もし災害があった場合には住民が避難する所なので、トイレや体育館、教室他、最新とは言わないまでも安全面を考慮したりして改善が必要ではないだろうか。また、ICT化も他の市に比べて進んでいないようで、特別支援学級には電子黒板が配置されていないとか、タブレットを持ち帰れないと言った話も聞く。感染症の拡大が懸念される場合や大雪、台風等の天候の問題で登下校の安全面で懸念がある場合にも有効であると思うので、教員の研修の機会の充実も必要だと思う。

公立学校のトイレの工事や照明のLED化など、施設の改修を進めていただき感謝している。体育館のエアコンの設置を早急に進めてほしい。夏は暑すぎて体育の授業ができない。プールにも入れない。規定の時数や内容をこなすのが難しい。

## 11. 防犯・防災対策

16～17 歳

防災時も安心して暮らせるまちづくりをしてほしい。

街灯を増やしてほしい。

## 12. 環境や景観の美化

16～17 歳

しんちゃんの街として子育て関連の不便さがあまり見られないと個人的には思うが、強いて言うなら道端のペットの糞やカラスがナワバリを張っているところが少し嫌だなと思う。春日部駅から高校まで徒歩で通学している最中に散歩している犬やカラスがごみを漁っているところをよく見かける。

自分的にはそれなりに住みやすくて好きだが、街に活気がなく、微妙に都会なところがなんとも言えないところだと思う。道路などをきれいにして都会感を出してほしい。

## 13. その他

16～17 歳

少子高齢化対策について。

春日部市は行動に移すのが遅いと母とママ友がいつも話している。

高校生が参加できるボランティアや職業体験を増やしてほしい。

18～29 歳

子どもや若者の心理的安全・非行防止には、養育者との信頼関係が不可欠である。

勉強や社会活動を頑張ろうとする者に対して、家庭の経済環境等に関わらず優遇することが重要だと考えている。

高齢者と若者が交流できるようなイベントもあると世代間での認識格差がなくなり、寄り添える社会になると思う。交流は居酒屋のようなラフな場所なら良いと思う。

外国人観光客もたくさん来ている。英語で話しかけられた。クレヨンしんちゃんはすごいと思う。春日部市が大好きである。

自治会のデジタル化をサポートしてほしい。自治会は働き盛りの若者にとって集金や回覧板が大変である。むしろ若者だけ市全体でオンライン集金してから、各オフライン自治会へ分配する方が良いと思う。

成人後に発達障がいと知的障がいと診断されたので、特別支援学校には通っていない。春日部市には私のような人間へのサポートがない。

市役所はいつでも混雑しており、妊婦に席を譲る素振りも見せない。今まで住んだ中で圧倒的に良いところがない。

いつも地域のために働いていただき感謝している。

もっと政治経済について詳しく知ってほしい。

ヤングケアラーへの支援がほしい。ヤングケアラーを生み出さないための施策を考えてほしい。他の同世代の子どもと同じように、心配なく伸び伸びと暮らしていけるようにしてほしい。